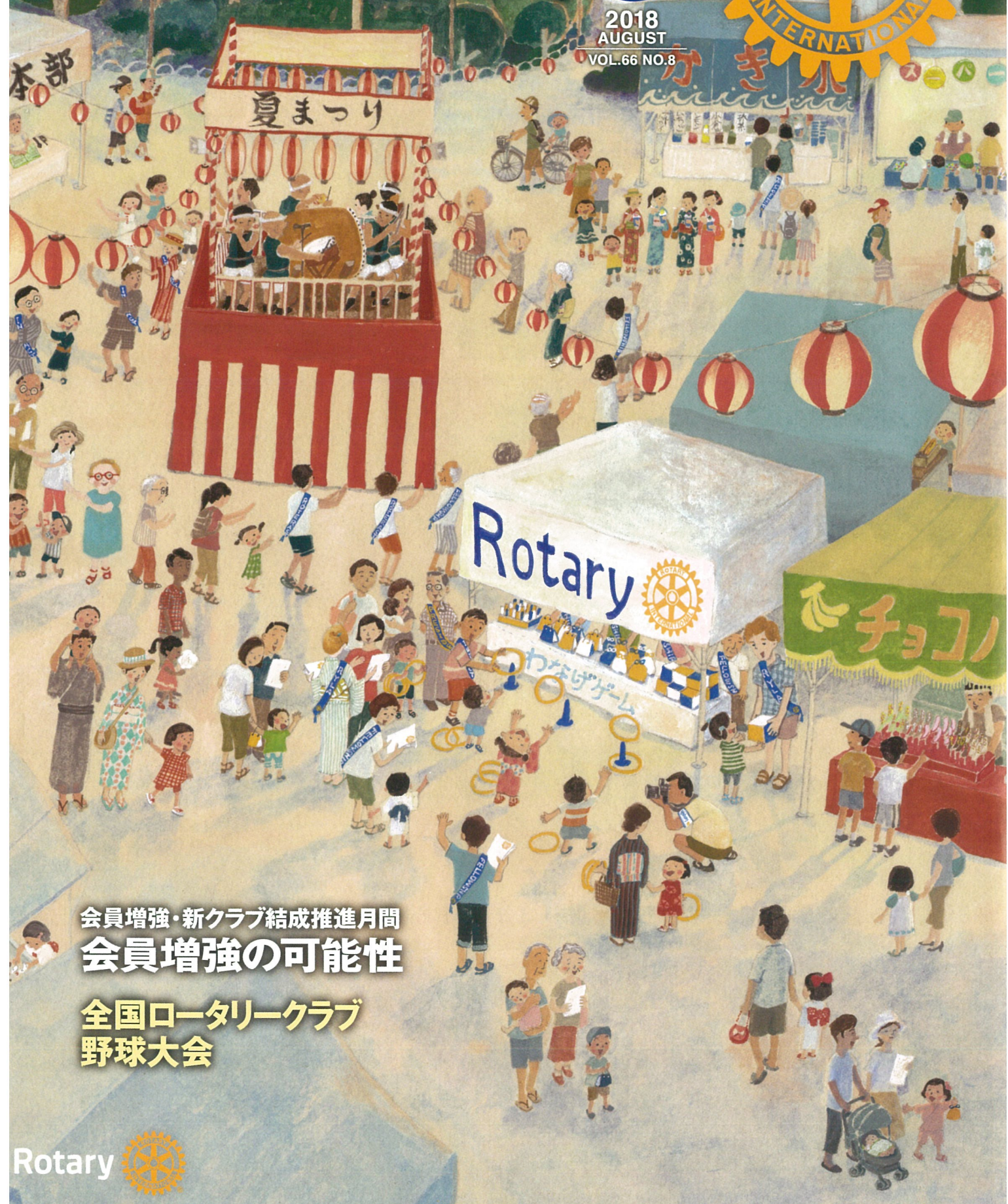


THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友 8

2018
AUGUST
VOL.66 NO.8



会員増強・新クラブ結成推進月間
会員増強の可能性

**全国ロータリークラブ
野球大会**

Rotary 



 **GOOD DESIGN**

FULL HEIGHT DOOR®

フルハイトドア

品格のある美しい輝き 鏡面仕様のフルハイトドア

フルハイトドア「LUCENTE」は、その光沢の美しさから高級家具にも多く見られる鏡面仕様。イタリア語で「輝く」という意味の名をもつドアが、お部屋の雰囲気をもワンランク上の空間へ演出します。色は木目調ブラックと単色ホワイトの2カラーから選択できます。



商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203

フルハイトドア

検索



神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川50 URL www.kamiya-yokohama.co.jp/



フルハイトドアの
神谷コーポレーション



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになろう

ロータリアンの皆さま

「世界を変えなければ、家に帰って家族を大切にしてください」とは、よく耳にする言葉です。これは、家の外のニーズを無視するべきだという意味ではなく、内なるニーズに目を向けるべきだということです。

奉仕を優先していると、プロジェクトや計画立案、ニーズのある人に目に見える形で恩恵をもたらす活動などといったことにだけに注目がちです。しかし、その活動を効果的にするためには、私たち自身の家庭をきちんとする必要があります。ロータリーで言えば、ロータリーの基本理念に従って行動すること、敬意をもって他者に接すること、「四つのテスト」に従うことを意味します。慎重に計画を立て、リソースを賢明に管理することは、私たちの活動の影響を最大限にすることを意味します。

また、ロータリーの会員基盤を熱意ある健康な会員で固めることで私たちの組織の長期的な健全性を守るということを意味します。

ロータリーの会員数はこの 20 年間、120 万人台のままです。会員の増加もなく、会員の年齢層は上がってきています。影響を与えられるだけの知識もモチベーションもないクラブが多過ぎるのです。ロータリーが世界的に何を行っているのか知らないクラブや、ロータリーのプログラムや財団について知らないクラブ、ロータリーの活動にどうやって参加できるかすら理解できていないクラブが多過ぎます。そして、いまだに男性が会員の大半を占めています。ロータリーは、奉仕活動の意欲がある女性に選ばれる団体になれるようなことを十分に行っていないのは明らかです。

ロータリーは何より会員の組織です。自分たちが掲げた目標を達成したければ、まずは会員増強に取り組まなくてはなりません。私たち一人一人が、入会候補者をロータリーに誘うだけでなく、クラブが何か価値のあるものを新会員に提供し、迎え入れられるようにして、会員増強・維持に真剣に取り組む責任があります。

例会に来て戸惑っている人がいたら、席を勧めて会話に招き入れてあげましょう。一生懸命取り組んでいるロータリーのプログラムがあれば、クラブにそのことを伝えて、プログラムに参加する方法を教えましょう。地域社会でニーズを見つけたら、次の例会で話し合しましょう。強く積極的に、世界に影響をもたらす力を持つ組織の一員になりたいなら、まずは内部から始めましょう。そしてロータリーの中でインスピレーションになりましょう。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから

RI R I 会長メッセージ 3

R I 会長 バリー・ラシン

特集

会員増強・新クラブ結成推進月間

会員増強の可能性 7

さあ 集まろう！

ロータリーの会員増強に成功するヒントをご紹介
THE ROTARIAN 8 月号から

女性ロータリアンに聞く、女性ロータリアンの 会員増強・維持のワケ

批判をバネに 女性会員をリーダーに
2017 - 18 年度第 2830 地区ガバナー 佐々木千佳子

良い人材を集めれば、自然と女性会員も増える
2017 - 18 年度第 2780 地区会員増強・会員維持委員長 新井今日子

女性を入れるか、消滅するか
第 2730 地区奉仕活動部門増強委員長 田村香代子

女性ゼロクラブをゼロに
2017 - 18 年度第 2840 地区女性ネットワーク委員長 望月和子

世の中の動きに敏感になることが必要
浜北 R C 橋本佳代子

みんな同じロータリアン
2017 - 18 年度第 2720 地区研修委員会副研修リーダー 作守順子

データで見る日本の会員数

ロータリーは質も量も

念願のクラブ会員 250 人達成！
2017 - 18 年度京都南 R C 幹事 龜田利一

特集

全国ロータリークラブ野球大会 ... 24

全国ロータリークラブ野球大会が
35 回を迎えるまで
京都伏見 R C 松原一郎

若い会員の入会で
クラブも増強 チームも強化
栗東 R C 木下兼一

30 年目にして憧れの甲子園グラウンドに
高島 R C 相田日出夫

いつかは先発メンバーに
久留米北 R C 石田万喜子

野球好きロータリアンの善意を
子どもたちへ
八代 R C 福島和敏

第 35 回大会リポート (6 月 2 ~ 3 日)

第 23 回 R I 日本青少年交換研究会千葉会議
青少年交換プログラムの
さらなる充実のために 28

- 6 ●ロータリーとは
- 23 ●10 月 24 日は世界ポリオデー
- 42 ●パズル de ロータリー／詰め碁
- 45 ●エバンストン便り
- 46 ●財団管理委員長からのメッセージ RI
- 47 ●お知らせ 新 R C / 新 I A C / 地区別クラブ数・会員数一
覧表／『友』9 月号主要記事予定
- 48 ●日本ロータリー分布図／奥付
- 49 ●投稿規定 (ご投稿をお待ちしています！)
- 50 ●内外よろず案内／編集部のおとあがき
- 51 ●パズル&詰め碁の答え／表紙について

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です

2018 JAPAN RYLAセミナー

—— RYLA: 変化をもたらす —— 30

2017 - 18 年度第 2680 地区青少年奉仕委員長
ディーン坂東隆弘

People of action around the world 32

世界中で活躍「世界を変える行動人」THE ROTARIAN 8月号から

よねやまだより 34

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

—— 奨学金制度編 ——

2018 - 19 年度
RI 理事会メンバー紹介 36

THE ROTARIAN 8月号から

2018 - 19 年度
RI およびロータリー財団国内委員 38

2018 - 19 年度
日本国内・各種委員会委員 39

NEW GENERATION 41

ローテックス 山本絵理/ローターアクトター 吉岡 毅

地区大会略報VII 43

第 2520 地区/第 2700 地区/第 2820 地区

CLUB INNOVATION 44

アメリカ デモットカンカキーバレーRC

THE ROTARIAN 8月号から



第 35 回を迎えた全国ロータリークラブ野球大会。憧れの甲子園の土を踏んだロータリアンたちに、笑顔の交流が生まれました (P24 ~ 27)

ロータリーの友 委員会

委員長 片山 主水 (名古屋東南)
副委員長 鈴木 宏 (宇都宮北)
RI 理事 石黒 慶一 (鶴岡西)
RI 理事 三木 明 (姫路)

特別顧問 上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
顧問 柳谷 悦麿 (能代)
田山 雅敏 (上野東)
柳澤 光秋 (高知東)
新本 博司 (那覇)
浅田 豊久 (東京六本木)
相談役 板橋 敏雄 (足利東)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)

地区 代表委員

2500 石岡 幸雄 (帯広北)
2510 櫻井 政経 (札幌)
2520 勝部 民男 (盛岡)
2530 佐藤 和子 (福島中央)
2540 加賀 美奈 (大曲)
2550 村上 龍也 (宇都宮西)
2560 米山 智哉 (三条)
2570 矢島 淳一 (本庄)
2770 恵川 一成 (大宮シティ)
2790 椎名 博信 (習志野)
2800 大泉 好 (酒田東)
2820 小貫 啓司 (水戸西)

2830 葛西 敏 (弘前)
2840 市村 信也 (藤岡南)
2580 田村 浩康 (東京臨海)
2590 今村 嘉男 (横浜中)
2600 滝沢義一郎 (駒ヶ根)
2610 堂田 重明 (富山)
2620 佐藤 正幸 (甲府)
2630 若山 雅彦 (岐阜加納)
2750 大日方 真 (東京赤坂)
2760 古田 嘉且 (江南)
2780 中村 辰雄 (相模原南)
2640 竹中 喜廣 (和歌山)

2650 中西 知 (あすか)
2660 木村 芳樹 (大阪南)
2670 三浦 聖人 (観音寺)
2680 松尾 邦光 (加古川中央)
2690 松山 忠造 (岡山)
2700 浦山 隆行 (門司西)
2710 松下 雅人 (尾道)
2720 赤川 治之 (大分中央)
2730 深尾 兼好 (鹿児島西)
2740 遠田 公夫 (佐世保)
編集長 野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,617、会員総数1,232,332人（2018年6月8日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,266、会員数89,905人（2018年5月末現在）となっています。

2018 - 19年度 R I テーマ



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

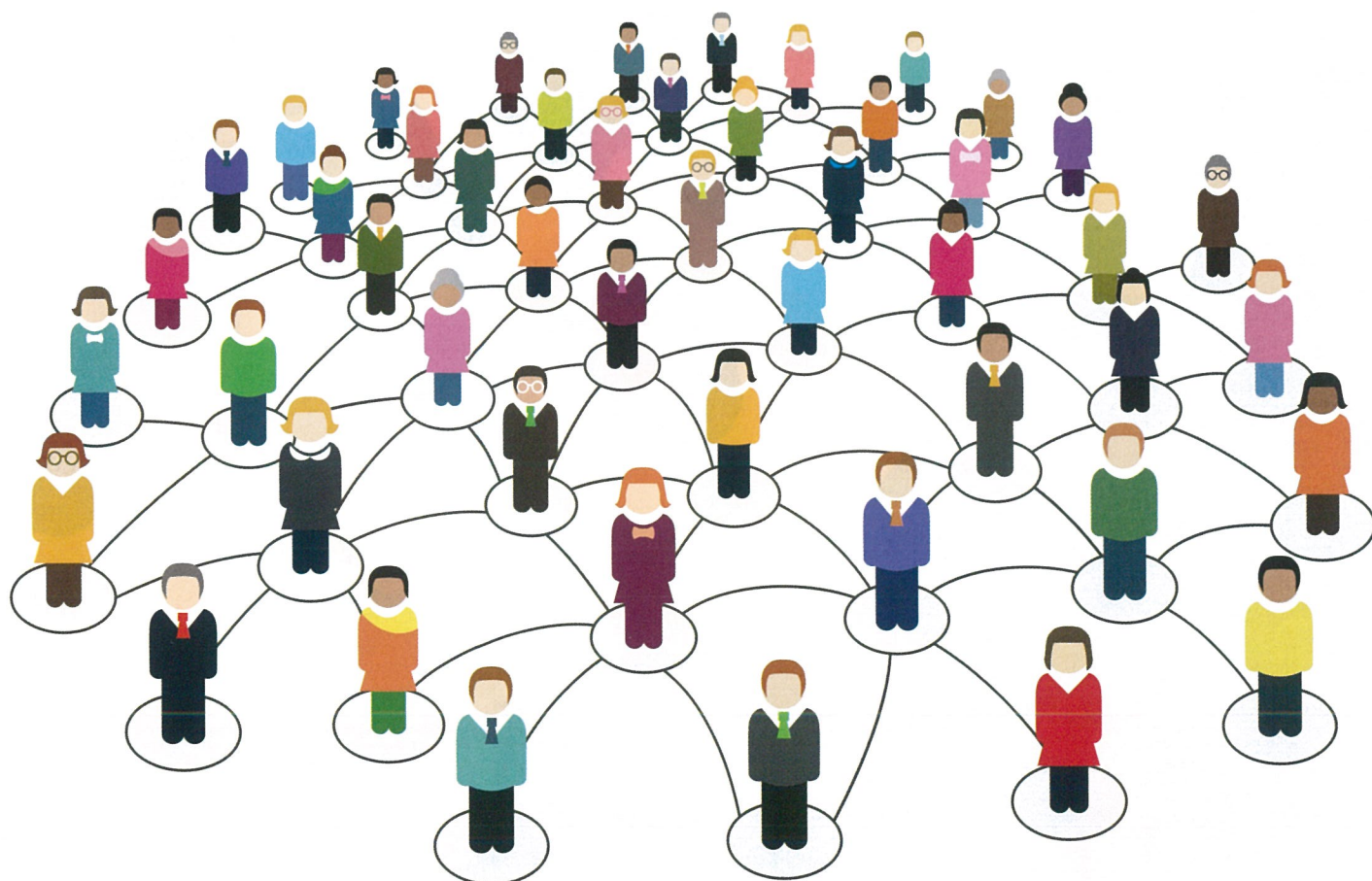
言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

会員増強の可能性

バリー・ラシンR I 会長が会長メッセージの中で述べているように、ロータリーの会員数は長年 120 万人前後に留まっており、このままでは組織の高齢化、活動の停滞は免れません。

そこで、クラブ運営に柔軟性を取り入れて会員増強・維持を図り、クラブの活性化に成功している海外の事例を紹介。国内からは、女性会員に会員増強についての取り組み、特に女性会員の増強について意見を聞きました。データとともに日本の会員増強の可能性を探ります。



さあ 集まろう！

ロータリーの
会員増強に成功する
ヒントをご紹介します

THE ROTARIAN 8月号から





新

たな会員を呼び込むため、トム・ガンプさんは従来の入会促進活動だけでは飽き足らず、積極的に斬新なアイデアを実践しています。ガンプさんが以前会長を務めたア

メリカ・ミネソタ州イーダイナ／モーニングサイド・ロータリークラブ（RC）では、最優先事項として会員増強に取り組んでいます。実際、このクラブがつくった入会促進と会員維持のための10カ条の4つ目に会員増強が挙がっています。この10カ条のおかげで、ガンプさんは七面鳥の着ぐるみを着ることになるのですが、その話は後ほど。

この10カ条の効果はてきめんでした。ガンプさんが会長を務めた2016－17年度、イーダイナ／モーニングサイドRCに31人が新たに入会。そのうち11人は女性、10人は40歳未満です。「94人の会員を擁するこのクラブは以前、第5950地区では中規模クラブでしたが、今や大規模クラブの仲間入りです。地区内のクラブで14番目だったのが、5番目に大きいクラブになりました」と、第5950地区の2020－21年度のガバナーに就任するガンプさんは話します。

10カ条に効果があることが分かったため、ガンプさんは自分のクラブを事例としてパワーポイントの資料をつくり、他のクラブに会員増強の具体的な方法を伝えています。「私は優秀なセールスマンだと言われてきましたが（ちなみに職業は不動産専門弁護士であり開発業者）、新しい会員を呼び込むことは、セールスというより、入会候補者と彼らがクラブに望むことをうまくマッチさせることに尽きます」

会員を増やしたいクラブは、イーダイナ／モーニングサイドRCの方法を参考にしませんか。同クラブの10カ条に加え、他のロータリアンやロータリークラブによる会員増強のための5つの提案もご紹介します。

記事：Geoffrey Johnson

絵：Rocco Baviera



1. クラブの長所を全てリストにする

クラブの有名会員、例会場所の利点、会員数、主催したプロジェクトやイベントなどをまとめたリストを作成しましょう。このリストは入会候補者にEメールや手紙を送る際のテンプレートとして使えます。ただし、メールや手紙の内容は、入会候補者一人一人の関心や興味に合わせてください。例えば、国際的な活動に興味がある人には、その分野に重点を置いたメールや手紙にしましょう。

2. 入会候補者のリストを管理する

手書きでもパソコンで入力したものでも構いません。クラブに合いそうだと思う人たちのリストをつくりましょう。理事会の会合でこのリストについて話し合います。それも、入会促進のコンセプトを話し合うのではなく、具体的な名前を挙げて、誰がいつ、どの候補者に連絡するのかを話し合います。

同時に、ロータリーの身近にいる候補者についても見過ごさないようにしましょう。例えば、会員の配偶者や青少年交換プログラムのホストペアレンツなど、すでにロータリーがどういうものか知っている人たちです。元会員も忘れてはなりません。ガンプさんにも実体験があります。「最近、私たちのクラブにも退会していた創立会員が2人復帰しました。事情があって退会した人でも、後になって時間に余裕ができた時に、戻っておいでよと声を掛けることが必要なのです」

大事なのは自分のクラブを大きくするだけでなく、世界中の地域社会で「世界に変化をもたらす」ためにロータリー全体の力をさらに伸ばすこと。

3. クラブの強みを知る

対象者さえ間違っていなければ、ほとんどのことは強みになります。朝例会のクラブは、9時～5時の仕事に就いている人に向いています。昼例会のクラブは、退職した人や育児から手が離れた世代に向いています。「全てのクラブが全ての入会候補者に合っているわけではありません。自分のクラブに合わない候補者がいたら、他のクラブを紹介しましょう。大事なのは自分のクラブを大きくするだけでなく、世界中の地域社会で『変化をもたらす』ためにロータリー全体の力をさらに伸ばすことです。それに将来、紹介先のクラブが入会候補者を紹介してくれるかもしれません」。ガンプさんは2年前、イーダイナRCからの紹介で自分のクラブ（イーダイナ／モーニングサイドRC）に入会した会員を例にとって説明します。「イーダイナRCは昼間に例会を開いていますが、その会員には昼例会より朝例会の方が都合がよかったのです。彼はすでにボール・ハリス・ソサエティ会員になり、ビール同好会の会長を務め、ロータリー財団100周年記念行事も先頭に立って指揮してくれました」

4. 会員増強をクラブの最優先事項にする

そして、全ての会員にこの点を理解してもらいましょう。「会長や会長エレクトにいつも話しているのは、会長年度を順調に過ごすための最善策は入会者を増やすということです」とガンプさん。新会員の増加はクラブに新たなエネルギーをもたらす、より多くの人々が委員会に関わり、プロジェクトやイベントの運営に参加し、財団のための募金活動を担う人が増えることを意味します。

若いロータリアンにフレッシュな意見を求める

若い人の興味を引くためのアドバイスが欲しいですか？ ニューヨーク州ロチェスターのロックシティRCの例を見てみましょう。ウェブサイトには「私たちはロータリーの次世代を担っています」と大きく書かれています。「バトンを引き継ぎました。これからは私たちの番です」

今年2月に（仮クラブとしては2016年6月から）創立したロックシティRCは、大学の新卒者や若い職業人を対象として、会費を抑え（年間120ドル）、例会の回数も毎週ではありません。「例会の回数が少ないので、毎回の例会の出席率はいつも高いです」と語るのは、クリスティナ・チャートランドさん。長年の親友であるケルシー・クリスチャンセンさんと共同でクラブを設立しました（2人は高校生だった2005年にインターアクターとして出会いました）。「私たちが求めているのは変革をもたらす人たちです。そういう人たちは充実した毎日を過ごしているので忙しいのです。参加はしたいけれど柔軟性が必要な若い人たちが、私たちのクラブに集まっています」

現時点で、クラブには21～33歳の会員が24人と、さらに二十数人の「ロックシティの仲間たち」がいます。会員は口コミとソーシャルメディアを通して集まったため、地元のパブのハッピーアワーを活用して例会を開くこともできます。「私たちが何をしているか一目見ようと足を止める人もたくさんいます」とチャートランドさんは言います。同クラブでは会員が予定を立てやすいように、奉仕プロジェクトは3カ月前に計画します。また、「大人の入門編シリーズ」と題した卓話（テーマは「借金を完済するには」や「住宅の買い方」など）も定期的に開催。これから先もずっと続くように、「毎回、会員が楽しみにしてくれるような例会を目指しています」



地元のボランティアにアピールする

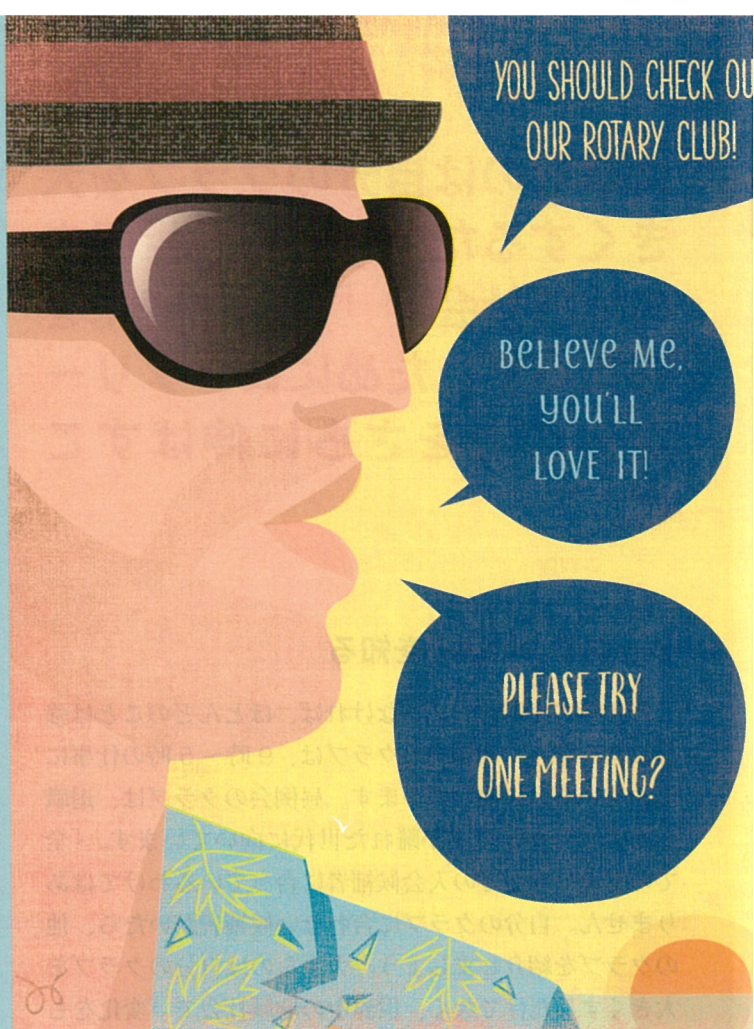
2014年秋、イリノイ州エバンストンRCが「ヘッズアップ、エバンストン！」を初開催しました。これは、地域社会での奉仕活動、ゲーム、さらにある会員が言うところの「団体同士のスピードお見合い」を兼ねたイベントです。

「参加者にはイベント中に親しくなり、その後も連絡を取り合うよう勧めています。話していくうちに、協力関係やパートナーシップを組む新しい方法を探る糸口が見つかるかと思っています」と説明するのは、元クラブ会長のポール・ラーソンさん。「参加者全員に、全員の連絡先一覧をPDFファイルにして配布しています。フォローアップとして役立ててもらうためです」

この奉仕活動を目的とした年に1回行われる「お見合い」には、約25の地元の非営利団体が参加しています。各団体の代表者は、自分の団体をPRする時間が2分ずつ与えられます。この制限時間は厳守ですが、ゲームのように楽しい雰囲気が進められます。話が長引くと、「古くさい70年代のディスコソング」が流れて打ち切られます。「昔のビージーズの曲や『ロッキー』のテーマが流れて制限時間が来る前に、必死でスピーチを終えようとする姿が笑いを誘います」

このPRを90秒以内に終わらせると、ロータリーの鐘が鳴ります。これは、クラブの例会でのランチが無料で食べられる権利ともう一度スピーチするチャンスを獲得したという合図です。この「ヘッズアップ」イベントには、「各団体が喜んで払ってくれる」程度のランチと、イベント後に宣伝資料をたくさん並べたテーブルを囲んで交流する機会が含まれます。

「このイベントは、長期的には会員増強につながる可能性を秘めています。今はより直接的な会員募集活動を補うものとして活用しています」とラーソンさんは言います。それだけでなく、このイベントは、クラブが「地域社会へ奉仕する方法、つまりリーダーのためのフォーラムという独自の価値を提供する方法」でもあるのです。また、クラブも「宣伝」をするので、「ロータリーの存在とその活動に関する認知度を高める機会でもあります」。こうして団体同士のお見合いが成立しているのです。



「若い会員を募集したければ、若い人が集まる場所に出かけていくことです」

5. 行く先々でロータリーについて話す

職場でも、親戚の集まりでも、近所での立ち話でも、パーティーでも。ちょっと練習すれば、驚くほど気軽に誘えるようになります。「何度も断られたことが自信につながりました。思っていたほど傷つかなかったからです」とガンプさん。「それに、ほとんどの人は誘われるとうれしそうです。たとえ断らなければならないとしても」。ここで覚えておくことは、入会候補者を例会に誘うのに悪いタイミングなどないということです。「例えば、休暇のシーズンだからタイミングが悪いと言う人がいますが、私のクラブでは休暇のシーズンに3人も入会しましたよ」。また、ロータリーについて話をするのにふさわしくない場所というものはありません。ガンプさんとメキシコ料理のファミリーレストランで出会って入会した人もいます。「新しい会員との出会いがどこで待っているのかは誰にも分かりません。若い会員を募集したければ、若い人が集まる場所に出かけていくことです」



奉仕を強調する

イギリス・ウェールズ北部にあるフィオナ・バセットさんの住む街には、既に3つのロータリークラブがありましたが、彼女は母親とロータリーのイベントに出席した後、もう一つロータリークラブが必要だと確信しました。

新しい会員を引きつけるため、レクサム・グリンドゥールRC（レクサムは街の名前、オワイン・グリンドゥールはウェールズ史の英雄）は、例会よりプロジェクトを重視しています。「食事会や毎週の例会があるために入会しない人もいると感じています」とバセットさん。「クラブでは、毎週の食事に消えてしまうお金にはもっと有効な使い道があると考えています」。会員は月1回、例会に出席するよう奨励されていますが、この例会はカジュアルな雰囲気なので、ベビーシッターが手配できなかった夫婦が子連れで参加することもあります。テクノロジーに強い世代のクラブであることを生かし、クラブやプロジェクト、さらにロータリー自体の広報はソーシャルメディアを中心に行っています。他のクラブとも緊密に連携しています。レクサム・イエールRCはグリンドゥールRCが軌道に乗るまで支援したお返しに、認知度向上を目的とした大規模イベントでグリンドゥールRCに応援を頼みます。「3,000～4,000人が来場するイベントで、会場にあるもの全てにクラブのロゴが付いているため、誰が見てもロータリーが主催だと分かります」

昨年12月の毎年恒例のクリスマスイルミネーション点灯式では、約1万人が集まりました。これは地元の名士、ラジオ番組のパーソナリティー、町議会が広報に力を貸してくれたおかげです。「レクサムの全住民が私たちのクラブを知っています」とバセットさん。「最初のクリスマスイベントでは6人、昨年は3人が新たに入会しました」。さらに、ポリオ撲滅をはじめとする募金活動でも成果を挙げています。



6. 会員の責任をリストにする

入会候補者と事前に関わりを持つことが大切です。入会候補者は、自分がクラブでうまくやっていけるか、どんな奉仕活動の機会があるのかを知りたいがっっています。リストには、会費、出席ガイドライン、その他のクラブで期待されることなどをまとめておきます。義務ばかりでなく、会員であることで得られる多くの権利も強調しましょう。

7. ゴールはないことを認識する

クラブが望ましい規模になったとしても、会員増強をやめる理由はありません。今いる会員がさまざまな事情で退会することもあるからです。2016－17年度にイーダイナ／モーニングサイドRCに入会した31人のうち、8人が退会しました。3人は転職のため、1人は家庭の事情、2人は仕事との両立が難しくなったため、2人の理由は不明です。残った会員のうち、10人はリーダーシップを発揮する立場で非常に積極的に活動しており、2人は「会長への道」を進んでいます。さらにクラブでは、2017年7月から2018年4月までの間に11人の新会員が増えました。「クラブは成長するか死んでいくか、二つに一つです」とガンプさんは言います。

多様性を受け入れる

2月にロータリーでは、初のLGBTQ（性的少数者）クラブであるサンフランシスコ・カストロRCが誕生しました。このクラブの創立運動への動きは、地区で、LGBTQの会員が平等な扱いを受けていないことを地元のロータリーリーダーたちが認識したことから、トップダウンで進められました。

同クラブの創立会長であるリサ・デ・ゾルドさんは、「地区から多くの支援を受けたことが心強く、大きな励みになりました」と言います。デ・ゾルドさんは、特に2人のパストガバナーの名前を挙げ、「私たちの提唱クラブであり、応援団だった」というデ・ゾルドさんが前に所属していたクラブであるサウスサンフランシスコRCに賛辞を送っています。

デ・ゾルドさんからすれば、新クラブの創立は、すでにある現実が追認されたことを表しているに過ぎません。多くの会員は、以前からロータリーのイベントやプロジェクトに参加していたからです。「このクラブが創立しなかったからといって、奉仕活動をやるつもりはありませんでした」とデ・ゾルドさんは言います。現在、このクラブは、地元団体と連携し、非行や虐待のリスクが高い若者、福祉が届かない高齢者、ホームレスを支援しています。

デ・ゾルドさんは、ロータリーが成長したいなら多様性を受け入れることが不可欠だと考えています。「全ての人に門戸を広げ、認め合う必要があります。世界の平和を目指すなら、まずは自分たちから平和な社会を始めなければなりません」

こうした動きはオーストラリアでも進んでいます。メルボルンのサウスバンクRCの元会長であるスティーブン・アキリナさんによると、オーストラリアはLGBTQのためのロータリーのネットワークが確立されています。6月にはモニカ・マルホルンさんがニュージーランドのクイーンズタウンRCで初のトランスジェンダー（心と体の性が一致しない人）の会長としての任期を終えています。任期中にクラブはLGBTQ「インフォメーション・ナイト」を開催しました。イアンH.S.ライズリー会長（当時）は、手紙でこのイベントの支持を表明し、他のクラブも多様なバックグラウンドの会員を受け入れるよう奨励しました。

デ・ゾルドさんは言います。「全ての中核にあるのは、私たちはLGBTQであるロータリアンだということですが、重点は常にロータリーに置かれるということです」

New Member



Rotary



8. 入会式をお祝いする

「入会候補者に、自分は待ち望まれているのだと思わせることが重要です」とガンブさんは言います。「私たちのクラブでは、入会した新会員一人一人のポスターを作成して、次の例会で会場の正面に掲示します。皆喜んでいきますよ。ポスターを持ち帰ってもいいかと聞いてくる人もいますし、母親に贈りたいという人もいました」。新会員を歓迎するのも大切ですが、クラブを健全な状態に保つには、現役会員の維持も忘れてはなりません。ロータリーで充実した経験ができ、会員であることの価値を存分に生かしていると思えば、現会員は喜んでゲストを例会に連れてくるでしょうし、参加したゲストも魅力的で自分を歓迎してくれるクラブであれば、入会したいと思うでしょう。

9. 粘り強く

1回や2回誘ったくらいでは例会に参加してもらえないこともあるでしょう。そういう人にも声を掛け続けましょう。「私のフィットネス仲間は、私に例会に来るよう説得するのに2年かかりました」というガンブさんは、2013年に例会に1回出席した後、すぐにクラブに入会しました。

10. 精力的に

ガンブさんの七面鳥の着ぐるみが訴えているのは、プライドなど気にするな、ということです。「サンクスギビング（感謝祭）の1週間前、候補者リストに名前がある人たちと連絡を取り、次の例会では私が七面鳥の着ぐるみを着るからぜひ見に来てくれと誘いました。そのうち数人が誘いに応じてくれ、さらにそのうちの数人が入会しました。要は、クラブの例会やイベントを楽しく活気あるものにすることです。他に試した簡単なこととして、例会のテーブルの中央に奇抜な飾りを置いたこともあります。これが会話のきっかけになるのです。例えば、イースターにはプラスチックの卵を入れた籠をテーブルの真ん中に置きました。この卵の中にはロータリーのロゴを印字した青と金色のM & M's（マーブルチョコレート）を詰めました。聖パトリックスの祝日にはシャムロック（アイルランドの国花、三つ葉のクローバー）に会員の写真を印刷したものを飾りました。クリスマスには、アルミホイルでつくった木で同じことをしました。私のクラブは誰でも歓迎する雰囲気なので、入会候補者が一度例会に出席しただけで入会してくれることもあります。風船でもポスターでもリボンでも、なんでもよいのです。とても役立ちます」

はじめの一步を後押しする

4月の^{*}アーチ・クラumpf・ソサエティ入会式で、ルスティコ・チト・レクト・ジュニアさんは、26歳だった1980年に、自分の意思に反してロータリーに入会したと語りました。「入会したばかりの私の親友が、シカゴの国際大会に参加しました。この年はロータリーの創立75周年で、フィリピンに戻ってきた親友はロータリーにすっかり夢中になっており、無理やり私を例会に連れて行こうとしました」

当初、レクトさんは親友の熱意を理解できなかったと打ち明けました。簡単に諦めない親友は、ある日レクトさんをランチに誘いました。レクトさんには内緒でしたが、行き先はロータリーの例会だったのです。「ちょっと驚かされました」とレクトさんは振り返りますが、ロータリーを知ったレクト青年はすぐに夢中になりました。「会員になってからというもの、私の熱意がやむことはありません」

レクトさんはリパサウスRCの会長やフィリピン第3820地区のガバナーなどの役職を歴任しました。ロータリー財団への多大な寄付にとどまらず、妻のリディア・ミラルさんと共にロータリー青少年交換プログラムのホストファミリーを務め、ポリオ撲滅活動に参加し、2013年に台風によって被災したミンダナオ島住民への支援もしました。これも全て、粘り強い友人がレクトさんを「説得」して最初の例会に出席させたからです。

会員増強・維持

国際ロータリーでは、クラブの会員増強と維持を支援するため、さまざまなリソース、ヒント、ツールを提供しています。詳細は rotary.org/ja/membership をご覧ください。

Annotation

アーチ・クラumpf・ソサエティ (Arch Klumph Society)

ロータリー財団の創始者アーチ・クラumpfにちなみ、2004年10月創設された財団で最高に荣誉ある認証プログラム。累計25万ドル以上寄付すると入会できます。国際ロータリー(RI)本部の17階には、入会者の肖像が飾られます(承諾した方のみ)。



女性ロータリアンに聞く、女性ロータリアンの 会員増強・維持のワケ

世界の女性会員の比率が約 20%であるのに対し、日本は約 6.6%。女性ロータリアンを増やすにはどうすれば良いでしょうか。女性会員に、女性の会員増強・維持の理由について聞いてみました。

※数値はガバナー月信に基づき、『友』編集部で集計、グラフ化したものです

批判をバネに 女性会員をリーダーに

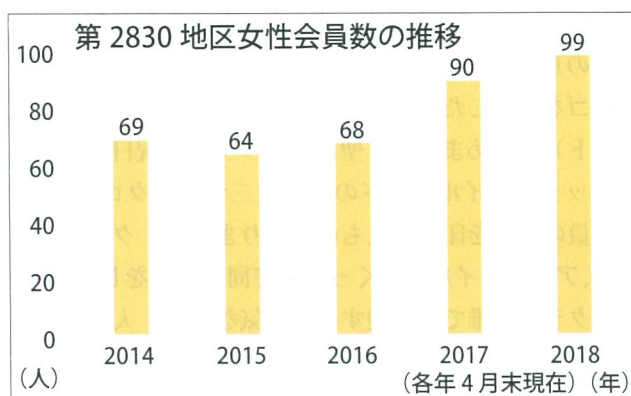
2017 - 18 年度第 2830 地区ガバナー 佐々木千佳子（十和田 R C）

2005 年、私がロータリークラブに入会したのは、会員だった夫が亡くなりその跡を引き継いだ形でした。当時は十和田ロータリークラブ（R C）初の女性会員ということでひどく緊張した覚えがあります。入会后、古くからの会員に「ロータリーのステータスが下がった」との批判を受け、退会することも考えました。しかし、自分の前向きさと頑張り屋の性格が辞めることを拒みました。時間の許す限りセミナーや活動に参加して、翌年にはクラブ幹事を務めました。この時、ロータリーを知ることができたと感じます。幹事を経験したことがプラスに働きました。

男性会員だけの例会では、時には激しい討論になる場面もありましたが、女性が入ったことで雰囲気が変わり、穏やかな例会が増えてきました。その後、数年がたち、他のクラブにも女性が入会し、1 人 2 人と増えていくにつれ、男性会員の意識も変わってきたと感じます。

とはいえ、女性にロータリーへの入会を勧めるのはとても難しいものがあると思います。家庭、仕事、子育てと忙しい日々の中、周りの人々の協力を得られるかどうかが入会に大きく影響します。

当地区の女性会員数は微増ですが、確実に増えていま



す。私はガバナー公式訪問の時に、イアン H. S. ライズリー国際ロータリー会長（当時）が「世界の女性会員の割合が 20% 強に過ぎない」と、男女比のアンバランスさを訴えていたことを話し、「せめて 100 人にしましょう。達成したら女子会をします」と宣言しました。

「女性はいれない」と公言していたクラブもありましたが、変化が出てきました。「初めて女性会員を入れるときは 1 人ではなく、一度に数人を入れた方が例会に参加しやすいですよ」とアドバイスしました。おかげで年度内に 100 人の入会を達成し、女性会員の比率も 8.4% となりました。

公約通り、6 月 10 日、当地区で初めての女子会「女性ロータリアン研修会」を開催しました。講師によねやま親善大使の于咏氏をお迎えし、企画も進行も全て女性だけで、米山記念奨学会について勉強しました。とても楽しく、参加者には喜んでもらいました。

その時参加した会員に言われた言葉に、ハッとさせられました。「クラブの中で委員長たちはいろいろ勉強の機会があるけど、自分たち女性会員はなかなか勉強の機会がない。このような機会を作ってほしい」「女性会員同士がコミュニケーションを取れる場が欲しい。男性会員の中だと気後れするので……」などなど。女性会員は活動したくてもできない状況があるのだと感じました。女性



会員を増やすためには、女性のリーダーが必要だと思います。今回、女性ロータリアン研修会を開催したことで、当地区の女性会員が増えることを確信しました。

男性、女性の別なく奉仕する気持ちを持った人の集ま

りがロータリーです。この素晴らしいロータリーを広めるためには女性の活躍が欠かせません。各クラブで女性が活躍する場をもっと広げて、女性会員が参加しやすくなることを望んでおります。
(第 2830 地区 青森県)

良い人材を集めれば、自然と女性会員も増える

2017 - 18 年度第 2780 地区会員増強・会員維持委員長 新井今日子（鎌倉 RC）

会員増強・維持はその年度だけでなく永遠に続く、かつ、早急の課題でもあります。だからこそ、2017 - 18 年度の当地区会員増強委員会では少し立ち止まり、整理をすることにしました。現状の増強・維持活動を整理し、データ化を行い、次年度以降にも適用でき、各クラブのさまざまな個性にも汎用性のあるシステムとして考えられた方策の一つが、会員増強委員会そのものの増強でした。

会員増強委員には、委員会に出席するだけでなく、地区内での増強活動で活躍してもらうことにしました。地区のグループごとに担当者を決め、ガバナー補佐との連携を密にし、グループの会長・幹事会に、委員長の私と共に積極的に参加。各クラブとのコミュニケーションにも励みました。

新しい試みに戸惑いながらも、増強委員 14 人全員で、会員増強・新クラブ結成推進月間の 2017 年 8 月から 2 か月間で、地区 67 クラブ中、40 クラブに会員増強についての卓話をして回りました。グループごとに分担してクラブにじかに接することで、クラブの様子が分かるだけでなく、「担当グループの会員増強は自分が担っている」という意識が高まりました。

卓話は、各クラブ会長・幹事対象のアンケート結果を元に、各クラブの要望や、意見、悩みに沿ってカスタマイズし、具体策を提案するものとしました。クラブからは

「新会員を勧誘する手法が分からない」「仲間を増やしたいけれど結果が出ない」など、さまざまな意見を聞き、増強委員会で共有し、今年度に引き継いでいます。

昨年度は、期せずして、順調な会員数純増の結果が出ました。一部の会員だけに任せるのではな



く、増強委員全員が活躍し、クラブ会員全員が増強に励むという地区のムードになった結果だと思います。女性会員の数も地区会員数の 1 割を超えました。日本一の割合になるのも夢ではない勢いです。活躍が期待され、必要とされる人材を求めた自然な結果が数字に表れたのだと認識しています。

また、女性を新会員として温かく育む土壌も地区内に既にできていると感じます。2017 年 3 月には、舟木いさ子バスターガバナー（第 2750 地区）を講演者に迎えて「女性会員の活躍に期待する」セミナーを開催。6 月に開催した地区会員増強セミナーの第 2750 地区の服部陽子今年度ガバナーの講演や、11 月の日産自動車専務執行役員の星野朝子さんを招いた「ロータリーの魅力についてのセミナー」には、200 人近い参加者がありました。

地道に、着々と女性会員数が増え、各クラブでは、女性の活躍は当然のこととする体制ができつつあります。ロータリアンの寛容で新しい意識変化が、女性会員増強につながったのだと思います。地区内の新会員の集いや親睦会はもちろん、青少年交換学生の集いなどでの女性会員の活躍は目を見張るものがあり、頼もしい限りです。

当時の大谷新一郎ガバナーには、「クラブ運営の活性化＝増強・維持である」とクラブに説いて回っていただき、また、会員増強の一貫で、地区委員に女性会員を増やしていただいたことに敬服しております。「ロータリーは素晴らしい」と増強委員自身が実感しております。地区が各クラブを応援しているという姿勢を伝えていけば、クラブとの信頼関係ができあがると期待しています。

女性会員の多い地区

	地区	女性会員数
1	第 2750 地区	527
2	第 2660 地区	293
3	第 2780 地区	251
4	第 2760 地区	231
5	第 2650 地区	230
6	第 2730 地区	214
	∫	∫
11	第 2620 地区	191
12	第 2720 地区	190

□ 掲載地区（2018 年 4 月末現在）

これからも、本当に困っている時、救いの手が近くにある、また互いに救おうと信じ合えるような、次につなが

る会員増強・会員維持を目指します。

(第 2780 地区 神奈川県)

女性を入れるか、消滅するか

第 2730 地区奉仕活動部門増強委員長 田村香代子(都城中央 R C)



第 2730 地区(鹿児島県・宮崎県)では、1993 年に初めて女性会員が入会しました。当地区のような地域では、当時、まだロータリーは男性だけという意識が根強くあり、女性にとっても敷居の高い印象がありました。2005 - 06 年度から、菊池平ガバナー(当時)のお声掛けで、年に 1 度、女性会員の集いが鹿児島県と宮崎県交互に開催されるようになりました。「女性も入れる」という認識が広まるのに 10 年以上かかったということになるかと思います。

2011 - 12 年度には、長峯基ガバナー(当時)が会員増強を強く目標に置き、女性会員に声掛けをし、拡大・増強部門の小委員会として、通称なでしこ 2730 委員会が発足しました。女性会員の勧誘はもちろん、女性集会や講演会の開催、女性ロータリアン同士の情報交換など、女性ロータリアンの会員増強が目的です。この年起こった東日本大震災では、地区としての支援とは別に、なでしこ 2730 委員会として岩手県の陸前高田を訪問するなど支援活動を行い、女性会員同士の一体感や絆が生まれたように思います。しかし、まだ女性会員の入会を拒むクラブも多く、若い女性会員や飲食関係の仕事をする女性会員には「酌をしろ」「横に座れ」などのセクハラ発言もあったようです。

友人と一緒に地区の委員会活動をしていくうちに、「声大きい」という理由で、地区委員会の委員長を拝命しました。地区組織に加わることで、発表の場をいただくようになりました。その中で、男性ロータリアンが女性の会員増強を積極的に行うには動きにくい点があることが見えてきました。他人の目や誤解です。

男性が女性を紹介することは、なかなか勇気のいることです。また、夫がロータリアンであることに理解が浅

いパートナーの中には、誤解を生むこともあるのではないかと思います。パートナーであるご夫人たちの協力を得ることをお願いしました。ご夫人たちの中には案外、交流の幅の広い人が多くいらっしゃいます。その中には、職業奉仕の意識を持つ人もいます。そうした人たちへの声掛けに、協力や紹介をしてもらおうのです。私もそうして声掛けしてもらった一人です。地区大会などで「奥さまにもご協力を」と声掛けもしました。

加えて、ロータリーデーとして東日本大震災で支援に活躍した、釜石の宿宝来館のおかみさん、岩崎昭子さんや山口淑子パストガバナー(第 2520 地区)を招いて講演会を開催。一般の人々も招待して、ロータリーの広報とともに、女性ロータリアンも活躍していることを PR しました。なでしこ 2730 委員会の活動が功を奏したか、時代が招いたのか、女性会員の比率は全国でも常に上位のうちに入ることになりました。

近年、「入会すると女性は退会しない」「積極的に活動する」と良い方に解釈できることを言われますが、「女性はパワーがあって、会員の半数になったら男の出番がなくなる」と冗談交じりに言われるようにもなりました。キャリアの長いロータリアンの中に、女性会員の入会を望まない人々がおおいでになるのも事実です。子どもはすぐに大人にはならないのと同じで、今、^{かし}能を切らなければなりません。ローターアクター、若年経営者、女性など、会員候補者はまだまだたくさんいるのに、会員数にブレーキがかかる一因を考えていただきたいものです。

当地区では、ある程度女性会員が増強されたということで、今年度からなでしこ 2730 委員会は会員増強委員会と名称が変更されましたが、本音を言えば、もう少しなでしこ 2730 委員会を続けたいところです。

女性会員の割合 1 ~ 10 位

	地区	女性の割合
1	第 2750 地区	10.9%
2	第 2780 地区	10.2%
3	第 2590 地区	9.2%
4	第 2730 地区	8.9%
5	第 2640 地区	8.8%
6	第 2830 地区	8.1%
7	第 2660 地区	7.9%
8	第 2720 地区	7.56%
9	第 2770 地区	7.52%
10	第 2840 地区	7.1%

(2018 年 4 月末現在)

かつて、女性拒否のクラブに対し、地区大会で「偏見のある先輩が墓に入るまで待つのか、それともクラブが消滅してもいいのか」と発言し、ロングキャリアのロータリアンをたくさん敵に回しました。それでも若い会員が増えて今ではかなり良い環境になったかと思います。

良いことをしてきた誇りあるロータリーの実績を永続させるために、クラブと地区で力を合わせてロータリーの認知度向上に尽力すべき時です。結局、全ての会員が一丸となることが会員増強の近道、王道と思う次第です。
(第2730地区 鹿児島県・宮崎県)

女性ゼロクラブをゼロに

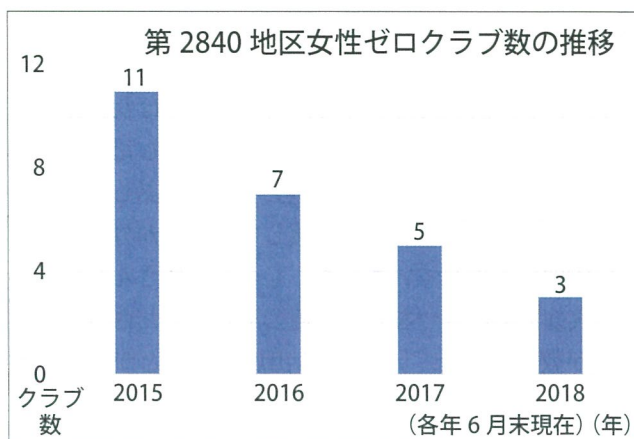
2017 - 18 年度第 2840 地区女性ネットワーク委員長 望月 和子(前橋RC)

私は、前橋RCに2003年4月に入会しました。入会当初、紹介者や会長を含め、数人の会員以外は面識がなく、男性ばかりで話題についていけず緊張しましたが、女性会員2人目ということもあり、特に困ったことはありませんでした。

当時、前橋市医師会副会長の山田邦子さんが、前橋RCの女性会員第1号でした。私も前橋市医師会の理事だったため、山田さんからニコニコボックスなど、分からないことを伺ったり、入会を紹介してくれた医師会の先生からは、多くの会員を紹介してもらいました。会長や幹事から、「どうですか? 慣れましたか」など声を掛けてもらって、ほっとしたのをよく覚えています。

所属していた親睦委員会の人たちとは、打ち合わせで度々顔を合わせることで親しくなりました。開業医という仕事柄、名刺交換の習慣がなく、ロータリーでの名刺交換は新鮮でした。出席回数が増えるにつれて顔を覚え、溶け込めるようになりました。現在、前橋RCは会員124人中、女性は11人です。最近入会した女性会員は、積極的に名刺交換をし、特に女性という意識を持つことなく、何ら違和感なく溶け込んでいます。

女性会員を増強することは、クラブの多様性・柔軟性を高め、活性化につながると 생각합니다。当地区では、女性ネットワーク委員会があり、私は委員長として昨年度、各分区で委員やガバナー補佐に協力してもらい、女子会を実施しました。食事をしながら、情報交換などを行いましたが、好評だったようで、その後も続けている分区



や、クラブで開催しているところもあります。まずは親睦を深め、ロータリーは楽しいということを、実感してもらうことが第一と思います。

女性ネットワーク委員会は、女性会員増強と女性会員ゼロクラブをなくし、女性が入りやすい環境を整えることを目的に2014 - 15年度に設置されました。会員増強委員会との合同委員会を年2回開催し、会員組織強化委員であるガバナー補佐と一緒に会員増強・会員維持について会議を行っています。女性会員の現状や勧誘について協議し、普段感じていることを報告しています。

2015年には、前橋市商工会議所で女性フォーラムを開催し、女性会員ゼロクラブへいかに女性を入会させるか検討する場を設け、女性会員から率直な意見を聞きました。また、2016 - 17年度には、豊川一男ガバナー(故人)から「女性の視点を生かしたイベントを企画してほしい」との意向を受け、「ロータリーちびっこコンサート」を企画。群馬交響楽団のファゴット奏者である前橋RC元会員の夫人にお願いして、プロの演奏家5人に声を掛けていただき、2017年4月に開催しました。

前橋RCでは、女性会員が多くの委員会に所属し、委員長や副委員長として活躍しています。入会時に、会長、幹事、会員の声掛けや、慣れるまでの間、新会員をフォローする人を付ける、メンター制度があるといいと思います。特に女性会員の場合は女性がフォローす



るといい場合もあり、この点では女子会は有効です。

女性が社会で活躍するハードルは高く、子育てなどで時間的制約が多いと思います。環境が整わないと参加しにくいのが現実です。自分の意思だけでは行動できないこともありますから、毎回の例会出席が難しいこともあります。2016年の規定審議会で例会開催に関して柔軟性が高まったことは、女性会員入会への追い風になった

と思います。男女の人数が同数ぐらになれば性差を考えずに、活動できるのではないのでしょうか。

男性会員に伝えたいのは、女性だからという特別扱いの必要はありませんが、女性事業主への理解をお願いしたい、ということです。女性会員の皆さん、積極的にロータリー活動に参加して、ロータリーの良さ、楽しさを感じましょう。

(第2840地区 群馬県)

世の中の動きに敏感になることが必要

浜北RC 橋本佳代子

2007年に私が入会した時、当クラブでは女性会員は私で2人目、現在は7人まで増えました。入会時ほとんどが男性ばかりの例会で、何を話しているのか、また男性会員もどう接してよいのか分からない雰囲気を感じていました。しかし、皆さんがいつも笑顔であいさつをして、優しくしてくださったことが救いでした。「とにかく出席することが大事だ」と先輩方からアドバイスを受け、「実行すれば少し何かが分かってくるだろう」と精いっぱい出席することを心掛けました。仕事の範囲を超えて、いろいろな分野の方の話が聞けたり、普通ではお会いできないような人にお会いできたりと、見聞を広められる場となりました。

諸外国と比べて、日本の女性会員が少ない理由としては、やはりまだ、日本社会全体にある否定できない女性蔑視の風潮の表れだと感じています。今、女性の社会進出、働かざるを得ない社会状況の中、世の中は急速に変化しているのに男性の意識がついてきていないように思われます。ビジネスの世界では、これからは女性と若者の時代とまで言われています。女性と若者はビジネス界

では経験不足でありがちですが、アイデアと実行力があります。特に女性は実生活者、消費者としての知恵と経験があり、粘り強く、可能性を秘めています。それを男性の豊富な経験でバックアップしていただければ、この世の中が男と女というカテゴリーを超えて、



人として快適で楽しいものになるのではと私は想像しています。女性がクラブで増えれば、もちろん場が明るくなり、楽しくなります。多様な意見交換も増え、社会貢献などのロータリー活動にも変化が出てくるはずです。

当クラブは、こうした世の中の動きに敏感で理解のある会員が多く、昨年ホストクラブを務めたインターシティーミーティング（IM）では「女性が輝くロータリー」というテーマで、女性会員増強のためのパネルディスカッションを開催。「他クラブの女性会員とつながりが持てるような仕組みがあるとよい」「子育て世代の女性を誘えたらいい。そのためには、家庭と両立させている会員によるサポートが必要」「女性ロータリアンが社会貢献していることを発信する」など、女性ロータリアンによる率直な意見やアイデアが発表されました。IM後には、女性にロータリーの例会の雰囲気や様子を知ってもらおうと、例会でレディースデーを開催。他クラブの女性会員にも呼び掛け、ロータリーを知らない女性に当クラブの例会に参加してもらいました。妻、母、娘、嫁などと実質一人何役もこなすことが男性より多い女性ですが、男性の理解と協力があってこそ、楽しいロータリーライフ、社会生活を営むことができるのです。

昨年のIMを機会に、女性が参加しやすいルールや例会環境をつくるなど、未来につながる女性会員の増加を多くのクラブが目指していただけたらと願っています。

(第2620地区 静岡県)

女性会員の割合 34～25位 今後、増加が期待できる地区

	地区	女性の割合
34	第2740地区	3.98%
33	第2680地区	4.38%
32	第2500地区	4.51%
31	第2760地区	4.70%
30	第2630地区	4.921%
29	第2650地区	4.927%
28	第2710地区	5.15%
27	第2600地区	5.17%
26	第2570地区	5.25%
25	第2700地区	5.54%

(2018年4月末現在)

みんな同じロータリアン

2017 - 18 年度第 2720 地区研修委員会副研修リーダー 作守 順子 (宇土 R C)

日本の女性会員の割合が低い原因は、女性会員の入会をかたくなに拒否するクラブがまだある、ということだと思います。また、女性は、すでに女性が入会できる他の奉仕団体に所属されている人が多いです。女性の経営者は男性に比べるとまだ少ないと思いますし、地域でいろいろな活動に参加する女性は、経営者の配偶者が多いため、会員としてロータリークラブに入会する機会がなかったのではないかと思います。

女性会員の増強は必要だと思いますが、女性だからとやみくもに入れても目的が違ったら、退会していくと思います。男性会員の増強と同じで、奉仕の理念とロータリーの活動に賛同してくれるかどうかだと思います。

また紹介者との信頼関係も大きな要素だと思います。ただ、クラブに女性 1 人だけでは入りにくいという人もいると思いますから、女性の入会予定が複数同時にあるというのは一つのキーワードになるかもしれません（あくまでも全ての女性がそうであるという訳ではありません）。また、家庭の理解も必要なので、配偶者に会い、ロータリーについて話すなど、家族にもアプローチしてはいかがでしょうか？

私の取り組みとしては、ロータリアンでない女性の卓話者をお招きして入会を検討してもらったり、会員増強セミナーでのパネラーや他クラブから卓話をお願いされたら喜んで出向いています。地区でも依頼された役職は、時間と能力の許す限り、ノーと言わずに引き受けていま



す。5 月に開催された地区会員増強セミナーでは、私もパネルディスカッションに登壇しました。子どもに重度の障害があったことから、支援学校や地元の小中学校、そして熊本地震復興支援など、一人ではできなかったことがロータリーでできたことに魅力を感じ、これまでやってきていることを話しました。複数の女性会員の話を聞く機会を設けてもらったことは、とても心に響きました。

私が宇土 R C に入会したのは 1993 年の 30 歳の時。当時、保険会社の女性支部長から「地元の社長さんたちが集まる会があり、社長としての勉強になるし、交流が深まる」と誘われ、即入会を決めました。女性会員は当時その人だけでした。例会に行くと、創立会員たちが「良く来たね」「また来週も来るんだよ」「辞めてはいけないよ」と必ず声を掛けてくださったのを思い出します。クラブの例会が近付くとその言葉を呪文のように思い出しながら、おそそと例会に出席していました。また、「私にこれをやらせてください」と言った活動を快くさせてもらいました。クラブや近隣のクラブの受け入れの雰囲気がとても優しく、温かったです。

男性会員の皆さん、女性会員もまじめにロータリアンとして活動している、またはしようと思っています。ロータリーの友情を持って、同じロータリアンとして奉仕や活躍の機会を与え、親睦を深めていってください。女性会員の皆さん、私は長いことロータリアンとして生きてきました。途中、家庭の事情などで退会を考えたこともありましたが、クラブの皆さまの寛容な精神と温かい雰囲気そして奉仕活動のおかげで今日までロータリアンとしてやってることができました。どうか、ロータリーの良さを理解するために奉仕活動をし、親睦を深め、クラブを一步出て積極的に活動してください。そしてあなたらしさを出してロータリアンとしての誇りを持って活動をしていってください。（第 2720 地区 熊本県・大分県）

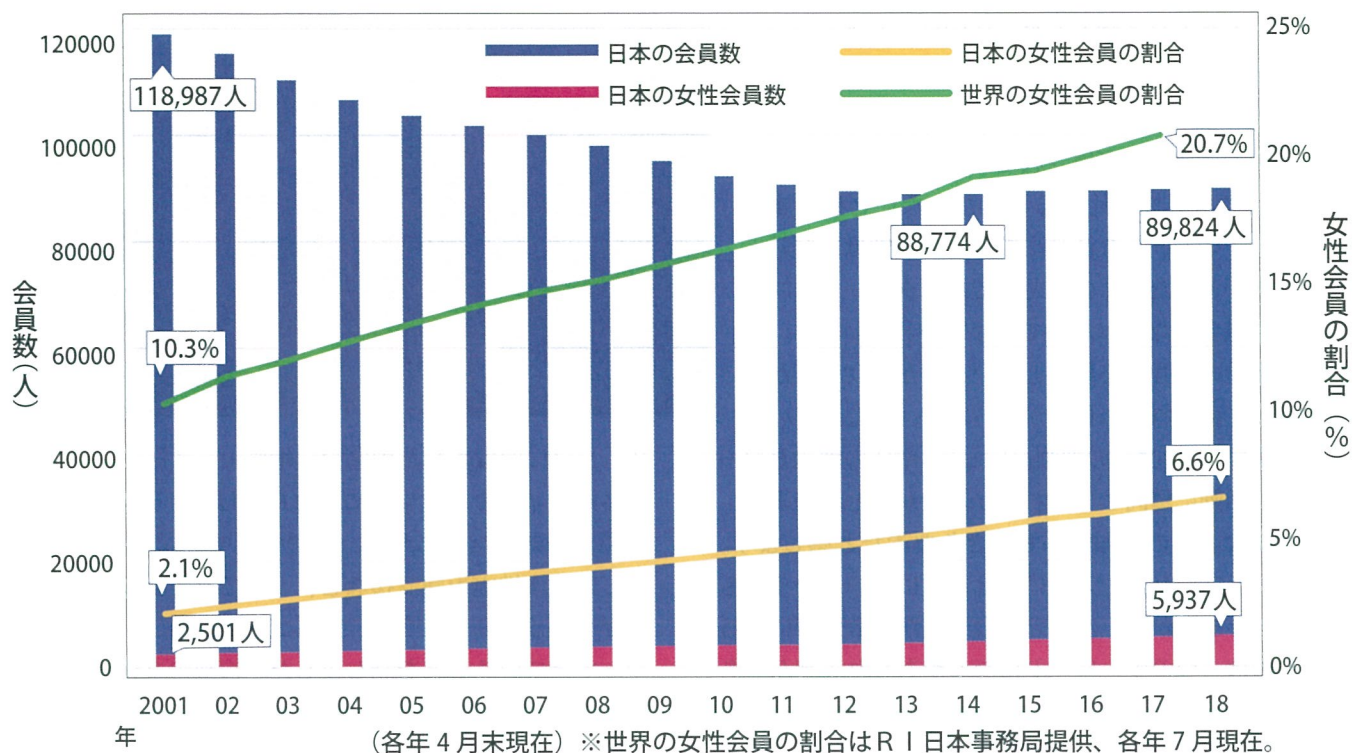
会員増強セミナー開催 テーマは女性会員



5 月 27 日、第 2720 地区で「女性会員について」などを主題に会員増強セミナーを開催。「女性会員の本音」と題した女性会員 4 人によるパネルディスカッションでは、「(女性を) どんどん認めて女性の活躍の場を作ってほしい」「一度に複数の女性会員を誘っては」などの意見が出ました。第 2720 地区の昨年からの純増率(2018 年 4 月末現在)は、5% (女性純増率 21%) と全国 1 位。セミナーの盛況ぶりに「今後も続けたい」と地区会員増強部門長の硯川昭一ガバナーノミニ。増強は今後も続きます。

データで見る日本の会員数

日本の会員数の推移と女性会員の割合



ロータリーは量も質も

念願のクラブ会員 250 人達成！

2018 年 6 月 14 日、千振和雄会長年度第 44 回例会で 2 人の入会があり、念願の会員 250 人を達成しました。

京都南 R C は、今年度創立 65 周年を迎える歴史あるクラブで、4 人のガバナーを輩出しています。クラブの風土である「ロータリアンとして互いに理解し合い、寛容の精神を育み、互いに尊重し合い、いざというときには見事に一致団結する」を大切に引き継いでいます。

当 R C の特徴は、現在公式同好会が 19 あり、非公式なものについては数限りなくあること。従って、例会や各種会合だけでなく、会員の親睦交流は毎日のように縦横無尽に行われています。このような環境で、多種多様で多彩な新会員が入会してもすぐになじむことができます。よく言われることに「ロータリーは量より質だ」が言われますが、私たちは「ロータリーは量も質も」と考えています。もちろん会員選考は妥協することなく厳しく行っています。出席率も大変よく、懇親会の会場選定に苦労することもあるくらいです。

2017 - 18 年度京都南 R C 幹事 龜田 利一



奉仕事業も地域を巻き込んでしっかり実施しています。京都迎賓館における事業や二条城における桜の植樹事業は、新聞やテレビや各種雑誌にも取り上げられ、公共イメージにも大いに貢献しています。このように「親睦と奉仕」を活発に行っていることが結果として会員増強・維持につながり、今回の会員 250 人達成に結びついたものと思っています。

ロータリアンの皆さん、機会があればぜひわが京都南 R C の例会にお越しください。会員一同、心よりお待ちしております。

(第 2650 地区 京都府)

10月24日は 世界ポリオデー



イベントの実施が大切な理由

世界ポリオデーまであと3カ月足らずとなりました。クラブや地区でのイベントの計画は進んでいますか？「世界ポリオデーとは関係なくても、ポリオ募金は毎年やっている」とか、「なぜわざわざ世界ポリオデーにイベントをするの？」とお考えのクラブもあるでしょう。世界ポリオデーにちなんでその前後にイベントを行うことが、なぜ重要なのでしょうか。

1. 一斉に推進して認知度向上の効果アップ

メディアは「…の日」とか「…デー」の話題を好みます。各地の世界ポリオデーイベントが集中的に取り上げられれば、ネット上やニュースに「ポリオ」という文字が多くなります。短期間にあちこちで「ポリオ」という言葉を目にすれば、「ポリオって何？」という疑問を持って調べる人も出てくるでしょう。関心や記憶にとどめてもらうには、より多く目にしてもらうのが効果的です。



2. 「みんなで寄付」

最近では日本でも寄付をしたいと考える人が増えています。例えば「1クリックで1円」のように、少しずつ寄付をして人のために役立ちたいと考えているのです。「世界中の人が共通の目標のために寄付する日」とあれば、寄付しようとする人が出てくるでしょう。

3. ポリオ撲滅活動のパイオニア

世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）のパートナー団体であるWHO（世界保健機関）、UNICEF（国連児童基金）、CDC（米国疾病対策センター）、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団も、それぞれに「世界ポリオデー」を推進します。しかし、ロータリーは何といってもポリオ撲滅活動の先駆者。率先して模範を示す必要があります。

4. グローバルな活動

ポリオ撲滅活動と同様に、世界ポリオデーは、日本だけでなくグローバルに設定された日です。イベントや活動を計画し、その内容をポリオ撲滅サイト（www.endpolio.org/ja）に入力すれば、日本からも大勢が参加していると、世界に示すことができます。



9月7日から全国公開

映画「ブレス しあわせの呼吸」

ポリオサバイバーの実話に基づく映画「ブレス しあわせの呼吸」が、9月7日から全国各地で公開されます。この映画のチャリティー上映会、例会での予告編上映、団体鑑賞会などを行う場合は、世界ポリオデーの推進をお忘れなく。公式サイト breath-movie.jp

お知らせ

※世界ポリオデーに向け、皆さまの地区、クラブで計画中のイベントを、国際ロータリー本部グローバルコミュニケーションズ部までお知らせください。▶▶ globalcommunications@rotary.org

E-mail :

globalcommunications@rotary.org

ロータリー甲子園

今夏の「全国高等学校野球選手権大会」は記念すべき第100回を迎えます。ロータリーでも甲子園で野球大会を行っているのをご存じですか？

特集

全国ロータリークラブ野球大会

全国ロータリークラブ野球大会が35回を迎えるまで

京都伏見RC 松原 一郎

野球同好会結成から対戦試合まで

1978年4月、わが京都伏見ロータリークラブ（RC）に野球同好会が結成されました。会員56人中、メンバーは16人。最初は社会人や中学生を相手に対戦していましたが、やはりロータリアンと対戦したいという思いが強くなりました。検討の末、『ロータリーの友』へ寄稿。1979年4月号に「一度対戦しませんか」の見出しとともに掲載されました。

するとすぐに西宮甲子園RC（現・甲子園RC）から対戦の申し出があり、翌月、なんと阪神甲子園球場で試合を行うことができました。その時の主審はミスタータイガース藤村富美男氏。翌年は京都の西京極球場（現・わかさスタジアム京都）に招き試合。この模様は再び『友』に「甲子園の土を踏んだ！」として掲載され、記事を読んだ広島北RC、東京秋川RC、近江八幡RC（第9回大会からびわ湖八幡RCとして出場）から、野球同好会をつくるので参加したいと連絡が入りました。今後活動を継続するためには、各クラブの交流、親睦が肝心

であると考え、まず広島北RCと試合。次に東京秋川RCが京都を訪問されたのを機に対戦。次いで近江八幡RCとも対戦して交流、着々と全国大会開催への機運が高まってきました。

6クラブによる「準備大会」実施

1981年3月7～8日には準備大会を開催。その日は快晴に恵まれ、上述の5クラブに東京府中RCを加えた6クラブが出場しました。兵庫県警のプラスバンドを先頭に、1塁側からプラカードを持った各チームが堂々の入場行進。西宮甲子園RC会員で、阪神タイガース球団社長、小津正次郎氏（故人）がコミッショナーとしてあいさつしたのに続き、京都伏見RC・玉井公詞主将が選手宣誓をしました。司会は朝日放送の花形アナウンサー・植草貞夫氏が担当。高校野球さながらの内容となったのです。

この準備大会は、ロータリークラブ最初の全国大会ということもあり、地元である西宮甲子園RCの会員の皆さま、とりわけ小津会員の尽力と、球団・球場職員の多大なる協力により実現できたことに他なりません。

第1回大会から現在まで

その後、1982年の第1回大会には18チームが参加。阪神・淡路大震災（1995年）、東日本大震災（2011年）の際には中止になりましたが、今年で第35回大会を迎えました。当初から大会テーマは「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」。現在まで、延べ300以上のチームが全国から参加し阪神甲子園球場でプレーしました。野球を通して広がった友情の輪は、災害時には被災地への支援



準備大会でプラカードを持って入場行進する広島北RC（1981年3月）



の輪となり、困っている人たちへの助けになりました。

大会運営は上記6クラブを中心として結成されたコミッショナー委員会が担います（現在は甲子園RCに代わり京都南RC）。試合形式は当初トーナメント方式でしたが、会場費用の問題や、クラブの参加費用を抑えるために、現在は出場チームがそれぞれ1試合を行う形式

に変更になっています。歴代コミッショナーの考えを重んじ、地区予選を経由せず、全クラブ出場の基本理念は変わっていません。

今後も大会役員・事務局による運営、阪神甲子園球場のご協力を得て、ロータリーの野球大会が末永く続いていくことを念願しております。（第2650地区 京都府）

若い会員の入会でクラブも増強

当クラブでは今年度創立35年を迎えるに当たり、40人弱まで減った会員数を55人にすることを中期ビジョンに掲げています。特に昨年度、会員増強に力を入れて活動した結果、13人の増強に成功。その中でも40代が10人入会したのは特徴的です。そのうち6人は野球同好会に参加し、ほか2人も参加検討中です。

クラブには野球同好会のほかに、ゴルフ同好会、スキー・スノボ同好会があります。若い人をクラブに誘う場合、同好会活動の交流や面白さをうまく伝えるように心掛けています。特に、野球好きな人に対しては全国ロータリークラブ野球大会があり、阪神甲子園球場でプレーできることを伝え、大変興味を持ってもらうことができます。当然、ロータリークラブの本来の目的や意味は伝えていかなければなりませんが、まずは興味を持ってもらい、入会を決断してもらうためのきっかけとして、大きな役割を果たしています。また、入会後も同好会活動を通じて、より短時間で既存会員と打ち解ける好材料となり、ベテラン先輩会員と若手会員が交流する絶好の

チームも強化

栗東RC 木下 兼一



阪神甲子園球場でチームの記念写真（2018年6月）

場にもなっています。

例会や週報などで同好会の活動を周知することによって、同好会以外の会員にも応援してもらえる雰囲気をつくるよう、心掛けています。特に試合出場の前後には、同好会以外の会員にも声を掛けてもらえるようになり、クラブ全体の話題として交流のきっかけになっています。結果として、例会や事業の出席率の向上、クラブの活気につながっているように感じています。

（第2650地区 滋賀県）

30年目にして憧れの甲子園グラウンドに

高畠RC 相田日出夫

私が高校3年の夏、第69回全国高等学校野球選手権大会の優勝校は野村弘、橋本清、立浪和義、片岡篤史と、その後プロ野球で活躍した選手を擁したPL学園。群馬県予選の決勝で勝利を収めていれば



憧れの甲子園で（後列一番右 2018年4月）

聖地である甲子園の土を踏み、彼らと対戦したかもしれない昔の出来事。

高校を卒業してからは、母校の群馬県立前橋工業高等学校が出場を決めても甲子園へ足が向かず、縁がない場所だと思っていました。多分、私の中にアルプススタンドからの応援でなく、選手としてグラウンドに立ちたい気持ちがあったのかもしれませんが。

今年2月にロータリークラブに入会し、甲子園で野球ができるかもしれないと聞いた時は純粋にうれしくなりました。それから2カ月後の4月25日、雨の影響で残念ながら試合はできませんでしたが、一礼してグラウンドに足を踏み入れた瞬間、30年前にタイムスリップしました。高ぶった気持ちを抑えながら球場を一周し、グラウンドの土を触ることができ、私の中では忘れられない一生の思い出となりました。（第2800地区 山形県）

私の職業は小児歯科医です。日頃は子どもたちやそのお母さん方、そして女性スタッフの中で一日を過ごしています。他の職業の方と接点がほとんどない環境から、2013年11月にロータリークラブに入会し、多業種の人たちと話をする機会を得ました。それだけでも面白い、楽しいと思っていた入会2年目に急展開、まさかの未経験、野球部入部です。

3ストライクで1アウト、四球や、3アウトで1回終了など初歩的な知識しかなく、基礎体力がないままの練習参加はいささか無謀ともいえるものでしたが、例会後、昼間のお日さまの下、広い球場で風を感じながら立っているだけで新鮮でした。

現在、野球部には私を含め3人の女性が在籍していますが、3人とも野球は未経験。50代、60代で野球を始めた私たちもユニホームを着て参加しますが、試合出場にはまだまだ遠く及びません。

練習では日頃の運動不足もあり、けがをすることも多いのですが、ノックを受けて捕球し、投げる。空振りばかりから、少しずつバットの芯で当てられるようになっていく。上手だとはとてもいえないレベルですが、チームと共にスポーツをする楽しさを感じます。



チームの中で輝く3人の女性（右：石田会員 2018年6月）

わが野球部は過去の大会で優勝3回、準優勝2回、3位4回という輝かしい成績を収め、1992年には日米野球大会を企画。両国交互で開催し、3勝1敗1分けという結果を収めています。

伝統あるチームです。近年、選手の高齢化と部員減少に悩んでいましたが、昨年から若手も増え、再度活気づいてきています。そんな中いつかは先発メンバーに入れるようにと、マイペースに続けています。

（第2700地区 福岡県）

野球好きロータリアンの善意を子どもたちへ

八代RC 福島 和敏



嘉島町の小学生に野球ボールを寄贈する福島会員

突然襲い掛かった熊本地震。そして長く強い余震。神様、仏様と手を合わせました。あれから2年半。まだ4万人が仮設住宅暮らしを続けている中、国の支援や全国から届いた熱い支援、ボランティアの方々の友情が支えとなり、着々と復興していますが、崩壊した熊本城や阿蘇神社の再建には20年以上の歳月が必要のようです。

「第33回全国ロータリークラブ野球大会」で甲子園を目指す全国175クラブの球友に対し「熊本に支援を！」と玉井公詞コミッショナー（京都伏見RC）の一

声。37クラブから300万円を超える義援金が集まり、その活用方法まで含め、窓口としてわが八代RCが指名されました。

重い責任を背負い込んだと悩みました。義援金を行政、あるいは日本赤十字社や新聞社に直接渡すなら簡単ですが、何に使われたか分からないのでは、支援者の気持ちが伝わらないでしょう。そこで野球人の皆さんの気持ちを考えるなら、被災した野球少年に野球用具を贈ろうということになり、特に被災が激しかった地域の小中学校、計

49校を対象とすることにしました。

被災地の野球少年の悩みは、校庭や広場が避難場所や仮設住宅建設場所、がれき置き場と化し、野球の練習や試合ができないことでした。われわれは各学校を訪れ、再開された大会の開会式に出席しつつ、彼らを激励し用具を贈り、ロータリークラブのPRにも努めました。間違いなく皆さんの熱き思いは被災地の野球少年に届きました。ありがとう！ 野球大好きロータリアンの皆さん、甲子園で会いましょう。

（第2720地区 熊本県）



第35回大会レポート(6月2～3日)

甲子園と聞いてまず思い浮かべるのは、プロ野球阪神タイガースの本拠地。それから、春、夏の高校野球です。高校球児や野球ファンの憧れの地である阪神甲子園球場を借り切って、ロータリークラブが野球をするという。しかも全国からクラブが結集する大会。一体どんな大会なのか？ 期待が膨らみます。

入場式は前夜祭に？

肝心の試合の前に、まずは前夜祭の模様から。本大会には「前夜祭の参加をもって入場式の代わりとする」というユニークな規定があります。まず、クラブ代表者によるバナー交換と、じゃんけんによる先攻・後攻の決定。その後、出場クラブは順番にステージでお国自慢をします。ご当地の歌の披露、仮装、モノマネ、予告先発の情報戦が繰り広げられるなど、前夜祭は白熱。その盛り上がるのまゝ翌日の試合を迎えました。



各クラブが工夫を凝らしたお国自慢で大きく盛り上がる前夜祭

試合当日

梅雨晴れの下、阪神甲子園球場に到着。雨天時は試合中止になりますが、今回は天候の心配なし。大規模なリニューアル工事の際に刈り取られた球場外壁のシンボル



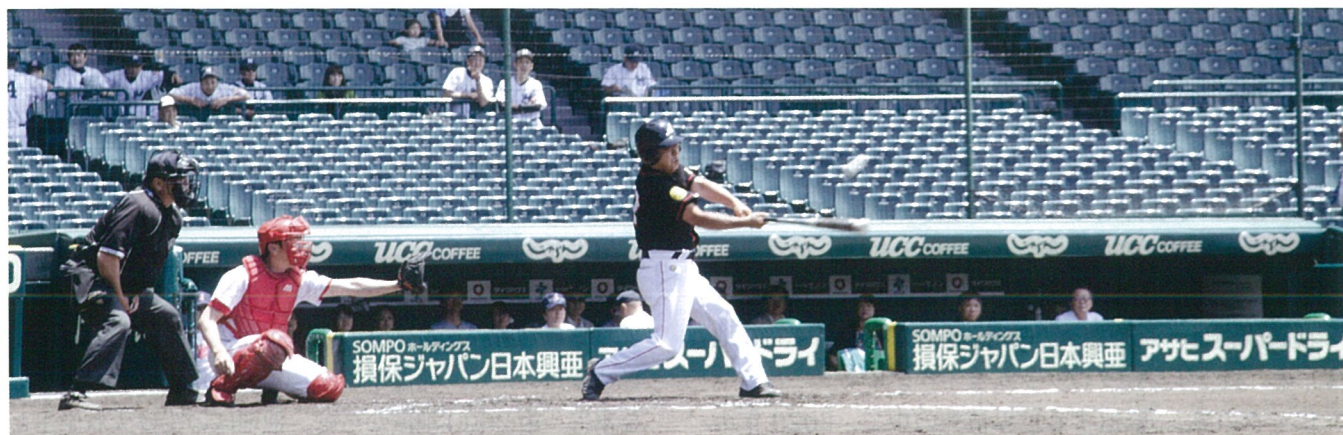
ファインプレーに湧く観客。珍プレーも？

のツタも、再び青々と育っていました。

入場口にはユニホームに着替えた選手たちが続々と集結。ベンチに入った選手はしばしの歓談の後、グラウンドに飛び出し両チームが一行に向かい合って並び、礼。サイレンが鳴り、いよいよ試合の開始です。試合中は監督やコーチから指示が飛び、選手たちの表情も真剣。ボール球に大振りの時は、チームからドンマイと励まし。選手の家族や知人などが駆けつけて、内野スタンドからは時折大きな拍手や声援、時には笑いが起こり、観戦を楽しんでいる様子。善戦する試合、大差がつく試合とさまざまでしたが、規定時間内(最大75分)に試合が終わると、両チームお互いの健闘をたたえ合って握手し、グラウンドを後にしました。

スポーツマンシップはもちろん、この試合をきっかけに、対戦クラブと友好クラブを締結するなど、その後の親睦に発展するのはロータリーの良いところ。先人たちの野球に対する熱い思いと、大会実現のための力添え、それに「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」の精神が脈々と受け継がれ、たくさんのクラブが野球を楽しみ交流している。今後もこうした交流で、各クラブ内、そしてクラブ間でさまざまな活動に広がる可能性を感じました。

取材：『友』編集部 熊谷健太郎



憧れの地でバッターボックスに立つ。悔いの残らぬよう目いっぱいバットを振る



青少年交換プログラムの さらなる充実のために

第 23 回 R I 日本青少年交換研究会千葉会議

5月12～13日、第23回国際ロータリー（R I）日本青少年交換研究会が千葉・幕張メッセ国際会議場で開催され、青少年交換プログラムを担当するロータリアンはもちろん、現役のロータリー青少年交換学生やローテックス（元青少年交換学生）など約400人が国内外から集まりました。

多地区合同プログラムとしてバージョンアップ

最初に、ガバナーをはじめとした地区のリーダー向けに青少年交換プログラムセミナーが行われました。ロータリー青少年交換アドバイザーの近藤真道氏からR I日本青少年交換委員会（R I J Y E C）から（一社）R I日本青少年交換多地区合同機構（R I J Y E M）への改編の経緯、賠償保険策定などの話がありました。

本会議では、R I J Y E C 理事長の舟木いさ子氏が、「R I J Y E C を多地区合同奉仕活動として、一般社団法人としてスタートさせていきたい」とあいさつしました。R I J Y E M は、昨年12月に多地区合同活動法人組織体としてR I から認証され、今回、斎藤直美 R I 理事から、舟木氏に多地区合同認証状が伝達されました。斎藤氏は、日本が他国と比べて危機管理にまじめに取り組んでいることをR I 理事会で知り、「このように毎年青少年交換研究会が開催されること、R I J Y E C が R I J Y E M になることが、（日本の危機管理が）世界の中で進んでいる表れである」と講評。開催地区である第2790地区の寺嶋哲生ガバナーからも、研究会が「危機管理の重要性を認識する機会となるように」との言葉があるなど、危機管理が一つのテーマとなっていました。

基調講演は、水野正人パストガバナー（第2580地区）の「青少年交換プログラムとオリンピック・パラリンピックの夢」。緊迫する世界情勢の中で、2020年東京オリンピック・パラリンピックを成功させることによ

り、日本が世界の模範になることができる、そして「自分で考え、解決する力」を持つ教育、「自分で責任を取る」という危機管理意識の醸成、国際交流の構築などがレガシー（遺産）となるとし、これらを青少年交換プログラムに取り入れていくことで、ロータリーの宝である青少年が磨かれていくと述べました。「ロータリーという絆でロータリーの発展をみんなで支えつつ、その中の根幹の奉仕である、青少年の育成をみんなで進めていこう」と、会場に集まった青少年やロータリアンに語り掛けました。

青少年交換プログラムの存続・維持のために

その後、分科会が行われました。その中の一つの青少年交換プログラム会議「効果的な学生研修と効率的な委員会運営実現の為に」では、前半、派遣学生と受け入れ学生への研修手法の事例発表を行いました。第2770地区では、派遣候補生に、あいさつやメールの返信の仕方などについてローテックスによる厳しい指導と、ロータリアンによる優しい指導で、「一年間派遣が続けられるよう」研修を行っていること、さらに、受け入れ学生には、ボランティアによる日本語指導に力を入れていると紹介されました。第2780地区からは、毎月受け入れ学生にオリエンテーションを行い、顔を合わせることで危機管理につながると発表。研修旅行先の地区との交流会が受け入れ学生に好評で、青少年交換プログラムを実施していない地区へ、この活動の理解促進にもつながったと報告がありました。

後半は実務編。第2680地区では、学生に自覚を持たせるためにも、また地区の青少年交換プログラムを持続させるためにも、派遣学生から参加費用を徴収したことを報告。第2600地区からは、他地区の受け入れ学生と交流させる協同事業とともに、格安の宿泊施設やバスツ

アーを利用した経費削減方法とクラブ経費の内訳が紹介されるなど、各地区の具体的な問題点、工夫、取り組みなどが発表され、参加したロータリアンが熱心にメモを取る姿が見受けられました。

青少年交換プログラムはガバナーの意向や予算が強く影響することが挙げられ、「ロータリーは多様性、独自性、持続性、地域性、伝統がある。全国統一である必要はない」「他地区との連携や協同事業が必要」など、参加者全員で熱い議論が沸き起こっていました。総合司会でRIJYEC研修部門委員の倉茂章氏は「RIJYECからバージョンアップしたRIJYEMが橋渡しとなり、プログラムの標準テキストを作り、他地区との連携を図ることで問題緩和を期待する」と締めくくりました。

ホストファミリーの受け手の減少問題

また、「ホストファミリー」をテーマにした分科会・ローテックス会議では、RIJYEC研修部門委員の大森順方氏から「ロータリーで最も成功している事業と言われるのが青少年交換プログラム。しかし日本では年間300人いた交換学生が、現在は約180人と減っています。その理由はホストファミリーの受け手の減少」と、問題が提起されました。

そこで、まず問題点を発掘しようと、ホストファミリーやローテックスが3つのグループに分かれてディスカッションを行いました。グループ①は、「ホストファミリーの不安と喜び」。学生たちを主に世話する夫人たちの負担が不安要素であることが挙げられ、家族の中でのコミュニケーションの重要性が求められるとともに、「ありがとう」など感謝の言葉がホストファミリーの喜びにつながることで、学生には家の手伝いを積極的に行うこと

をオリエンテーションで教えておくのが良い、といった要望が挙げられました。グループ②では、「ホストファミリーと学生とのコミュニケーション」について議論され、日本人のコミュニケーションの取り方が問題となり、水野氏の「からかい合える仲になるように努力する」の発言に参加者は納得の様子でした。グループ③の、「理想のホストファミリー像」は、「(交換学生と) 家族になり、学生に対して心を開き、自分の子どもとしてコミュニケーションを取る」ことが理想のホストファミリーであるというのが統一見解。「日本の一家庭を見せるという気持ちで受け入れる」「ロータリーも時代についていけないといけない」など、ホストファミリーやロータリーへのさまざまな意見が飛び交いました。

分科会終了後には懇親会が行われ、研究会プログラムの一つ、成田山ピクニックから戻ってきた受け入れ学生や、同行していた今年の夏に派遣される予定の生徒たちも参加し、懇親会場は一気に国際色豊かな楽しい雰囲気になりました。余興で「ロータリー5人衆」として、ポール・ハリスや米山梅吉などに扮した5人の受け入れ学生が、勉強中の日本語のせりふを読み上げ、よさこいソーランでは多国籍の青少年たちが飛び入りでダンスを披露するなど若さ全開。会場のホールいっぱいに青少年やロータリアン、ホストファミリーらが集まり、交流が繰り広げられていました。

研究会では、青少年交換プログラムの研究発表だけでなく、情報交換、交流が盛んに行われ、開催の意義を感じるとともに、ローテックスなどが積極的に意見を述べる姿が印象的でした。今後、多地区合同機構になることで、プログラムのさらなる充実が期待されます。

※役職は当時のものです。

取材：『友』編集部 飯田亜由香



2018 JAPAN RYLAセミナー

— RYLA：変化をもたらす —

2017 - 18 年度
第 2680 地区青少年奉仕委員長
ディーン 坂東 隆弘（柏原 RC）



RYLAとは？

Rotary Youth Leadership Awards の略。“ライラ”と発音し、日本語訳はロータリー青少年指導者養成プログラムです。スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会の提供を目的に、クラブ、地区、多地区合同で組織されるリーダーシップ養成プログラムです。

戸惑いながらも議論を重ね

瀬戸内の初夏の薫りを漂わせる自然豊かな余島（香川県小豆郡）にある、神戸 Y M C A 余島野外活動センターで、第 2670 地区（愛媛・香川・高知・徳島県）と第 2680 地区（兵庫県）の J A P A N R Y L A 実行委員会主催による「J A P A N R Y L A セミナー」を、5 月 24 ～ 27 日に開催した。北海道から沖縄まで、全国の各地区から総勢 100 人が参加。受講生は 36 人で 4 班に分かれ、各班に男女各 1 人のカウンセラーが付き、寝食を共にする組織キャンプ方式で実施。テーマは「地域に生きる、世界に生きる」とした。

初日と 2 日目は、講義や思索の時間、レクリエーションなどのプログラムを通し、受講生に親睦と気付きを与える。この R Y L A セミナーの最大の特徴は、指示、指導は一切なく、カウンセラーはあくまで促進者である、というところ。全ては受講生の内発的リーダーシップを獲得するためであり、それは最終日のフォーラムで発揮される。

2 日目の夕食後、新たに発表されたフォーラムの課題は、『西遊記』の抄録を読んで、「出てくる中心人物から、リーダーとして備えなければならない資質を抽出し、リーダーとはどういうものかを描き出せ」という答えのない難題。各班は戸惑いながらも夜通し議論を重ね、翌日の本番まで真剣に意見の集約が続いた。

中間 広大さん

この文を書き終われば、今回のセミナーが終わってしまうと考えると、筆を進めたくなくなる。それほどこのセミナーは、私に充実感と達成感をもたらしてくれた。

正直なところ、始まる前は不安や不信が少なからずあったが、初日に班のメンバーと会った瞬間、そのようなものは簡単に取り払われた。このメンバーで生み出すもの、作業など、全てが楽しいのだ。フォーラムの課題に伴う生みの苦しみにさえ、充実感と幸福感が押し寄せてくる。本当に素晴らしいメンバーに出会えたと思える 4 日間だった。しかし、この出会いは始まったばかりである。彼らと行動を共にする時間は今この時で終わるが、これからの人生を共有していきたいと心の底から強く思う。生涯の仲間と出会う場所を与えてくださった全ての方へ、心から感謝したい。（第 2730 地区 鹿児島県・宮崎県）

そして変化は表れる

3日目の午後からはいよいよメインのフォーラム。各班の素晴らしい発表と討論があり、その後に充実感と深い感動が生まれた。

このセミナーを無理やり受講させられた受講生がいた。極度の人見知りで、人前で話すことが苦手なその受講生は、周囲の人々の真剣な姿に感銘を受け、自ら手を上げ、発表者に立候補し、その胸中、決意を発表した。その変化を目の当たりにして、カウンセラーも思わず感動の涙を流した。彼は最後に、無理やり参加を勧めた方への感謝の一文を記している。

受講生の一人一人の心に、それぞれのリーダー像が描かれる。確実に「大人たちの本気」が伝わり、われわれも“RYLA：変化をもたらす”を実感した。心を込めて開催したJAPAN RYLAセミナー。帰りの渡船場では別れを惜しむ修了生の目に、涙が光っていた。

以下、修了生の感想文を紹介する。



田中康太郎さん



肉体的にはとても長く、精神的にはもっと続けたい、不思議で魅力的な経験だった。私は地区でRYLAの運営に携わっており、今回得られたものを私の人生や地区で生かしたいと思っていた。今回のセミナーのすばさは運営の仕方やテクニク的な要素によるものではないと、はっきり分かる。それはロータリアンの若者への希望や期待、純粋で煮えたぎるような情熱が積み重なった成果だと感じた。私も誰かに情熱を分け与えられるような、周りを変化させられるような、そんな熱い人間になりたい。そう思った4日間だった。

何より人に恵まれた。私は班で“お兄さん”になるのだろうと思ってきた。でも、年上の龍さんと澤ブーがいたので、気負わなくて済んだ。細かい庶務もやる覚悟で来た。でも、はるかにハイスペックなおかあさん(ニックネーム)がいたから、自由に振る舞えた。他の皆も自分ができることを最大限にこなし、私は全力で課題に向き合えた。結果、最高のチームと最高の結果を得られた。最適な距離から温かく見守ってくれたカウンセラーのゆうさんとキクさんに感謝を。そして、圧倒的な成長を見せてくれた、たっさんに惜しみない称賛を。自分で実施するRYLAから、たっさんのように自分の人生を変えたいと決断できる人を誕生させたいと思った。絶対にやりたい夢ができた。(第2660地区 大阪府)

阪本龍太郎さん



私は6年前にRYLAを受講し、今回が2回目。前回から自分がどのように変わったのかを確認したいと思い、この島にきました。以前と類似したプログラムをこなす中で、前回のセミナーが私の内面に劇的な変化をもたらしていたことを発見し、驚いています。1回目のセミナーで学び、学友会活動で育んだリーダーシップを全力で実践した今回のセミナーで見つけたものは、「この時に、この場に、仲間に、自らを丸ごとささげたい」という思い。「一瞬一瞬に魂を込めることができる自分がある」という事実でした。

私は今、自分を信じていられる。班の仲間、カウンセラー、時を共にした全てのメンバー、この場に関わり、見守り、導いてくれた人たち全てに感謝です。ここからの私の人生をかけ、ここでいただいた経験を基に、命のともしびを燃やし続けることを約束します。(第2680地区 兵庫県)



People of action around the world

世界中で活躍
「世界を変える行動人」

アメリカ

ウェストバージニア州のプリンストン・ロータリークラブ（R C）がチャリティ・マルディグラを開催。貧困やオピオイド（麻薬系鎮痛剤）中毒などがまん延する地域における家庭内暴力をテーマとした催しです。

2月のイベントで2,700ドル（約30万円）の募金が集まり、4,000ドル（約44万円）相当以上の新品の下着や化粧品、洗面用品が女性の保護施設のために集められました。「保護施設には洋服やコートなどがよく寄贈されますが、新品の下着やパーソナルケア用品が贈られることはめったにありません」と会員のジェーン・スタウトさんは言います。

地域社会がこのプロジェクトを受け入れてくれたことは、ロータリアンの励みにもなりました。「100人を超える一般の人々が参加してくれました」とスタウトさん。さらにうれしいことに、3人が同クラブに入会しました。

ベネズエラ

ベネズエラの子どもたちを助けるために、スペイン北部に本拠地を置き、遠くメキシコにも会員を擁するロータリーEクラブ第2202地区が、大西洋を越えてオーラルケア用品を贈りました。同クラブ元会長のフェルナンド・オルトゥーニョさんは、スペイン・カタルーニャ州の薬局チェーン Nova del Vall およびベネズエラのビルバオ R C と協力して寄贈品を集めました。寄贈者は主に薬局の常連客です。

ベネズエラで歯科学を学ぶマリア・カスティージョさんは、同クラブが提唱するロータリーアクトクラブの会員で、2016年にこのキャンペーンを立ち上げました。「社会格差と貧困は口腔疾患の主な要因となっています」とオルトゥーニョさんは言います。

ギニア

コナクリ・ロータリーアクトクラブ（R A C）の活動は、パートナーシップの力を示す好例となっています。

2017年後半に、同クラブの会員4人とマリのバマコ・カヌ R A C と協同で、マリの首都バマコから約50km離れたテネザナにある小学校の敷地内に図書室を建設したほか、2017年3月に、ギニアのキペにある Regina Maris リハビリテーションセンターの一部を改装しました。同センターは、身寄りのない子どもや障害のある子どものためのリハビリテーションセンターです。カフェテリアのペンキを塗り直し、家具を修繕し、ベナンのコトヌー・マリナー R A C と協同で教室の備品や食料品、用具を提供しました。

2017年の時点で、ベネズエラ人の80%が貧困生活を送っています



フランス

レ・トロワ・ヴァレーにアミアン RAC が創立された 2012 年以來、このクラブの会員たちは、第一次世界大戦においてドイツ侵攻からフランスを守った勇敢なオーストラリア軍をたたえてきました。

オーストラリア人とニュージーランド人の戦死者を悼むオーストラリアの戦争記念日であるアンザック・デー（4 月 25 日）には、ヴィレ・ブルトヌーにあるオーストラリア戦争記念碑の前で夜明けに行われた式典の後、ロータリアンが朝食の販売を行いました。

また、第一次世界大戦の西部戦線において最も重要で最も被害の大きかった戦いの一つであるソンムの戦い（オーストラリア人兵士の戦死者は 2,400 人）の 100 周年に当たって、同クラブは大きなメッセージを打ち出しました。2 月にオーストラリアの UNESCO 大使アンガス・マッケンジーさんをはじめとする 700 人の人員を集め、オーストラリア戦争記念碑

の前の芝生に「オーストラリアを忘れてはいけない」というメッセージを人文字で描いたのです。

「芝生の緑に映えるように、黄色の帽子が参加者に配られました。オーストラリアのナショナルカラーを思い起こします」とクラブ会長のエベリン・ガドロワさんは言います。このメッセージを上空から写した航空写真を使ったのはがきの売り上げは、ロータリー青少年交換の活動資金に充てられます。

配管工はフィリピンで熟練労働者のニーズが最も高い職業の一つです

フィリピン

美容師、調理師、接客業の通年研修プログラムを行うことで知られるダバオのワリンワリン RC が、新たに配管工の技能研修をカリキュラムに加えました。活動的なロータリー地域社会共同隊がある地区の近隣に暮らす高校を卒業した若者のうち、非行に走ったり虐待を受けたりするなどの危険にさらされている 15 人が、1 カ月にわたる配管の集中基礎講座を受講。12 月に 2 日間にわたって行われた試験に合格しました。このプログラムには同クラブが約 1,500 ドル（約 17 万円）、市の水道局が 2,900 ドル（約 32 万円）の資金を提供しました。「受講者はこの講座で技能を学び、熟練工として就職できると信じています」とは、同クラブの元会長であるレメディオス・カラグアスさんの言葉です。

-BRAD WEBBER

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

—— 奨学金制度編 ——

★ ロータリー米山記念奨学会について

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団であり、財源は主に会員の寄付で成り立っています。日本独自のプログラムですが、国際ロータリーからも国内全 34 地区の多地区合同活動として認められています。1967 年に財団法人設立、2012 年 1 月には公益財団法人に移行しました。

★ 支援の対象は外国人留学生

事業開始から一貫して、日本の大学・大学院などで学ぶ外国人留学生を対象にしています。2018 年 4 月採用の奨学生数は全国で 852 人と、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。これまでに累計で、世界 127 の国と地域からの留学生 2 万 396 人を支援しています（2018 年 7 月 1 日現在）。

★ 世界の平和を願って始まった国際奨学事業

事業の始まりは 1952 年、東京ロータリークラブ（RC）の当時の会長、古澤丈作氏によってつくられた、海外、特にアジア諸国から優秀な学生を日本へ招き、奨学支援する「米山基金」の構想にさかのぼります。

「米山」とは、“日本のロータリーの父”と呼ばれた米山梅吉氏（1868～1946）のことです。タイから初めて奨学生を迎えたのは 2 年後の 1954 年。以降は、海外からの招へいではなく、在日留学生への支援に方針を変え、東京 RC の単独事業から全国の地区に拡大・発展しました。留学生数の増加に伴い、ロータリー所在国に限らず世界への門戸を開くなど、時代とともに変化しながらも、ロータリアンと外国人留学生との交流を通じて国際親善と世界の平和に寄与するという事業の目的を今日まで貫いてきました。

★ 最大の特徴は世話クラブ・カウンセラー制度

その目的を実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。米山奨学生には、地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、会員の 1 人が「カウンセラー」となって、日常の相談相手や交流の橋渡し

役となります。奨学生は毎月 1 回以上、世話クラブの例会や奉仕活動に参加し、大学生活では得られない出会いと交流を通じて、日本の心、ロータリーの心を学びます。会員にとっても、多様な文化や価値観への理解を広げる機会になっています。

★ 学友の絆とネットワークは世界へ

昨年度、「よねやまだより」では、財団設立 50 周年を記念した「米山記念奨学事業 50 年のあゆみ」シリーズをお届けしました。毎号、年代ごとに歴史を振り返るとともに、その時代に関わったロータリアンと学友を一人ずつ取り上げ、この事業に対する思いを語っていただいたり、書き残されている文章をご紹介します。そこから浮き彫りになったのは、世界と日本との“懸け橋”を育てようと、いかに多くのロータリアンがこの奨学事業に情熱を傾け、発展のために尽力されてきたか、そして、その思いを受けた元奨学生（米山学友）たちが、長い年月を経てもそのことを忘れずに、いかに深く感謝しているか、ということです。

多くの米山学友が世界を舞台に多方面で活躍しています。また、国内外に学友会を組織し、ロータリーから学んだ精神を発揮して、さまざまな奉仕活動に取り組んでいます。さらに、学友会同士の連携も盛んになってきました。手をつなぎ、絆を深めて、世界へとネットワークを広げる学友の姿を今後ご紹介していきます。

★ 奨学金の種類と特徴（2018 年 4 月～19 年 3 月）

ロータリー米山記念奨学金一覧	月額	期間	募集システム	人数
1. 学部課程（YU）	10 万円	最長 2 年	指定校推薦	788 人
2. 修士課程（YM）	14 万円			
3. 博士課程（YD）	14 万円			
4. 地区奨励	7 万円	1 年		16 人
5. クラブ支援	14 万円	6 か月／1 年	世話クラブ推薦	12 人
6. 海外応募者対象	10 万円（学部生） 14 万円（大学院生）	2 年	公募	31 人
7. 海外学友会推薦	14 万円（渡航・住居費別）	1 年	海外学友会推薦	5 人

「よねやまだより」では、毎年8～9月号に“基礎知識”を掲載しています。その名の通り、この2号を読めば、「米山とは何か」「特徴は?」「寄付はどのように使われているか」など基本的な情報が分かります。新会員の方、そして「今さら人に聞けない」というベテラン会員の方にもぜひ一読いただき、“日本のロータリーの誇り”と呼ばれるこの米山記念奨学事業について知っていただければと思います。初回の8月号では「奨学金制度編」、来月号は「寄付金・財政編」をお届けします。



■ 学部課程・修士課程・博士課程奨学金

—— 大学・大学院生対象のプログラム

大学（高専専攻科、専修学校高度専門士課程を含む）・大学院の正規留学生が対象で、採用者の9割以上を占めます。2018学年度は学部299人、修士280人、博士209人が採用されました。各地区の米山記念奨学委員会が指定校を定め、推薦された学生を面接選考して合格者を決定します。奨学生が世話クラブに通える範囲内で、地区外の学校も指定校にできます。

■ 地区奨励奨学金

—— 大学・大学院以外の教育機関を対象とするプログラム

地区の裁量によって、短大・高専・専修学校などを指定校にし、在籍する留学生を1年間支援できる制度です。奨学金額が修士・博士課程の半額である代わりに、1人の枠につき2人を採用できます。近隣に大学がない地域にも世話クラブを広げることによって交流の機会が広がり、事業への理解を得られる効果が期待されます。2018学年度は5地区で16人が採用されました。

■ クラブ支援奨学金

—— 現役奨学生のための期間延長プログラム

現役奨学生の世話クラブが、奨学期間を延長して支援したい場合に適用されるプログラムで、6カ月または1年の選択制です。延長期間の奨学金の半額を、世話クラブが負担します。博士号取得見込者のほか、上級課程へ進学する現役奨学生が対象です。ただし、延長によって地区の新規採用人数が減るため、採用を控える地区もあります。

■ 海外応募者対象奨学金

—— 海外在住の日本留学希望者が応募できる制度

日本での留学先が決まっている外国人が、海外から個人で応募できるプログラムです。最も困難を伴う来日初年度から支援でき、奨学期間は2年間です。本プログラムは、2012年から内容を見直しながら7年間の試行を重ね、2019学年度から正規プログラムとなります。在日留学生からの選考ではないため、国籍や人材の多様化を進めることができると期待されています。各地区では割当数の枠外で1人採用できます。応募要件として基礎レベルの日本語能力が求められますが、過去に勉学を目的に日本に滞在したことのある人は応募できません。

■ 海外学友会推薦奨学金

—— 海外学友会との協同プログラム

海外の米山学友会が、現地の日本留学希望者を募集・選考し、推薦するプログラムです。2019学年度は台湾に2人、韓国に1人の推薦枠が与えられます。すでに博士号を保持し、大学などに勤務する教授・上級研究者を対象に、日本での研究活動を1年間支援する研究助成プログラムです。この制度は、海外学友会の活性化や現地での米山奨学金の認知度向上に役立っています。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または“よねやまだより”についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール: mail@rotary-yoneyama.or.jp

必携！ 財団設立50周年記念誌と記念ネクタイ

昨年、財団設立50周年を記念して刊行した『ロータリー米山記念奨学会50年のあゆみ』(1冊1,800円)と、記念ネクタイ(1本2,500円)は、もうお持ちですか。記念誌は“よねやま”の全てが分かる」と好評です。今年度、地区やクラブで米山記念奨学委員会を担当される方は、ぜひお手元に置いてご覧ください。記念ネクタイは、委員会で同色をそろえたり、海外姉妹クラブにプレゼントするなど、米山記念奨学事業のPRツールとしてご活用ください。いずれも在庫がなくなり次第終了となりますので、お早めにご注文ください。お申し込みは、当会ウェブサイト(www.rotary-yoneyama.or.jp/50th)をご覧ください。



50周年
記念誌



記念ネクタイ

Meet the Board of Directors for 2018 - 19

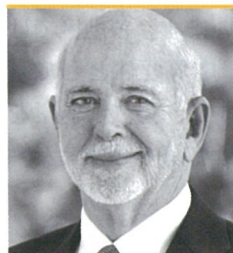
2018-19 年度 R I 理事会メンバー紹介

国際ロータリー（R I）理事会は、R I 会長、R I 会長エレクトと、ゾーンの指名委員会から指名され、ロータリー国際大会で選出される 17 人の理事の、全 19 人で構成されています。理事会は R I 定款および細則に従って、R I の業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は 2 年間で、今年度は 9 人の 2 年目の理事と 8 人の 1 年目の理事とで構成されています。事務総長には投票権はありませんが、理事会の指示監督下に実務を執行し、R I の最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。



インスピレーションになろう

R I 会長 バリー・ラシン



バハマ・イーストナッソー R C 会員。医療機関 Doctors Hospital Health System 顧問。R I 理事、財団管理委員会副管理委員長、R I 研修リーダーなどを歴任。メジャードナー。遺贈友の会会員。超我の奉仕賞受賞。

石黒 慶一 (2017 - 19)



鶴岡西 R C 会員。敬愛会・石黒歯科・矯正歯科法人理事長。山形県歯科医師会元会長。R I 会長代理、財団地域コーディネーター補佐、規定審議会代表議員、R I 研修リーダーなどを歴任。マルチプル・ポール・ハリス・フェロー。ベネファクター。

R I 会長エレクト マーク・ダニエル・マローニー



アメリカ・ジケーター R C 会員。Blackburn, Maloney, and Schuppert 法律事務所経営者。R I 理事、規定審議会議長、財団管理委員会、副管理委員長などを歴任。メジャードナー。遺贈友の会会員。財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

バスカー・チョコリಂಗム (2017 - 19)



インド・カルール R C 会員。Tata Steel 社の卸売り販売業者、V N C 業務執行役員。ロータリーコーディネーターなどを歴任。メジャードナー。財団功労表彰状受賞。

R I 副会長 ジョン C. マシュース



アメリカ・マーサーアイランド R C 会員。元コストコ・ホールセール上級副社長。元・アメリカ海軍補給部隊中佐。R I 会長代理、R I 研修リーダーなどを歴任。メジャードナー。アーチ・クラフ・ソサエティ会員。遺贈友の会会員。

ロバート C. ニュプファー・ジュニア (2017 - 19)



アメリカ・シカゴ R C 会員。元・ベーカー&マッケンジーシニアパートナー。Hallstar 社株主、理事会幹事、上級副社長。R I 会長代理、規定審議会代表議員などを歴任。ポール・ハリス・フェロー。ベネファクター。遺贈友の会会員。

R I 財務長 ピーター・イブラー



ドイツ・ニュルンベルクライフスヴァルト R C 会員。Bavarian Civil Servant University 講師、コンサルティング会社 C E O。R I 会長代理、ロータリーコーディネーター、規定審議会代表議員などを歴任。ポール・ハリス・ソサエティ会員。

文銀洙 (2017 - 19)



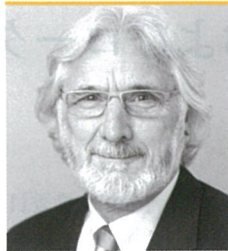
韓国・天安兜率 R C 会員。Cheonan Moon Dental Hospital C E O。歯科医。R I 会長代理、R I 研修リーダー、ロータリーコーディネーターなどを歴任。アーチ・クラフ・ソサエティ会員。超我の奉仕賞、財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

ブライアン A.E. ストイエル (2017 - 19)



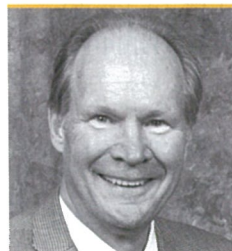
イギリス・サルタッシュ RC 会員。教育コンサルタント。RI グレートブリテンおよびアイルランド (RI BI) の会長、RI 会長代理などを歴任。メジャードナー。遺贈友の会会員。

ジェフリー・カドレット (2018 - 20)



アメリカ・メディア RC 会員。理学療法士。Media Real Estate 社共同仲介人兼副社長。規定審議会代表議員、国際協議会研修リーダー、RI 会長代理などを歴任。メジャードナー。超私の奉仕賞、財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

グレゴリー F. ヤンク (2017 - 19)



アメリカ・オフアロン RC 会員。GY Consulting and Facilitation プリンシパル。RI 研修リーダーなどを歴任。メジャードナー。アーチ・クラフ・ソサエティ会員。ポール・ハリス・ソサエティ会員。遺贈友の会会員。超私の奉仕賞受賞。

ローレンス A. ディミット (2018 - 20)



アメリカ・トピカ RC 会員。弁護士。ウォッシュバーン大学法学部非常勤教授。財団地域コーディネーター、RI 会長代理などを歴任。メジャードナー。アーチ・クラフ・ソサエティ、遺贈友の会会員。財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

パウロ・オグスト・ザナージ (2017 - 19)



ブラジル・クリチバシダーディンダストリアル RC 会員。Zalog Operadora Logística ディレクター。RI 会長代理、ゾーンコーディネーター、規定審議会代表議員などを歴任。メジャードナー。財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

ラファエル M. ガルシア III (2018 - 20)



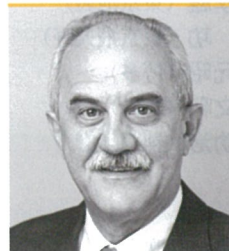
フィリピン・パシッグ RC 会員。Mega Group of Computer Companies 会長兼 CEO。RI 研修リーダー、RI 会長代理などを歴任。メジャードナー。アーチ・クラフ・ソサエティ会員。四大奉仕部門賞受賞。

三木 明 (2018 - 20)



姫路 RC 会員。三木歯科診療所院長、歯科医。RI 会長代理、RI 研修リーダー、GETS 研修リーダー、規定審議会代表議員、国際大会と国際協議会 SAA、RI 日本青少年交換委員会理事などを歴任。メジャードナー。

デイビッド D. ストーバル (2018 - 20)



アメリカ・ホールカウンティ RC 会員。不動産仲介業。財団地域コーディネーター、RI 研修リーダー、規定審議会代表議員などを歴任。メジャードナー。奉仕部門賞、財団特別功労賞、財団功労表彰状受賞。

フランチェスコ・アレツォ (2018 - 20)



イタリア・ラゲザ RC 会員。歯科矯正医。RI 研修リーダー、RI 会長代理、ロータリーコーディネーター補佐などを歴任。『Rotary Italia』の編集委員長。メジャードナー。

ピョートル・ウィナンザック (2018 - 20)



ポーランド・グディニャ RC 会員。スウェーデンの工業会社 Alfa Laval 勤務を経て、梱包会社 Izipak を設立。規定審議会代表議員、RI 会長代理、ロータリーコーディネーター補佐などを歴任。

オラインカ・アキーム・ババロラ (2018 - 20)



ナイジェリア・トランスアマディー RC 会員。シェル石油地域安全マネージャー。RI 研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバーなどを歴任。メジャードナー。超私の奉仕賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞 (地域賞) 受賞。

RI 事務総長 ジョン・ヒューコ



ウクライナ・キエフ RC 会員。弁護士。アメリカ政府機関ミレニアム・チャレンジ公社 (MCC) 副社長として活躍。2011 年 7 月から現職。

国際ロータリーおよびロータリー財団国内委員

(2018 年 7 月 1 日現在)

資料提供：国際ロータリー日本事務局



インスピレーションになろう

R I 理事、R I 理事会プログラム委員会委員、青少年交換委員会連絡担当理事
石黒 慶一（鶴岡西）

R I 理事、R I 理事会プログラム委員会委員
三木 明（姫路）

ロータリー財団管理委員会委員、財団管理委員会寄付推進委員会委員、財団管理委員会表彰検討委員会委員
北 清治（浦和東）

インターナショナル・ポリオプラス委員会委員、ポリオプラス日本担当アドボカシーアドバイザー
小沢 一彦（横須賀）

ロータリーコーディネーター

第 1 ゾーン* 酒井 正人（函館五稜郭）
第 2 ゾーン* 田中 正規（西尾）
第 3 ゾーン* 高島 凱夫（大阪中之島）

ロータリーコーディネーター補佐

第 1 ゾーン* 坂本 元彦（富士見）
菅原 裕典（仙台東）
新関彌一郎（天童東）
第 2 ゾーン* 勅田 廣喜（高山中央）
鈴木 孝雄（東京池袋）
水野 功（東京飛火野）
第 3 ゾーン* 穴井 元昭（博多）
伊藤 文利（倉吉）
滝澤 功治（神戸須磨）

ロータリー公共イメージコーディネーター

第 1 ゾーン* 鈴木 秀憲（吹上）
第 2 ゾーン* 柳生 好春（野々市）
第 3 ゾーン* 横山 守雄（大阪中央）

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

第 1 ゾーン* 小野寺則雄（二戸）
嵯峨 義輝（岩見沢）
第 2 ゾーン* 近藤 雄亮（名古屋瑞穂）
原 拓男（佐久）
第 3 ゾーン* 前田 直俊（坂出東）
山下 皓三（鹿児島西）

ロータリー財団地域コーディネーター

第 1 ゾーン* 池田 徳博（鶴岡西）
第 2 ゾーン* 舟木いさ子（東京白金）
第 3 ゾーン* 田村 泰三（柳井）

ロータリー財団地域コーディネーター補佐

第 1 ゾーン* 笹氣 光祚（仙台北）
佐藤 衛（水戸南）
羽部 大仁（札幌幌南）
山本 和則（新潟南）

第 2 ゾーン*

佐野 英之（秦野）
鈴木 義明（東京武蔵国分寺）
服部 良男（愛知三州）
永田 壮一（熊本城東）
溝畑 正信（東大阪東）
藤中 秀幸（岩国中央）

第 3 ゾーン*

恒久基金／大口寄付アドバイザー

第 1 ゾーン* 佐原 元（喜多方）
第 2 ゾーン* 野口 英一（甲府）
第 3 ゾーン* 大室 僊（宝塚武庫川）

ポリオ撲滅ゾーンコーディネーター

第 1 ゾーン* 三國 明（春日部西）
第 2 ゾーン* 宮坂 宥洪（岡谷）
第 3 ゾーン* 松本 祐二（益田西）

ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーター、
R I ゾーン 1、2、3 地域別会員増強計画プロジェクトリーダー

水野 功（東京飛火野）

平和のための大口寄付推進計画委員会委員

相澤 光春（ふじさわ湘南）

水と衛生のための大口寄付推進計画委員会委員

丸尾 研一（神戸西神）

2019 年ハンブルグ国際大会推進コーディネーター

辰野 克彦（東京西）

ハンブルグ国際大会推進ゾーンコーディネーター

第 1 ゾーン* 鈴木 秀憲（吹上）
第 2 ゾーン* 神野 重行（名古屋名駅）
第 3 ゾーン* 野口 清（佐賀）

2019 年 R I 研修リーダー

第 1 ゾーン* 山崎 淳一（五所川原）
第 2 ゾーン* 高野孫左エ門（甲府）
第 3 ゾーン* 佐藤 芳郎（岡山南）

ロータリーカード・ゾーンコーディネーター

第 1 ゾーン* 櫻木英一郎（千葉）
第 2 ゾーン* 関 博子（東京米山友愛）
第 3 ゾーン* 山下 皓三（鹿児島西）

*2017 年 1 月に採択された新しいゾーン構成以前のもの

*2018 年 7 月 1 日時点での役職にて掲載

※敬称略。リストの掲載順は、理事、管理委員、パスト理事、パスト管理委員（就任年度の古い順）、4 つのコーディネーターと補佐。理事、管理委員の方以外の委員会名は、順不同。1 つの役職に複数の方がいる場合は、五十音順。

■ 公益財団法人ロータリー日本財団

事 務 所 〒 108-0073 東京都港区三田 1 - 4 - 28 三田国際ビル 24 階
Tel. 03 - 5439 - 5806 Fax. 03 - 5439 - 0405 ウェブサイト piif-rfj.org

理 事 長 千 玄室 (京都)

副理事長 渡辺好政 (児島) 森嶋庸吉 (船橋西) 黒田正宏 (八戸南)

理 事 上野 孝 (横浜) 宮崎茂和 (福井) 松本茂太郎 (福山) 佐久間崇源 (東京目黒) 江崎柳節 (小牧)
北 清治 (浦和東) 池田徳博 (鶴岡西)

評 議 員 伊藤義郎 (札幌) 板橋敏雄 (足利東) 古宮誠一 (東京東) 橋本長平 (京都東) 富田謙三 (京都)
斎藤直美 (豊田) 田中作次 (八潮) 小沢一彦 (横須賀) 松宮 剛 (茅ヶ崎湘南) 鈴木雅博 (市原中央)
重田政信 (高崎北)

監 事 井上暎夫 (千里) 片山主水 (名古屋東南)

■ ガバナー会

事 務 所 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2 - 6 - 15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03 - 3433 - 6497 Fax. 03 - 3433 - 7395 E メール govkai@orange.ocn.ne.jp

議 長 松坂順一 (東京葛飾東)

副 議 長 服部陽子 (東京広尾) 山本博史 (大阪南) 脇洋一郎 (茅ヶ崎湘南)

顧 問 R I 理事 石黒慶一 (鶴岡西) R I 理事 三木 明 (姫路)

■ 特定非営利活動法人 国際ロータリー日本青少年交換委員会 (R I J Y E C)

事 務 所 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2 - 6 - 15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03 - 6431 - 8106 Fax. 03 - 6431 - 8107 E メール rijyec@sunny.ocn.ne.jp

理 事 長 舟木いさ子 (東京白金)

理 事 大橋廣治 (福島南) 鈴木孝雄 (東京池袋) 水野 功 (東京飛火野) 剣田廣喜 (高山中央)
岡部泰鑑 (大阪城南) 滝澤功治 (神戸須磨)

監 事 井上暎夫 (千里)

社 員 猿渡昌盛 (東京武蔵府中) 丸山淳士 (札幌真駒内) 栃木秀磨 (足利わたらせ) 渡邊和良 (浦和北)
崎山征雄 (習志野中央) 上山昭治 (東京武蔵野中央) 川野正久 (川崎北) 中川博司 (伊那)
黒田勝基 (高浜) 北中登一 (大阪狭山) 佐々木善教 (松山北) 延原 正 (岡山南) 熊澤浄一 (小倉東)
木下光一 (大分城西)

アドバイザー 市川伊三夫 (東京銀座) 神田 憲 (名古屋大須) 近藤真道 (高槻西)

■ ロータリー文庫運営委員会

事 務 所 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2 - 6 - 15 黒龍芝公園ビル 3 階
Tel. 03 - 3433 - 6456 Fax. 03 - 3459 - 7506 E メール rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp
ウェブサイト www.rotary-bunko.gr.jp

委 員 長 真下和男 (東松山)

副委員長 大野清一 (横浜東)

運営委員 渡邊公平 (いわき勿来) 穴井元昭 (博多) 加藤陽一 (瀬戸) 石井良昌 (尼崎西) 成瀬則之 (網走)
青木貞雄 (成田コスモポリタン) 福家 宏 (八尾中央)

監査委員 鈴木孝雄 (東京池袋) 石垣智康 (多治見西)

顧 問 中村博亘 (柏西) 佐久間崇源 (東京目黒) 大塚信郎 (上尾)

相 談 役 石井 治 (春日部) 長島洋三 (市川東) 河本親秀 (大磯) 高窪昭雄 (浦和) 田中一郎 (坂戸)
新藤信之 (東京立川こぶし) 関口博正 (杉戸) 戸田一誠 (東京練馬西) 藤林豊明 (横浜鶴見北)

■ ロータリーの友委員会ならびに一般社団法人ロータリーの友事務所

事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

Eメール：編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部 keiri@rotary-no-tomo.jp

『ロータリーの友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

『ロータリーの友』電子版 www.rotary-no-tomo.jp/digital/index.php

ロータリーの友委員会

委員長 片山主水（名古屋東南）

副委員長 鈴木 宏（宇都宮北）

R I 理事 石黒慶一（鶴岡西） 三木 明（姫路）

特別顧問 上野 孝（横浜） 安平和彦（姫路） 片岡信彦（土浦南） 橋本長平（京都東） 清水良夫（横浜）

顧問 柳谷悦磨（能代） 田山雅敏（上野東） 柳澤光秋（高知東） 新本博司（那覇） 浅田豊久（東京六本木）

相談役 板橋敏雄（足利東） 神崎正陳（茅ヶ崎湘南）

地区代表委員

2500	石岡幸雄（帯広北）	2510	櫻井政経（札幌）	2520	勝部民男（盛岡）
2530	佐藤和子（福島中央）	2540	加賀美奈（大曲）	2550	村上龍也（宇都宮西）
2560	米山智哉（三条）	2570	矢島淳一（本庄）	2770	恵川一成（大宮シティ）
2790	椎名博信（習志野）	2800	大泉 好（酒田東）	2820	小貫啓司（水戸西）
2830	葛西 徹（弘前）	2840	市村信也（藤岡南）	2580	田村浩康（東京臨海）
2590	今村嘉男（横浜中）	2600	滝沢義一郎（駒ヶ根）	2610	堂田重明（富山）
2620	佐藤正幸（甲府）	2630	若山雅彦（岐阜加納）	2750	大日方真（東京赤坂）
2760	古田嘉且（江南）	2780	中村辰雄（相模原南）	2640	竹中喜廣（和歌山）
2650	中西 知（あすか）	2660	木村芳樹（大阪南）	2670	三浦聖人（観音寺）
2680	松尾邦光（加古川中央）	2690	松山忠造（岡山）	2700	浦山隆行（門司西）
2710	松下雅人（尾道）	2720	赤川治之（大分中央）	2730	深尾兼好（鹿児島西）
2740	遠田公夫（佐世保）				

編集長 野崎恭子

一般社団法人ロータリーの友事務所

社員 石黒慶一（鶴岡西） 三木 明（姫路） 松坂順一（東京葛飾東） 服部陽子（東京広尾）

脇洋一郎（茅ヶ崎湘南） 山本博史（大阪南）

理事会

代表理事 片山主水（名古屋東南）

理事 鈴木 宏（宇都宮北） 上野 孝（横浜） 安平和彦（姫路） 片岡信彦（土浦南） 橋本長平（京都東）

清水良夫（横浜） 柳谷悦磨（能代） 田山雅敏（上野東） 柳澤光秋（高知東） 新本博司（那覇）

浅田豊久（東京六本木） 横山武志（東京北） 中里公造（川口モーニング） 堀口昇治（東京西）

野中 茂（川崎） 津村政男（東京臨海東） 渡辺誠二（東京みなと） 野崎恭子

監事 小川湧三（川崎鷺沼） 宮嶋康明（新千葉）

ロータリーの友 
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

NEW GENERATION

—— ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

ピアニストとして生きる

ローテックス 山本 絵理

ピアニストとは何かを意識し始めたのは、青少年交換学生としてハンガリーへ渡り、リスト音楽院の教授の元で学んだことがきっかけです。幸運にも個人レッスンを受けることができましたが、それが闘いの日々の始まり



でした。高校でも音楽中心の授業でしたが、お稽古として続けていたピアノを、音楽家として世に出ていくピアノにすることは、想像を超える厳し

さでした。教授のレッスンは、こんなにも恐ろしい鬼がこの世にいるのかと思うほどでしたし、リスト音楽院の学生のレベルは、今まで出会った音楽仲間とは全くと違っていいほど違いました。

このような大きな違いを実感したにもかかわらず、17歳の時、高校の現地の音楽の先生に背中を押してもらい、ピアニストとして世に出ていく決意をしました。リスト音楽院にはギリギリで合格しましたが、修士課程を首席で卒業するまで、切磋琢磨する音楽仲間と共に、日々音楽とピアノに明け暮れました。

今思い返すと、教授の鬼のような指導は、私をプロのピアニストにするために、技術や音楽だけでなく、精神や心を教えてくれたのだと確信しています。ピアノで勝負するために今、ロンドンでさらに音楽魂を磨き、日々挑戦しています。

ロンドン在住。2010 - 11 年度第 2580 地区青少年交換学生としてハンガリー・ブダペストへ派遣。2017 年リスト音楽院修士課程クラシックピアノ科修了。世界中で演奏活動中。

夢はでっかく、RI 会長

ローターアクター 吉岡 毅

高校生の時、友達に誘われてインターアクトクラブに入りました。正直奉仕活動に興味はありませんでした。しかし 2010 年、2 年生の時に開催された「平城遷都 1300 年祭」のボランティアを通じて、会場の盛り上がりを感じたり、人とのつながりができたりしたことで、今まで「奈良には何もない」と愛着のなかった自分の街に初めて興味を持ちました。大学生になりローターアクトクラブに入り、奈良の伝統行事を知り、人とのつながりができ、奈良が好きになりました。2016 年大学 4 年生の時に春日大社第 60 次式年造替奉祝行事の手伝いをしたことがきっかけで、「奈良に関わる仕事をしたい！」と、春日大社に奉職しました。

神社では、渉外部で奉納演奏の段取りや当日運営などの行事に従事しながら、普段は参拝案内を担当していま



す。おはらいの祓詞の意味や、神主や御巫の袴の色の違いなど、奉職前に疑問に思っていたことを神主から教わり、それを参拝者に披露しています。神主ではない私だからこそできることを考えてご

奉仕するよう心がけています。

将来はロータリアンになり、万博やオリンピックのようなワクワクすることを奈良で企画したいです。夢は国際ロータリー (RI) 会長になって世界に奈良を発信し、新しい世代の人をロータリーに導くことです。

奈良県出身。(宗)春日大社職員。奈良市立一条高校 IAC 元会員。奈良 RAC 所属。ライラリアン。ロータリーフェローズ 2650 会長。奈良市在住。趣味はギター、カメラ撮影。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある 10 ～ 30 代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。



今月は数独。ロータリーのことはよく分からない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。

さて、今回の答えは、ロータリーの何の数字になるでしょうか。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。
0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

ルール

3				1			5	7
2			4			3		
	1				9			
		4	8		5		1	
6								5
	3		1		6	4		
			3				6	
		5			8			4
1	8			6				2

二重枠に入った文字をA Bの順に並べてできる2桁の数字は？

答 A B



毎月10人に『ロータリーの友』
名前入り木製パズルをプレゼント！！



※パズルは3種類あります（種類はお選びいただけません）

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに、①「8月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組みP33）に転載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元バーコードから。
<https://rotary-no-tomo.jp/puzzle.php>



◆締め切り◆ 2018年9月10日（月）必着

●パズル de ロータリー（5月号）の答えと当選者は、横組みP51に掲載しています。

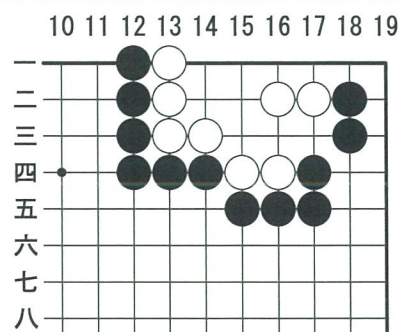
詰め碁



出題 日本棋院

問題 黒先・初手はどこでしょう。
（3分で3級）

●詰め碁の解答は、P51に掲載しています。
（※詰め碁にはプレゼントはありません）





2017 - 18 年度 地区大会略報 VII



ロータリー：
変化をもたらす



第2520 地区

2018 年 4 月 21 ~ 22 日

仙台国際センターほか

ホスト 仙台 RC 登録者 1,373 人

藤崎三郎助ガバナー 22 日の本会議がフィギュアスケート・羽生結弦選手のパレードと重なり、相当な混雑を覚悟しましたが、千玄室 RI 会長代理を迎え、無事に開催することができました。その本会議ではアイリスグループ会長の大山健太郎氏（仙台 RC）が「ユーザーイン経営」と題して記念講演。消費者ニーズに密着した経営について語りました。大懇親会では、伊達武将隊のパフォーマンスや各分区選定の地酒でおもてなし。会員同士、またインターアクター、ローターアクター、米山奨学生らも交え、友愛を深めることができました。



第2700 地区

2018 年 5 月 19 ~ 20 日

宗像ユリックス

ホスト 宗像 RC 登録者 2,039 人

安増惇夫ガバナー 年度開始直後、九州北部豪雨に見舞われた同地区に、全国から多くの支援が集まりました。そのお礼をと、可能な限り多くの地区大会に参加してきた安増ガバナー。そんなガバナーの思いが詰まった本大会は、敬愛してやまない本田博己氏を RI 会長代理に迎え開催。記念講演は宗像 RC 名誉会員で、仁和寺門跡の立部祐道氏。ユーモアあふれる語り口に参加者は笑ったり、うなずいたり。また、友愛広場では、青少年交換学生らが手作りのお菓子を販売。盛りだくさんなプログラムを宗像 RC の団結力で成功に導きました。



第2820 地区

2018 年 5 月 26 ~ 27 日

ノバホールほか

ホスト 石岡 RC 登録者 2,084 人

保延輝文ガバナー 鈴木孝雄 RI 会長代理を迎えて開催。保延ガバナーの地区行動指針「未来へチャレンジ」を受け、初日の地区指導者育成セミナーでは RI 研修リーダーの足立功一氏がロータリーの未来について熱く語り、大いに学ぶ機会となりました。2 日目は NPO 法人ジャパンハート最高顧問の吉岡秀人氏の記念講演。小児科医の吉岡氏がミャンマーやカンボジア、ラオスなどでの医療活動で 1 万人以上の幼い命を救い続けたという話は、多くの涙を誘いました。最後はガバナー旗の引き継ぎを行い、感動のうちに閉幕しました。

住民と協力する

アメリカ・インディアナ州デモットカンカキーバレー R C

創立：1979 年
創立会員：26 人
現在会員：49 人

広がる地域社会：

インディアナ州デモットは、シカゴとインディアナポリスの間に位置し、高速道路で 3 ～ 5km の距離にあるベッドタウンです。多くの住人は、近隣の小さな町工場で働いているか、農業に従事しています。デモットカンカキーバレー R C は、毎年恒例の 5km のチャリティーウオーク、Rotary Ramble で得た資金を地元の団体に率先して還元したり、メキシコのグアナフアトに水槽を造る地区のプロジェクトに参加しています。これらの活動は住民 4,000 人の小さな町のクラブにとっては、典型的な取り組みかもしれませんが、これは世を忍ぶ仮の姿。クラブは、法人会員制度を活用して、地元のビジネス界に影響を及ぼしています。

ディーン・パテナさんは、仕事の会議で使っていた大きなホテルが、インディアナのメルビル R C の例会会場だったので、ロータリークラブのことを知っていました。

「ロータリアンのことはよく知っていました。彼らはとてもすてきだったわ」と、パテナさん。しかし自分がクラブに入会するとは思っていませんでした。ロータリアンになることは自分のような小さな子どもがいる会社員にとって、経済的負担が多過ぎると思っていたからです。

しかし、その 2 年後、彼女はアグリカルチャーツーリズム（農業観光）の仕事に転職。その 1 カ月後の 2017 年 10 月、上司から「農場の代表として、デモット R C に入らないか」と、誘われたのです。

「私がロータリアンになるなんて考えたことはありませんでした」とパテナさんは言います。しかし、地元のビジネスリーダーたちに会いたかったため、彼女は入会することになりました。会費は、彼女の会社の負担です。

農場や他のスポンサー企業から会員を募るのは、今はガバナーを務めているダン・ライアンさんの仕事でした。彼は同地区のポータゲ R C のアイデアを、デモット R C に取り入れました。会社は、企業の代表である社員の会費を支払うこと、例会の出席規定は、登録される社員の数に基づいて、1 企業 1 代表の場合は月 2 回、2 人代表の場合は 1 回ずつになります。新会員でも、一人前のロータリアンです。「私たちは、全ての法人会員にロータリアンになってもらいたかったし、ロータリアンになることで、あらゆる権利と特権を持ってほしかったのです」と、ライアンさんは言います。

ライアンさんは、自身が最初に勧誘に行った、不動産・

CLUB INNOVATION：

クラブは会員増強のため、法人会員に重点を置いて増強した後に、第 6540 地区の他のクラブの戦略を使い、地元企業がスポンサーとなって、従業員をクラブに入会させる作戦へとシフトしました。新会員に例会出席の柔軟性を与えるこのプログラムの下、合計 9 人が入会。彼らの雇用者は、クラブや地区の会費、国際ロータリーの人頭分担金を払います。

建設会社であるハマストラググループを訪問した時のことを思い出します。「財務責任者は言ったんです『ちょうど、若い役員 2 人に地元に関わることの重要性を話していたところですよ』と」。首尾よく会社の協力があり、エリック・ヴァン・クライさんとブルース・ブシビルスキさんの 2 人の副社長がクラブに入会しました。

子どものスポーツチームのコーチとして忙しいブシビルスキさんは、より柔軟な出席条件を評価します。「地域社会のため、世界に広がるロータリーのための、ほんの少しですが役に立てる方法です」と、彼は言います。パテナさんは、新会員を委員会に入れるための方法を絶賛します。「私にはとても合っていて、役に立つことが分かりました」と、彼女は言います。「私は、クラブからの支援が、小さな町にとってどれだけ価値のあるものなのか分かっていませんでした」

新しい精神が吹き込まれたことは、クラブにとって利益になったと、ライアンさんは考えています。「新会員はエネルギーを運んできます。そして、より多くのプロジェクトの担い手となります」と、彼は言います。「私たちは年を取ったため、20 年前の頃のようにプロジェクトを実行することができません」。そして、支援する企業が受ける恩恵は計りしれません。「メリットの 1 つは、地域社会に貢献できることです」と、ライアンさんは言います。「そしてまた、社員を入会させることで、地域の年配の実業家から、指導者として訓練を受けるとともにネットワークづくりのチャンスを得られることです」

—BRAD WEBBER



左：ディーン・パテナさん（左）は、デブ・バン・ケッペルさんとダン・ライアンさんによってクラブに迎え入れられました。上：ポリオ撲滅のためのチャリティーウオークに参加するクラブ会員。

あなたのクラブはどのような革新的な

取り組みを図っていますか？

hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

ロータリーデーを開催しよう

会員を増やし、ロータリーの重要な活動を多くの人に知ってもらうため、バリー・ラシン国際ロータリー（R I）会長は、楽しくて情報豊かな「ロータリーデー」を開催するよう、全世界のクラブと地区に呼び掛けています。「ロータリーデー」のイベントは、ロータリアンが地元地域で存在感を高め、長期的なパートナーシップを構築し、入会への関心とロータリーの公共イメージを高める機会になる、とラシン会長は述べています。

ロータリーデーとは、地域社会の人々に、楽しみながら情報を学んでもらうイベントを催し、ロータリーを紹介するという、とてもシンプルなもの。クラブ入会への関心を持ってもらい、ロータリーについてより良く理解してもらえる機会となるでしょう。ロータリーデーの実施は、クラブが単独で実施するか、近隣クラブが協力して合同で実施しても構いません。また、地区をあげて大規模なロータリーデーを実施するのも一案です。

ロータリーデー開催のヒント

- イベントの一環として、参加型の奉仕プロジェクトを実施する。これにより参加者は、地域社会により影響を与えるロータリーの活動をじかに体験することができます。
- 興味深い話のできる講演者、著名人、

音楽家など、参加者の関心を呼ぶゲストを招く。

- 食べ物を提供するイベントを行う場合は、バーベキュー大会のような堅苦しくない方法で。
- ロータリーの重点分野に関連する地域社会の課題を活動に盛り込む。
- 参加費は低く設定する。地元の企業にスポンサーとなってもらうことも一案。
- 家族で参加できるイベントにする。
- ロータリーの専門用語や、ロータリーだけで通用するような慣行は避ける。
- 「交友関係を広げ、アイデアや意見を交わし、行動を起こすことで地元地域や世界に貢献できる」というロータリーの魅力を感じてもらいイベントとする。
- 地元のロータリアン、ローターアクト、インターアクト、その他の地域社会のメンバーが重要な人道的貢献を行った例を紹介する。
- ロータリーの奉仕の理念を実践している地域社会の人を表彰、または紹介する。
- 他団体や地元企業との協賛でイベントを実施し、より大きな影響を地域社会にもたらす。
- 地元のメディアに、イベントの情報や記事を掲載、放送してもらう。
- 参加者の連絡先を記録し、イベント後に例会やクラブ行事に招待する。

実施したロータリーデーのイベント風景を、ソーシャルメディアのインスタグラムやツイッター（#RotaryDay）でご紹介ください。これらの写真は、2019年ハンブルグ国際大会で紹介す

る予定です。また、一部の写真を各種ロータリーメディアで紹介することも計画中です。

「3万5,000のロータリークラブ、1万のローターアクトクラブ、2万2,000のインターア

クトクラブが地域社会と一体となって活動する世界を想像してみてください。その影響は計り知れないものとなるでしょう」

（バリー・ラシン R I 会長）

新たに就任した

ロータリー財団管理委員

バリー・ラシン R I 会長によって任命された4人が財団管理委員として、7月1日から新たに加わりました。財団管理委員のメンバーは15人で、任期は4年です。

今回任命されたのは、ゲイリー C. K. ホアン氏（台湾・台北 R C）、ジョン F. ジャーム氏（アメリカ・チャタヌーガ R C）、パー・ホイエン氏（デンマーク・アーラップ R C）、グラム A. パハンパティ氏（インド・ボンベイ R C）、尹商求氏（韓国・新漢陽 R C）です。

日本からは北清治氏（第2770地区浦和東 R C）が、2016 - 20年度の任期で管理委員を務めています。

今後の R I 国際大会

2019年6月1～5日

ドイツ・ハンブルグ

（以下予定）

2020年6月6～10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

統計

全世界ロータリアン総数

1,232,332 人

クラブ数 35,617 クラブ

地区数 538 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 257,140 人

クラブ数 11,180 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 527,229 人

クラブ数 22,923 クラブ

国と地域 150 以上

2018年6月8日現在

* 2018 - 19 年度





ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

2018-19 年度ロータリー財団管理委員長

ロン D. バートン

国際大会へのカウントダウン ショッピングやカフェ

過去 15 年の間に、ハンブルグではカフェやおしゃれなお店がたくさんオープンしました。2019 年ロータリー国際大会で 6 月 1～5 日にかけてハンブルグを訪れる人は、この街の観光も予定に組み入れてははいかがでしょうか。

晴れの日には、アルスター湖畔のカフェ AlsterCliff のデッキで朝食を。ライ麦パンにスクランブルエッグをのせて小エビをトッピングした「シーサイド」がおすすめ。

ここからペーゼルドルフへと散策できます。居心地の良いレストランやアートギャラリー、アンティークショップ、高級ブティックが集まるエリアです。または、近くのドックから毎時間出ている蒸気船でユングフェルシュティークに向かうのも良いでしょう。街の中心地にある、湖畔の歴史的な大通りです。

ユングフェルシュティークとその周辺の通りにはカフェがあり、軽食や人間観察が楽しめます。アップルやエルメス、グッチなどの国際的なブランドショップと、家族経営の Chocolaterie Leysieffer などが軒を連ねます。レバンテハウスという伝統的な赤レンガのショッピングモールに並ぶティンバーメーカーのシュタイフもお勧めです。一流建築家ハディ・テヘラニによるスタイリッシュな Europa Passage もお見逃しなく。

新しいファッションや建築なら、地元の若いデザイナーたちが運営するスタジオやショップが並ぶ、活気にあふれたアート地区のカロリーネンフィアテルを訪れてみてはいかがでしょうか。ここの Gretchens Villa はドイツ風チーズケーキが絶品です。

-GUNDULA MIETHKE

ロータリー財団に恒久基金がなければ、私たちの活動は水泡に帰してしまいます。恒久基金は、世界をよりよい場所にするために必要な時間、才能、リソースをロータリーに提供し、世界中で私たちが行っている活動を支える屋台骨です。2025 年までに 20 億 2,500 万ドルという恒久基金の目標と、今年度の 3 億 8,000 万ドルという募金目標は、目下のところロータリー財団にとって最重要な仕事の一つといえます。

これまでロータリーが築いてきた実績のどれ一つをとっても、皆様のご寄付なくしては実現不可能でした。しかし、見過ごされがちですが、同じくらい重要なのが皆さんの参加です。

皆さんなくしては、ロータリーは無いに等しいのです。財団は皆さまのご寄付だけでなく、皆さまの参加、ご意見、そして創造的なアイデアを必要としています。ロータリークラブが皆さんに必要としているのは、ただ例会に出席して椅子を温めることなく、積極的な参加と、インスピレーションを与えてくれることです。

椅子を温めていた一番中途半端な会員から、真剣にロータリー活動に打ち込む委員長になった時ロータリーとの関係が変わった、という私の体験談を先月お伝えしました。皆さんのロータリーの旅に変化をもたらすために、委員長やクラブの役員にならないかと声を掛けられるのを待つ必要はありません。一人一人が立ち上がり、世界を変える行動人になる場所がロータリーなのです。

積極的に参加しましょう。ロータリーの活動に参加し、真の変化を生み出すために声を上げる方法の 1 つとして、地区財団活動資金 (DDF) を活用できる奉仕プロジェクトに参加することがあります。自分の関心外の奉仕活動しかクラブが行っていない場合は、新しいプロジェクトを立ち上げるために行動を起こしましょう。地域調査を行い、前向きな変化を起こすためにロータリーのリソースを活用する最善の方法を見つけてください。

今月は、ロータリーとの関わり方を根本的に見直してみてください。全ての例会は、自分の力を発揮でき、志を同じくするロータリアンと一緒に、よりよい世界のため皆で何ができるかを考えて、アイデアを出し合う機会であるということをよく考えましょう。



2019 年ハンブルグ国際大会の参加
登録はこちら riconvention.org

Ron D. Burton
財団管理委員長

ROTARY お知らせ

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2018年5月末現在)

地区	R C 数	会員数	17年5月末 会員数
第2500地区	67	2,311	2,320
第2510地区	69	2,583	2,624
第2520地区	79	2,290	2,322
第2530地区	66	2,414	2,445
第2540地区	42	1,150	1,142
第2550地区	51	1,785	1,744
第2560地区	56	2,136	2,139
第2570地区	51	1,646	1,666
第2770地区	75	2,659	2,624
第2790地区	83	2,874	2,841
第2800地区	50	1,642	1,640
第2820地区	55	1,997	2,009
第2830地区	41	1,223	1,190
第2840地区	46	2,161	2,111
第2580地区	70	3,113	3,119
第2590地区	57	2,076	2,087
第2600地区	55	1,987	2,010
第2610地区	64	2,691	2,672
第2620地区	79	3,064	3,076
第2630地区	76	3,086	3,160
第2750地区	99	4,853	4,903
第2760地区	85	4,931	4,881
第2780地区	67	2,458	2,389
第2640地区	69	1,885	1,956
第2650地区	96	4,685	4,693
第2660地区	82	3,703	3,685
第2670地区	74	3,081	3,045
第2680地区	73	2,833	2,848
第2690地区	66	3,088	3,091
第2700地区	61	3,234	3,200
第2710地区	73	3,321	3,332
第2720地区	75	2,522	2,442
第2730地区	66	2,426	2,402
第2740地区	57	2,277	2,270
34地区合計	2,275	90,185	90,078

日本のロータリー

会員概数 89,905 人

クラブ数 2,266

(左の表中 34 地区合計から、第 2750 地区の P B グループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 280 人 (北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P 6「日本のロータリー」数は 34 地区合計から P B グループを引いた数。17 年 5 月末 P B グループ 9 R C 会員数 290 人。

地区会員数修正 本誌 7 月号横組み P59 (4 月末) 表中、2650 : 4,667 人、34 地区合計会員数 : 89,823 人、表外と P 6「日本のロータリー」最終行会員数 89,543 人。

ご案内 右記一覧表は、3 つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組み P 48 奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

※『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

※第 2520 地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

新クラブ (既存クラブの合併)

桐生南 (2840・群馬県)

2018 年 6 月 26 日承認 会員数 : 37 人

例会日 : 水 12 : 30

例会場 : 桐生グランドホテル

事務所 : 〒 376-0013 桐生市広沢町 1-2752

会長 : 高山淳史 幹事 : 増田浩三

* 桐生南 R C と桐生中央 R C が合併しました。合併後の桐生南 R C の国際ロータリーの加盟承認日は、元の桐生南 R C の加盟日を保持した 1966 年 3 月 4 日です。

新インターアクトクラブ

Simon Sanchez High School

(2750・Northern Guam)

結成 : 2017 年 11 月 21 日

事務所 : 395 Juan Jacinto Road Yigo, Guam 96929

今治明德高等学校矢田分校

(2670・愛媛県・今治)

結成 : 2018 年 4 月 1 日 会員数 : 24 人

事務所 : 〒 794-0042 今治市旭町 2-3-20 今治商工会議所 3 階

今治 R C 気付

会長 : 山本萌夏 幹事 : 岡田弓佳

◆お知らせ 須賀川南 (2530・福島県)、栗橋 (2770・埼玉県)、立川 (2800・山形県)、横浜鶴見西 (2590・神奈川県)、松川 (2600・長野県)、可茂 (2630・岐阜県)、四條畷 (2660・大阪府) が 2018 年 6 月 30 日付で、国際ロータリーから脱会しました。

◆2018 - 19 年度版ロータリー手帳修正 第 2570 地区・地区大会開催場所が、航空自衛隊入間基地→本庄市民文化会館へ変更となりました。

◆ご案内 ロータリーの友事務所、経理部の名称が管理部へと変わりました。連絡先などの変更はありません。

ロータリーの友

9 月号主要記事予定

横組み 特集 子どもの貧困・居場所づくり

ロータリーの友月間

縦組み 子どもも大人も地域で育つ! 包括的子ども食堂

NPO 法人インクルいわて理事長 山屋理恵

クラブを訪ねて 能代 R C

Rotary



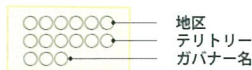
ご投稿・お問い合わせは——

〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

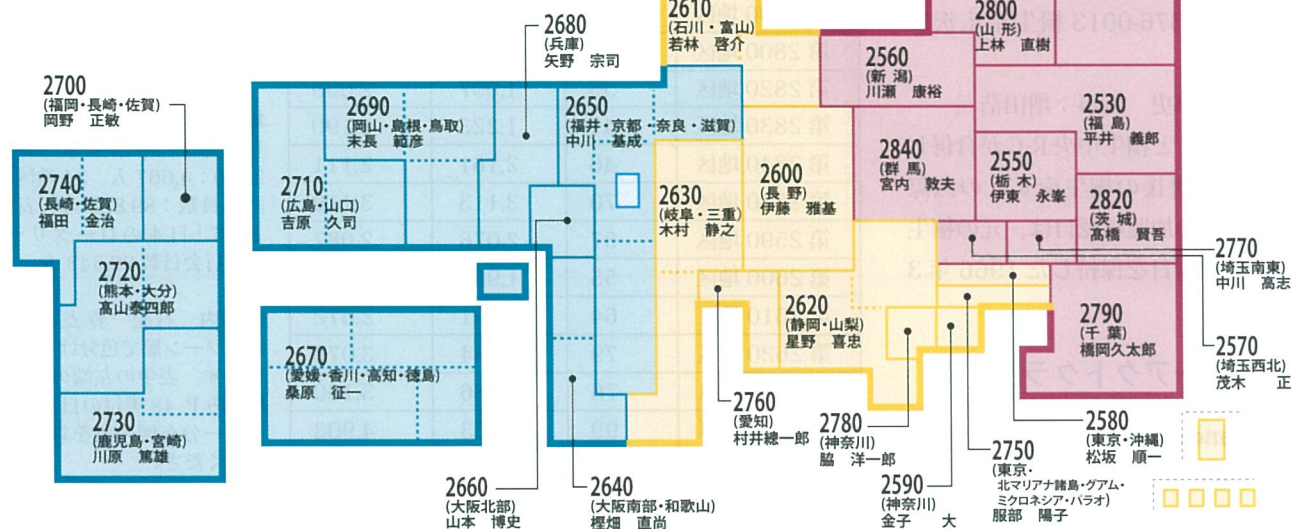
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第66巻 8月号

2018年7月31日印刷 2018年8月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 石黒 慶一 (鶴岡西)
三木 明 (姫路)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南)
山本 博史 (大阪南)

■ 理事会

代表理事 片山 主水 (名古屋東南)
理事 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
田中 政春 (長岡西)
岡部 一輝 (南砺)
庄司 尚史 (境港)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 船越 豊 (千葉中央)
小川 湧三 (川崎鷺沼)

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 穰二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子
振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円+消費税 (送料別)

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



私の一冊 ★

会員おすすめの本(入手可能な市販書籍)を紹介。書籍名、作者名、出版社、発行年と推薦文(320字以内)。

声 ★★

『友』誌についての感想・意見を200字以内で紹介。対象記事名を明記。発行月翌月の10日締め切り。

友愛の広場 ★★

エッセーや、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付。

わがまちの味 ★★

わが町自慢の郷土料理、変わった例会の食事、個人的な思い出の味などを紹介。詳細は本ページ下を参照。

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

1か月に1人はがき1枚に3句(首)まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。選者の方のご都合もあり、メール投稿はお受けできません。

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。活動後1カ月以内にご投稿ください。

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

内容は写真編と同じ。600字以内の原稿と関連写真を。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。200字以内。

パズル de ロータリー ★★

3種類のパズル(クロスワード、数独、シークワーズ)を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の10日。

- ★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可
- ★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION ★

ロータリーのプログラムに参加経験のある10～30代までの若い人(現役・学友)を紹介。推薦対象者(インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど)について編集部へご一報を。編集部から直接、本人へ原稿を依頼。

『クラブ週報』『クラブ会報』

クラブの『週報』『会報』をご送付ください。「卓話の泉」に掲載するほか、クラブ活動の参考としてご提供をお願いします。メール配信のクラブは、メーリングリストに『友』編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp を加えてください。

送り先

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



おいそうなお写真……
お待ちしております！

「わがまちの味」に投稿しませんか？

縦組み「友愛の広場」内のコーナー。地元のイチオシグルメをご紹介します！

原稿	お住まいの地域の郷土料理、例会の食事での人気メニュー、個人的な思い出の一品など。名前の由来、エピソードなど、料理の紹介文を100字以内で。
写真	料理そのものを大きく写した構図のもの。掲載は1点ですが、できれば数点、必ず会員の方が撮影したものをお送りください。デジタルカメラ写真は200KB以上のデータ、プリントは現物をご郵送ください。
投稿者情報	クラブ名、お名前、日中連絡可能なご連絡先(メール、電話番号など)をお書き添え下さい。
投稿方法	投稿フォーム、メール、ご郵送。友ウェブサイトの記入用紙PDFをご利用ください。 記入用紙PDF→www.rotary-no-tomo.jp/kitei.php



※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、(一社)ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載場合があります。

ポリオ撲滅キャンペーン「ワインとチーズの夕べ」開催

第 2550 地区財団委員会

知的障害者の自立を促す施設「こころみ学園」のワイン醸造場ココ・ファーム・ワイナリーで、日本のチーズの第一人者、本間み子さん(東京恵比寿RC)のお話を聞きながらワインを傾けませんか。財団学友の荒井庸子さんのピアノ演奏もあります。

- 開催日程 2018 年 10 月 13 日 17 時～
- 場 所 ココ・ファーム・ワイナリー
栃木県足利市
- 参加費 1 人 25,000 円
(料理・ワイン、財団寄付込み)
- 対 象 会員、家族、友人
(当日 50 人の参加を予定)

- アクセス 電車(東京駅から無料送迎バスあり)
- 締め切り 2018 年 9 月 28 日



◇問い合わせ先 Travel We
担当: 栗原(足利東RC会員)
携帯: 080-3018-1532 FAX: 0284-40-3283

鈴鹿サーキットで交流の場「友愛の広場」ブースを設置

鈴鹿ベイロータリークラブ

三重県の鈴鹿サーキットで開催される F 1 日本グランプリの期間中、クラブでは会場にロータリアン専用ブース「友愛の広場 in SUZUKA」を開設。観戦の合間に、休息・交流の場として利用いただけます。10 月 6 日の夕刻には懇親会を開催。家族・友人を

お誘いの上ご参加ください。また F 1 観戦チケットの手配も可能です。事務局までお問い合わせください。

- 開催日程 2018 年 10 月 5 ～ 7 日
- 場 所 鈴鹿サーキット ホテルゲート付近
- ニコ Box 3,000 円をお願いします
- 対 象 会員、家族、友人
- ※ ブースへの来場予約不要。懇親会は要予約。



◇問い合わせ先 鈴鹿ベイロータリークラブ
TEL: 059-379-2484
HP: www.suzukabay-rc.org
E-mail: office@suzukabay-rc.org

第 17 回ロータリー全国囲碁大会開催

ロータリー囲碁同好会

クラブ内の友人と共に、ぜひご参加ください。ご家族の参加も歓迎。大会への参加はメイクアップになります。希望者は所属クラブ事務局を通じ、地区・クラブ・氏名・年齢・段級位を明記し、大会事務局までお申し込みください。

- 開催日程 2018 年 10 月 6 日 午前 10 時
- 場 所 日本棋院会館(市ヶ谷)
- 参加費 7,000 円
- ◇お申し込み・問い合わせ先
HP: www.gopfr.org FAX: 03-3452-1652

編集部のあとがき

8 月号は野球の特集を担当しました。実は野球に関しては本当に疎く(バッテリーという言葉の意味を知らなかったことは内緒)、とはいえ編集長の出張命令には逆らえません。本当は野球に詳しい同僚がいたのですが……。とにかく、試合を取材に甲子園球場内の大会運営事務局に突撃。あいさつすると、『友』誌が取材に来た」「若い人が来た」と、歓

迎していただき、選手のロータリアンも快く取材に応じてくれました。後日、取材でお世話になった方々がはるばる友事務所まで遊びに来てくださり、うれしかったです。今度は私が遊びに行く番かな。



(編集部 熊谷)

「パズル de ロータリー」(5月号)の答え

5月号の答え「1968」



5月は青少年奉仕月間でした。答えの1968は、ローターアクトクラブが誕生した年。今年で50年を迎えます。ローターアクトクラブは18～30歳までの青年のためのプログラムで、地域または大学を基盤

3	1	9	7	6	4	2	5	8
⑧	7	5	2	3	1	4	9	6
6	4	2	5	9	8	1	7	3
5	3	4	9	7	⑥	8	2	1
1	2	8	4	5	3	⑨	6	7
9	6	7	8	1	2	3	4	5
4	9	6	3	8	5	7	①	2
2	8	1	6	4	7	5	3	9
7	5	3	1	2	9	6	8	4

として地元のロータリークラブが提唱しています。最初のクラブはノースシャーロット・ローターアクトクラブ（アメリカ）でした。今年度RI会長のバリー・ラシン氏は、各クラブがローターアクトクラブの強化に取り組み、ロータリークラブに移行できるよう呼び掛けています。

応募総数 130人 正解者 128人

当選者（敬称略・順不同）／百合宣博（函館RC）、小林正樹（松本東RC）、森川聖輔（福知山西南RC）、福永隆（東根RC）、板津明（福井南RC）、西澤輝（鶴ヶ島RC会員家族）、佐藤和子（鶴岡東RC会員家族）、龍雅博（戸畑東RC）、原田理美子（阿久根RC）、段禎文（富良野RC）

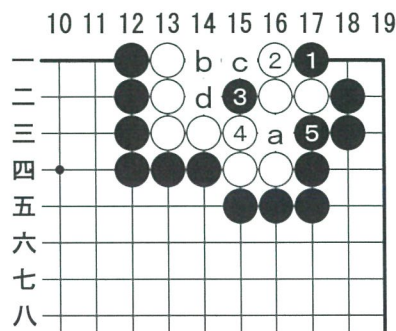
◆ P42 詰め碁の答え ◆

黒先白死（17の一）

この問題に関するお問い合わせは、下記（公財）日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL：03-3288-8723
FAX：03-5211-8814

◆ 解説 ◆

黒1のハネが正解です。白2には黒3とツケるか、黒aとアテるか、いずれも白に生きはありません。黒3、白4は黒5で白死です。黒1に白5と広げても、黒3のツケや黒4の切りで白死です。例えば、黒1、白5、黒4、白3は黒aで白死です。また、黒1に白3のヒキも黒a、白b、黒2でいけません。初手黒3のツケは白cとハネられて失敗です。黒dに白4とツガれ、1と5の点が見合いで生きられてしまいます。



□表紙について

横組みの表紙

「ロータリーの種をまく・
輪を広げる」

イラストレーター おかドド

「うれしい」という感動は、自分も誰かに何かしてあげたいと思う原動力になると思います。表紙の子どもたちの中では「ロータリーの人が優しく遊んでくれてうれしかった！」という記憶が種となり、成長しやがて社会に出た時にロータリーの仲間になるきっかけになるかもしれません。



縦組みの表紙

「花火」

イラストレーター ますこひかり

何があろうとも、何であろうとも、このひとときばかりはみんな誰もが空に目がくぎ付けです。



咲かせよう、まだないキレイを。

ウテナとは、花の夢のこと。

花の美しさを支えるように、
すべての人の美しさを支えたいという
想いをこめて名付けました。

これから、

ひとつひとつの化粧品に真心をこめて、

お客様に新しいキレイを

お届けしていきます。

株式会社 ウテナ

〒157-8567 東京都世田谷区南烏山1-10-22

お客様相談室 0120-305411 <http://www.utena.co.jp/>

声

5月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい！」
「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関
するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・青少年交換学生を受け入れる
(横 P 7～13)

【感想】私は、これまでに3人の長期
青少年交換学生を受け入れました。
全国のホストファミリーの皆さんも
学生を家族の一員として受け入れ、
縁を大切にしていることに共感しま
した。このすてきな取り組みに、今
後も携わっていきたいと思います。

伊予RC 大政 裕志

【対象記事】

特集・青少年交換学生を受け入れる
◇恵庭RC・齋藤茂生氏の「シング
ルファザーがホストファミリーに
(横 P 13)

【感想】一見、考えられないような
ケースですが、それを自然体で受け
止め、しかも継続しておられる。さら
に、その後の交流も楽しんでおられ
る。立派です。

綾部RC会員夫人 田所 弘子

【対象記事】

What a tree can do 木の可能性 (横
P 16～19)

【感想】花粉症なので、木なら何でも
植えればいい、というものではない
のだとつくづく思い知らされます。

宇和島RC 中村 大輔

【対象記事】

第6回日台ロータリー親善会議 in
高雄 (横 P 22～24)

【感想】日本から650人、台湾から
400人が参加し、盛会裏に開催さ
れた様子が伝わります。この盛り上
がりを契機に、会員増強を期待した
いと思います。

上市RC 奥井 健一

【対象記事】

バズルdeロータリー◇数独 (横 P 35)

【感想】パパに頼まれて、大好きな数
独を解きました。合っているとい
いなぁ。毎週、新聞に掲載された数独
を楽しんでいます。これからもパ
パをよろしくお願いします。

鶴ヶ島RC会員家族 西澤 輝

【対象記事】

クラブイノベーション◇ニュージラ
ンドインバーカーギルNRGRC (横
P 36)

【感想】ニュージラランドは新婚旅
行で訪れた国なので、懐かしく思
い出されました。若い人の活躍は大
歓迎です。

浜松RC 山田 善彦

【対象記事】

スピーチ◇つくば市職員・塚本健二
氏の「夢を現実にする 南極で越冬
隊員を経験して」 (縦 P 4～8)

【感想】市役所に勤める公務員が南
極に行くことになるとは！ 本人に
とつとも思いがけないことだったで
しょうが、人生とは本当に分からな
いものですね！

鶴岡東RC会員家族 佐藤 和子

【対象記事】

友愛の広場◇松江RC・小林祥泰氏
の「会員家族親睦 出雲蕎麦打ちの
会」 (縦 P 16)

【感想】そばを皆で作り、食べて批
評し合う。ロータリーアンにふさわし
い「効能」がたくさんあるという記
事に、ほっこりしました。当クラブ
でもやってみたいと思いました。

福山南RC 本瓦 誠

【対象記事】

友愛の広場◇札幌東RC・山崎俊彦
氏の「私見・職業奉仕論」 (縦 P 16
～17)

【感想】奉仕と倫理は別の概念では
なく、こだわりのない実践がロータ
リー本来の目的ではないかとの意見
に共感しました。

川崎大師RC 中村 真治

【対象記事】

友愛の広場◇高山中央RC・初田
廣喜氏の「決議三三―三四」採択
一〇〇周年に向けて」 (縦 P 17)

【感想】5年も先のことを、と思いま
したが、確かに「決議23―34」は世
界的に軽視されているようです。私
もこの決議は社会奉仕の原点だと思
います。これからも大切にしたいも
のです。

釧路ベイRC 貝嶋 政治

【対象記事】

ロータリーアットワーク (文章編) ◇
高崎北RCの「地元高校生に将来の
夢を」 (縦 P 32～33)

【感想】「人のためだから頑張れる」
という講演者の答えと、「信念を貫き
通す人間の美しさを感じた」という
感想に、久々にすがすがしい日本人
の心が感じられ、感銘を受けました。

新潟RC 岡村 健吉

●本文200字以内。本文とは別に、対象記事名(例：〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)と
お名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトで！



渡邊修次氏の話に聞き入る参加者たち

市や山元町を視察した際、「やまもと語りべの会」の方にガイドをしてもらったことがきっかけで、今回の開催となりました。

子どもたちは話を最後までじつくりと聞き、「テレビでしか知らなかった震災の時のことがよく分かった」「今後の生活にとっても役に立った」といった多くの感想が寄せられました。

誰かおられませんか？ JGFRの復活に向けて

大阪城南ロータリークラブ
第2660地区・大阪府

故・斎藤茂之氏（東京西北RC）がアマチュア無線を通じて知己となつた、ヒュー・アーチャー元RI会長

（1989―90年度）に背中を押され発足させた日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会（JGFR）が、残念ながら散会となりました。

斎藤氏は全国から参加してもらったために関東の名門コースで開催したいと奔走し、1987年11月11日、霞ヶ関カンツリー倶楽部で第1回大会を企画。全国のクラブ宛てに案内を郵送した結果、名門ゴルフ場での開催に対する反響が大きく、抽選で87クラブ142人が参加しました。

関東以外にも沖縄、梅雨期の北海道、大阪や名古屋、四国や東北、九州など各地の名門コースで大会を開き、開始から20年間で126コース、延べ1万1007人の参加と、全国大会の名に恥じない大会に発展。海外ツアーも計14回開催されました。

ところが、創立者の斎藤氏が2005年10月に逝去され、翌年11月に私が「斎藤氏を偲ぶ会」と銘打ち、小金井カントリー倶楽部で大会を開き、これを最後に閉会しました。その際、有志の要望があり、以降も斎藤氏を偲ぶ会を年間5回続けてきました。が、私（83歳）を含め80代の会員が多く、先細りが憂慮されます。

三十余年にわたる大会はヒュー元RI会長からの言葉「親睦の土壌に奉仕

の樹が育つ」を実現してきたと実感しています。この記事をお読みになって、「よし、この会を続けて斎藤さんの遺志を継ごう」と思う方がいましたら、私宛てにご連絡ください。全部の記録、資料をお渡しします。

E-mail: toyoda@arts-ent.jp

（今井賢二郎・記）

高齢者医療を考える セミナーの開催

長浜東ロータリークラブ
第2650地区・滋賀県

当クラブは3月25日、「100歳まで生き抜くための知恵とヒント」と題した医療セミナーを開催しました。このセミナーは、高齢者が最後まで自分らしく生き抜くために医療体制の現状を知り、これからの生き方に生かしてもらうことを目的としています。

第1部では地域医療に精通した地元の医師を迎え、「医師が感じている本音の話」と題して基調講演をしてもらいました。第2部では第1部の講演者に加え、歯科医師と薬剤師、看護師、ケアマネジャーをパネリストに、各分野の考え方や連携について聞き、会場から質問を受け付けるなど、約2時間間にわたり、高齢者医療をより身近な



関心も高く好評だった高齢者医療のセミナー

問題として考える機会となりました。

やはり高齢者たちにとって老後の、主に医療面に関する不安や悩みは多く、特に当地のような地方都市では施設の不足に加え、地域とのつながりを失う不安感から、慣れ親しんだ自宅で最後まで過ごすことを希望する人が多くいます。在宅ケアが注目される中で開催した今回のセミナーは、用意した200席が全て埋まるほどの盛況で、熱心にメモを取ったり、真剣に聞き入る来場者の姿が印象的でした。

今回のセミナーへの関心の高さを示すように、会場アンケートでは定期開催を希望する意見を多くいただきました。当クラブとして、今後も地域社会に役立つセミナーの開催を続けていきたいと考えています。



奨学生(右)が近況や抱負をスピーチ

えた1968年、当時のクラブの先輩方が青少年奉仕活動の一つとして「富士山吉原RC奨学会」を発足させてから、今年で50周年を迎えました。3月15日には、富士市の小長井義正市長や松村友吉ガバナー(当時)をはじめ、多くの来賓を迎えて創立50周年記念式典を挙行了しました。

同奨学事業は、富士市吉原地区にある4つの高校の生徒を対象に返済不要の奨学金を給付しています。特徴の一つがアドバイザー制度です。生徒1人に1人の会員が付いて、入学時から卒業までの間、生徒の成長と学校生活を見守ります。また、年に一度、卒業生を祝い現役の生徒を励ます激励会を開催します。各校の校長先生に出席していただき、生徒に近況や抱負を語ってもらい、全員で励ます集いです。本年

も50周年の記念式典に続きこの激励会を開きました。来賓を前に緊張気味ではありましたが、みんな堂々とスピーチを行いました。

事業の目的の一つに、自分だけではなく他人のために何ができるかを考える、他人に思いを寄せられる人に育ってもらいたいという願いがあります。われわれもこの活動を通じて、少しでもロータリーの精神を磨くため、活動が続けていきたいと思います。

青少年奉仕部門の クロスプロモーション

第2580地区

東京都・沖縄県

当地区は2012-13年度から毎年、「地区青少年奉仕包括成果発表会」を開催しており、今年も4月8日、東京・新宿にある会議室にて第6回の発表会を開きました。

当日はロータリアン61人と青少年63人、米山奨学生・学友6人の計130人が出席しました。発表会はインターアクター、ローターアクト、青少年交換学生といった青少年奉仕部門のクロスプロモーション(セクター間の交流促進と協同活動のきっかけづくり)を目的としています。

地区内のインターアクト、ロー

ターアクト、青少年交換プログラムを受け入れ学生、派遣予定学生、ローテックス(元青少年交換学生によるグループ)のメンバーが一堂に会し、各セクターから活動が報告され、それらを共有しました。また、中学生職場体験・高校生就業体験の受け入れ事業所やゲストとして招いた米山奨学生・学友からの報告などもありました。

報告後は各セクター混合でグループを組んで意見交換。ロータリアンもオプザーバーで加わり、ファシリテーターのローターアクトから求められた時だけアドバイスをを行います。

今回は米山奨学生・学友も加わり、国際色も豊かになりました。意見交換の主なテーマは「外国の人々が日本で暮らす上での障害は何か」でした。派遣予定学生が受け入れ学生との交流行



ロータリーに関係する若者が一堂に会して

事でなかなか意見を言い出せなかったことや、米山奨学生が日本に留学してあいさつの違いに困惑したことなどの体験談も共有しました。

(東京板橋セントラルRC 茂木正光・記)

東北から伝えたいこと

千歳セントラルロータリークラブ

第2510地区・北海道

3月19-20日にかけて、千歳市内の小学生、中学生、高校生を対象にした防災講話事業「東北から伝えたいこと」を開催しました。講師には東日本大震災で津波の直撃を経験した宮城県亘理郡山元町の元中学校校長・渡邊修次氏を招きました。渡邊氏は被災直後から数カ月間、避難所のリーダーを務め、現在は「やまと語りべの会」会長を務めています。

当日は北陽小学校、勇舞中学校、千歳高校の児童・生徒に、渡邊氏から想定外の震災の恐ろしさ、自ら生き残る術や助け合い協力し合う絆の大切さ、それを養うための日常からの心構えを伝えていただきました。

震災以来、宮城県の岩沼RCと「互いの地元での収穫物の交換」「千歳の中学生の(千年希望の丘など)訪問体験学習」「千年希望の丘植樹祭への参加」といった交流を重ねる中で、岩沼



中国の砂漠化防止のため、コンサートを開催

活向上を目指した「持続可能な植林モデルを構築する」というものです。この活動はイアン・ライズリー国際ロータリー(R)会長(当時)が推奨する「一人1本の植樹」の思いに通ずるところがあり、われわれバンドメンバーも大いに意気を感じるところです。

当日は、われわれの呼び掛けに賛同した大勢の人たちが来場してくれました。アマチュアとはいえ、それぞれのバンドは趣向を凝らし、観衆の支えもあつて楽しく演奏できました。ロータリーの公共イメージの向上にもつながったのではないのでしょうか。

来場者の協力で募金もたくさん集まり、あすの豊田杉子理事長から「これでまた、中国にたくさんの樹木を植えることができます。皆さまからのご支援はとても励みになります」とお礼

の言葉をいただきました。

中国においては砂漠化の歯止めとなり、日本にとっては黄砂の減少の一助になれば幸いです。

(西尾RC 柴田高広・記)

成田山開基1080年を祝し、記念植樹例会を開催

成田ロータリークラブ

第2790地区・千葉県

今年、成田山新勝寺は開基1080年を迎え、その祝賀行事として、4月28日から5月28日まで記念大開帳奉修が行われました。地元のクラブとして開基1080年を祝し、3月30日に記念植樹例会を開きました。

当日は成田山新勝寺本堂において、世界平和と成田RCの発展を祈願して大護摩参拝をしました。境内にある成田山公園での記念植樹式では、クラブ会員である新勝寺の岸田照泰寺務長の法楽、続いて成田温会長(当時)と岸田寺務長によるくわ入れ式、全員での記念撮影を行い、会員74人が各自一本ずつシャクナゲを植樹しました。これはイアン・ライズリーR会長(当時)の提唱に則したものです。

その後、大本堂第一講堂で例会を開き、成田会長から岸田寺務長に開基1080年記念事業への志納金目録



成田山公園にシャクナゲを植樹

を贈呈。岸田寺務長の法話などを聞き、例会終了後は光輪閣に移動して大護摩の授受、さらに祝膳(坊入り)に入り、御新酒と精進料理をいただきました。植樹した74本のシャクナゲが毎年きれいな花を咲かせ、成田山公園を訪れた参拝者の目を楽しませることができたら、と考えます。会員一同、ロータリーアンであることを改めて自覚し、奉仕の素晴らしさを実感した一日でした。

(石川憲弘・記)

統合新小学校に時計台を寄贈

千厩ロータリークラブ

第2520地区・岩手県

当クラブのある岩手県一関市千厩町(せんまわ)は県南に位置し、宮城県気仙沼市との

県境の町。人口は約1万3000人で、このたび5つの小学校が統合されて一つになり、新千厩小学校として4月に開校されました。開校に際し、当クラブとして何かできないかと協議した結果、運動場に屋外電波時計台(100万円相当)を贈ることにしました。

時計台は4月3日に完成し、当日は時計台の下に集まって、Rテーマ(当時)の幕とともに記念写真を撮りました。多くの会員が統合される前の千厩地域の各小学校の卒業生であり、少子化とはいえ、歴史ある小学校が閉校となることに、寂しい気持ちをめぐえません。しかし、新しい小学校で、私たちの子どもや孫の世代が成長していくさまを、この時計台がこの先何十年と見守ってくれたら、私たちにとっては大変光栄なことです。

新千厩小学校は開校したものの、周辺の整備はこれからです。今後もクラブとして何ができるか、さらに検討していきたいと思っています。

(高金弘・記)

50周年を迎えた奨学会事業

富士山吉原ロータリークラブ

第2620地区・静岡県

今年、明治維新からちょうど150年となりましたが、明治100年を迎



中川やしお花桃まつりのメイン会場で表彰式

「す」と語りました。
講演終了後、参加者から「非常に良かった」との声をたくさんいただき、大成功だったと思います。

(外勢徹男・記)

ゴミゼロからの街づくり モラル川柳コンテスト実施

八潮ロータリークラブ
第2770地区・埼玉県

当クラブは2017―18年度、「ゴミゼロから始まる優しさ溢れる街づくり」をテーマにモラル川柳コンテストを実施しました。

クラブは月に一度、道路の清掃活動を行っています。年に一度は地元の中学生在が体験ボランティアとして参加し、その際、道がきれいになることを

喜ぶ声を耳にします。そこで、ごみを捨てない、捨てさせない心を持つてほしいと、八潮市の全小学校と中学校、高校の児童・生徒を対象に、川柳コンテストを行うことにしました。

作品を募集したところ、4737作品が集まりました。全日本川柳協会監修の下、協力団体（市長、市教育長、草加警察署長、草加八潮消防局長、市観光協会会長、全日本川柳協会会長）により優秀賞48作品と、当クラブによる最優秀賞8作品を選び、中川やしお花桃まつりの特別イベント開催日である3月24日に、メイン会場で表彰式を開きました。

当日は青空が広がり、受賞者の保護者や校長先生ら100人を超える観衆が見守る中、表彰状などを授与。受賞者の様子を間近に見て、主催者として胸が熱くなり、深く感動しました。会員の気持ちが一つになり、改めてクラブへの感謝と誇りを感じることができた事業となりました。

(高橋倫代・記)

不法投棄禁止の 標語募集と看板設置

北松浦ロータリークラブ
第2740地区・長崎県

毎年、地域の環境保全のための社会



最優秀賞受賞者へ表彰状を授与

奉仕活動として、ごみの不法投棄が常習化している北松浦郡佐々町内の道路において、クラブで清掃活動を行っています。2017―18年度はその活動をさらに進展させ、地区補助金を活用し、ごみの不法投棄禁止を呼び掛ける看板を設置することにしました。

ところが、看板に掲載する標語をどうしようかという話になり、せっかくの機会なので、佐々町立佐々中学校の生徒に環境保全の意識を高めてもらうと、標語を募集することにしました。

その結果、420人の生徒から応募があり、クラブで審査会を開いて慎重に選考し、最優秀賞1人、優秀賞2人を決定。最優秀賞を受賞した標語『ちよつとだけ』ちよつとだけから『ゴミの山』を掲載することにしました。

3月11日、看板の設置場所に受賞者

3人を招いて表彰式を実施。それぞれ表彰状と副賞の図書券を贈呈しました。来賓として出席した佐々中学校の校長先生からは、感謝の言葉をいただきました。青少年奉仕活動としても貢献できた活動となりました。

表彰式終了後、道路美化清掃活動を実施し、今回も4ノトラックいっぱい不法投棄されたごみを回収し、活動を終わりました。

仲良し3クラブのバンドで 植林ボランティア支援

知立ロータリークラブ
刈谷ロータリークラブ
西尾ロータリークラブ
第2760地区・愛知県

かねてから友好関係にある知立RC、刈谷RC、西尾RCのバンド仲間たち。今回は刈谷RCのメンバーの発案で、豊田市にあるボランティア団体のあすてを支援するため、4月22日にチャリティーコンサートを開催しました。

あすてが推進しているボランティア活動の一つに、中国奥地における砂漠化防止プロジェクトがあります。これは、過放牧を抑制する酪農を推奨、支援したり、立地条件に合わせた樹種を選定して薬草や果樹を植林し、住民の生

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

ボルネオ熱帯雨林再生事業

上田東ロータリークラブ

第2600地区・長野県

日本の高度成長期、ボルネオから大量のラワン材が輸入されました。近年、熱帯雨林の減少による地球への影響を耳にするにつけ、日本の発展の陰にアジア諸国での森林破壊があったことを忘れてはいけないと思います。

当クラブは2009年以後、12年、13年にマレーシア・サラワク州（ボルネオ）で、毎回400本のフタバガキ（ラワン）を植樹してきました。2017-18年度は創立40周年を記念し、3月20-25日、第4回の活動として会員と家族12人が参加し、新たに400本を植えました。過去に植樹した木々も5歳ほどに成長しており、感動しました。

熱帯雨林の伐採は先住民の生活の場



先住民の仕事も創出する植林活動

を奪うことになりました。私たちが事業名を「ボルネオ植林活動」とせず、あえて「熱帯雨林再生事業」としたのは、先住民の生活支援も目的の一つだからです。現地の森林局は必要に応じて彼らを雇い、種の採取、苗木の育成、われわれの植林の手伝い、幼木のケアといった仕事が生み出されています。今回は、会員の4歳と7歳になるお孫さんが母親と共に参加してくれました。小さな子どもが旅行に耐えられる心配でしたが、全行程を元気にこなし、参加者のアイドル的存在でした。彼らが成人となる頃には植えた木々も成木となり、今回の体験が良き思い出となっていることでしょう。

また、毎回活動を支えてくれるのが、NPO・ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長の酒井和枝さん。サ

ラワク州都クチン在住で、クチンジャヤ・ロータリークラブ（RC）の会員でもあります。今回は、クチン市内5クラブとの合同夜間例会に出席し、国を超えてロータリアンの友情を確認した有意義な活動になりました。

（村居正雄・記）

地球と私の運命をテーマにIM開催

都城北ロータリークラブ

第2730地区・宮崎県

当クラブがホストを務め、3月31日、宮崎県西部区分のインターシティミーティング（IM）を開催。「21世紀世代の人生計画 地球と私の運命」と題し、関西学院大学教授の久木純氏が講演しました。一般公開とし、集まった約500人のうち半数は、高校生と一般市民でした。久木氏は元ロータリー財団国際親善奨学生で、国連フォーラム共同代表、日本国際連合学会事務局長を務め、2003年にはポリオ根絶事業の資金調達を行ったことなどが評価され、世界銀行総裁賞を受賞、とロータリーとの縁が深い方です。

久木氏からは国連やユニセフでの体験、知見を通じて、まさに地球的視野に立った実りある話が聞けました。氏は若い頃から、自分がどういう道へ進

むか真剣に悩み、インドのマハトマ・ガンジー（1869-1948）の「You must be the change you want to see in the world（あなたが求める世界の変化に、あなた自身がなりなさい）」という言葉に触発され、国連で働く決意をしたそうです。

久木氏は「グローバル経済、貧富の格差、水・食料支援の獲得競争、移民、テロ、戦争、核といったリスクを抱えながら、私たちは生きていかねばならない。人間は今、重大な地球の歴史の転換点に差しかかっています。未来には大きな希望と同時に大きな危機が存在しています。これからは地域の一人民としてだけでなく、地球市民の一人として次世代へとつなぐために、地球に生かされ、他とどう共生していくか、真剣に考えて行動する時期に来ていま



高校生や一般市民も参加してIMを開催

ROTARY AT WORK



**式典開催を記念して
タイのクラブへ寄贈**
〈草加シティRC〉

クラブは昨年12月に創立。このたび認証状伝達式を開くに当たり、ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付を行い、さらにタイのウボンRCに日本語の書籍、ロイエットRCに消防車を寄贈した。当日の式典には、田中和明草加市長、大貫等ガバナー（当時）と地区内会員、タイからウボンRCの会員と家族が駆けつけた。

（3月23日 第2770地区 埼玉県）

ROTARY AT WORK



**障害者と一緒に
レゴランド・ジャパンへ**
〈名古屋葵・名古屋東山・名古屋錦RC〉

名古屋市内25RC社会奉仕事業の補助金を活用し、AJU車いすセンターの協力を得て、79人の障害者とその介助者74人をレゴランド・ジャパンへ招待し、会員40人が付き添った。参加者には仲間と一緒に外出する機会としてアトラクションや散策を喜んでもらった。会員もこれを機に、障害者目線の気付きを得られる活動となった。

（4月19日 第2760地区 愛知県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**インドネシアの子どもを
教育支援**
〈大館南RC〉

国際奉仕活動の一環として、インドネシアのパプア州ビアク島にあるアンブプロベン小学校に、3年計画で学習家具を寄贈している。2年目となった今回は、机と椅子20組と本棚、教壇を寄贈。会員3人が現地へ赴き、目録を手渡した。現地を支援する目的で、机や椅子は事前に地元の木工所に製作を依頼。3年目の支援内容は、学校の要望を聞き検討する。

（4月17日 第2540地区 秋田県）



ROTARY AT WORK



ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。

桜の名所に今年も植樹
〈水沢RC〉

県内有数の桜の名所・水沢公園に、会員たちがエドヒガン（桜1本）を植樹した。1878（明治11）年の造園とされる同公園には約500本の桜が植えられており、樹齢300年以上のヒガン系桜群は県の天然記念物にも指定されている。桜の植樹は今回で12年目。子どもの頃から花見で親しむ公園に、きれいで大きな桜が咲いてほしいとの願いを込めて、丁寧に植え付けた。

（3月29日 第2520地区 岩手県）

ROTARY AT WORK



児童養護施設で奉仕活動

〈別府東RC〉

児童養護施設・別府平和園で、玄関前の通路にレンガを敷いた。また、子どもたちや職員と共に通路脇に花壇を造った。天候に恵まれ、満開の桜の下、植栽の作業を完了。その後、施設内の広場で昼食として焼き肉会を開き、みんなで完成を祝った。参加した会員は元気で明るい子どもたちに感動し、再会を誓った。

(3月29日 第2720地区 大分県)

ROTARY AT WORK



木製オリジナル遊具を子どもたちに寄贈

〈徳島RC〉

徳島県産の杉材を使った大型遊具を、東日本大震災後に建てられた保育園や幼稚園に寄贈した。4年目になる事業で、今回は宮城県仙台市の星の子保育園、亘理町の吉田児童クラブ・吉田保育所の3カ所に寄贈。大型バス、かくれ小屋、縁台などをかたどった、杉の木の香りがするオリジナルの遊具が届くと、子どもたちは大喜びで遊んでいた。

(4月17日 第2670地区 徳島県)

ROTARY AT WORK



観光名所の池で水質浄化作業

〈二本松あだたらRC〉

二本松市の観光名所である県立霞ヶ城公園内の「るり池」と「霞池」で、地元郭内町内会のメンバーと共に水質浄化作業を行った。当地は菊人形の展示などで年間数十万人が訪れる観光名所であり、7年にわたり実施している。水質浄化とヘドロを減少させるため、浄化装置の設置と、浄化作用があるとされるバイオ菌を計200リットルを投入。水質向上と池底の環境改善を図っている。

(4月5日 第2530地区 福島県)

ROTARY AT WORK

これからの人生をより楽しく

〈朝霞RC〉

朝霞市社会福祉協議会と同市老人クラブ連合会の後援を受け、市総合福祉センターで「無料健康相談・落語と三味線の会」を開催。第1部は「これからの人生をより楽しく過ごすために」を開催。第1部は医師(会員)による健康相談で22人を受け付けた。第2部は落語・三味線の会で、定員80人を超える来場者。ともに盛況で、市民とクラブが一体となり、楽しい時間を過ごした。

(4月15日 第2570地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



無料健康相談・落語と三味線の会

主催：朝霞ロータリークラブ

後援：朝霞市社会福祉協議会 朝霞市老人クラブ連合会

ROTARY AT WORK



**『更級日記』作者ゆかりの地で
植樹活動** 〈市原中央RC〉

平安時代の貴族の女性で『更級日記』の作者である、菅原孝標女（すがわらのたかすえのむすめ）ゆかりの、上総更級公園内でイアン・ライズリーRC会長（当時）の提唱に基づきアジサイを植樹した。会員、ロータリーアクター、米山学友が参加し、計70本を植え終えると、散歩中の市民からも、きれいになったと声を掛けられた。

（4月10日 第2790地区 千葉県）

ROTARY AT WORK



**クラブ制作の漫画が
演劇に** 〈小山北RC〉

栃木県出身の豪族で大宝律令（701年）の制定に関わったとされる、下毛野古麻呂（しもつけのこのまろ）を紹介する漫画を、2年前にクラブで制作した。小山北に寄贈したところ、感動した大久保寿夫市長が市民劇団の結成を呼び掛け、同市に完成した古墳資料館の屋外ステージでその漫画を基にした演劇を上演。多くの市民に地元の豪族の活躍を知ってもらった。

（4月21日 第2550地区 栃木県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**子どもたちと一緒に
花と夏野菜の苗を植栽** 〈静岡東RC〉

クラブは毎年、静岡県立静岡南部特別支援学校を訪問し、支援している。今回は会員19人で訪れ、4月の心地よい晴天の下、児童・生徒と一緒にベゴニア、マリゴ、ゴールドなどの花のほか、ミニトマトやナスといった夏野菜の苗を植栽。培養土の敷き詰めや、穴掘りなどの作業を通して交流した。子どもたちは素手で土に触れ、楽しそうに作業をしていた。

（4月19日 第2620地区 静岡県）



ROTARY AT WORK



**大きく育て！
園児と共に桜を植樹** 〈八戸中央RC〉

イアン・ライズリーRC会長（当時）が提唱した「一人1本の木を植えよう」を実施しようと、八戸市の三陸復興国立公園・種差海岸に隣接する「冒険の森」で地元の幼稚園園児とヤエザクラの植樹を行った。肌寒い気候にもかかわらず、元気な掛け声と共に、園児と一緒に進めた。初めからつぼみをつけている木もあり、開花に期待が膨らんだ。この木が園児と共に成長することを願っている。

（4月16日 第2830地区 青森県）



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

氷上ならぬ 床上カローリングで感動！

八尾東ロータリークラブ
第2660地区 大阪府

障害者の方が自らの考えや思いを発信し、積極的に社会参画をするためには、障害者を取り巻く環境について、広く一般の人たちに理解を深めてもらう必要があります。八尾東RCはクラブ創立45周年記念事業として、障害の有無や年齢、性別に関係なく、誰でも参加できて一緒に楽しめる「カローリング」の大会を5月19日、八尾市立総合体育館で開催しました。

カローリングは、氷上スポーツのカローリングからヒントを得て1993年6月に誕生した、全世代が一緒に参加できるインドアスポーツです。体育館、公民館、オフィスなどの身近な施設のフロア（床面）を利用します。底面に3つの車輪が付いた「ジェットローラ」と呼ばれるプラスチック製の円盤をストーンの代わりに用い、得点はカローリング同様、よりポイントゾーンの中心に近い位置にジェットローラを停止させたチームのみに得点が入ります。

参加チームは障害者、健常者の25チーム、総勢75人（1チーム3人）を8グループに分けて予選リーグ戦を実施。各グループの1位同士で決勝トーナメントを行いました。カローリングの競技自体、初めての方が多く、当初はジェットローラの投球の力加減に戸惑いながらも、投球数を重ねるごとに力加減のコツも覚え、ポイントゾーン内に止める人、ポイントゾーン内の相手のジェットローラを狙って弾き出す人が増えてきました。白熱した試合の中で掛け声や拍手があり、試合後には対戦チーム同士、笑顔でたえ合っていました。障害の有無に関係なく、試合を通して感動、懇親を深めることができ、大いに盛り上がった大会になりました。

（高岡正和・記）

築二百母屋解体夏つばめ

神奈川・横浜旭 吉原 則光
秀吉の醍醐の花見思い馳す
愛知・蒲郡 本多 幸子

豆の飯湯気ごと食べて母想ふ
愛知・瀬戸 玉井美智子
髪切って五月の街に深呼吸
愛知・碧南 杉浦 保子

乳呑み児も連れて総出の田植かな
三重・名張 城山 勝紀
平成の落花惜しみて踏み惑ふ
岐阜・長良川 奥村 和夫

ふらここを漕げずに泣きし日もありき
奈良 寺田眞佐子
夏めくや幼なさ残る子の遺影
大阪・堺 堤 淳

藤房の雪に濡るる雨やどり
大阪・堺フェニックス 米田眞理子
母と子の落花を掃くや寺の溝
東大阪東 溝畑 正信

若葉して山の形をやわらげる
兵庫・芦屋川 廣瀬ゆきを
二人なら急がぬ家路暮遅し
兵庫・神戸西 後藤 睦子

軽暖の旅の一ト目となる有田
佐賀・伊万里西 田中 南嶽
庭先の牡丹に傘を貸ししまま
埼玉・日高 犬竹 碗白

山荘の木々の芽吹きや人を待つ
埼玉・日高 犬竹 功子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

里山の木々の間抜けて風動き
ゆるりと揺れる藤の花房
長野・佐久コスモス 中澤 道保

「薫風」と名つけし墨絵の落款の
「良」の文字にも人柄にじむ
香川・高松 平峯 千春

卒業の金管「タンポポコンサート」
小学生ら只管に吹く
東京ワセタ 福地桂之助

野に山にこぶし花咲き広畑に
働く人の多くなりたり
茨城・友部 矢吹 和夫

母の日にわが母思ひ子のために
弁当作る我も母なり
長崎出島 伊東 浩子

カタカナを漢字に戻す長き道
夏雲流る此処は福島
福島・会津若松 竹田 政弘

生まれけり七百グラムの第三子
部屋の窓から遠雷を聴く
和歌山・田辺 山路 守

鳴子ダム「すだれ放流」滝のよう
飛沫に泳ぐ鯉のぼり数多
宮城・古川東 高橋 義宣

去年逝きし僧なりし友の寺庭に
仄かに香る小賀玉の花
岡山・倉敷東 吉岡 洋子

アザレヤの咲き緑なるゴルフ場
苛酷な戦い続くマスターズ
千葉・富里 寒郡 政雄

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

幸せな残りの日々へ歩を進め
群馬・伊勢崎 茂木 克美

糸を切り風に乗りたいた、風の夢
新潟 小林 悟

病む母に明るい声で演技する
富山・射水 江守 正

喜寿迎え母の言葉が胸に落ち
長野・辰野 岩田 清

AIで人生決まるリクルート
北海道・斜里 辻 舒宏

ここからは医者と言葉を信じた
大阪金剛 井出俊太郎

ノーベル賞文学賞はひと休み
埼玉・熊谷龍原 森田 光彰

留守番の亭主いるのに鍵を掛け
福岡イフニング 菊池 文彬

飲み放題注文したがまだ来ない
兵庫・神戸中 吉井 邦弘

アウトコースへ外すフオーク笑ってる
大阪・堺清陵 物種 唯修

能面を外してそこにへたり込む
大阪・堺 大澤 徳平

老犬とふらふら歩く一万歩
岐阜・南 広瀬 之彦

猫の恋三重奏の行く末は
奈良 寺田 康宏

駒不足君しかいないとまた幹事
埼玉・加須 堀越 康司

人材を熟成してるロータリー
埼玉・入間南 大野 快三

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ
名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑 汀子 選

一本の桜に足りる至福かな

桜の咲く時期は、その年によって違う。季節の推移がこのところ、地球の温暖化に拠（よ）るものかは分からないが、特に今年の桜は三月のうちにどっと咲き始め、どっと咲き終わってしまったように思う。作者は美しく咲き満ちた一本の桜の許（もと）に立って、満足しているのである。どの桜よりも美しい桜の木が想像される。

ただ海を見るだけに来し夏帽子

石川・加賀 折橋紀与美

夏になって厳しい太陽の光線を遮（さえぎ）るために帽子を被（かぶ）る。さて、どこへ行くのだろうかと思案することもなく、ただ海を見るだけに来たのだと、自分で自分に言い聞かせた一句。夏の光線の強い海を見るだけでも、鰐（うなぎ）の帽子を被るのである。その行動の中に、さり気なく夏の海が想像される。見事であっさりした一句。

眠られぬ夜空に白き花みずき

東京西南 荒居 隆二

投函のポストへ千歩風薫る

千葉・富里 寒郡 政雄

香りあて見えずなりたり夜の百合

東京蒲田 阪田 昭



佐佐木幸綱 選

パソコンをつかへぬ吾は重きこと
ぶつぶつ言ひつつ広辞苑ひらく

奈良 寺田眞佐子

下句「ぶつぶつ言ひつつ」にユーモアが読めます。「なんでこんなに重いんでしょう。少しは減量してくれればいいのに」などと、つぶやいておられるのでしょうか。

近年は、パソコンだけではなく、電子辞書もあれば、スマホでも辞書がひけます。それでも断固、広辞苑を使っておられるのです。ぶつぶつ言うためにわざわざ広辞苑を開くのかも知れませんね。

ただならぬ揺れにあつまりて奉仕とふ
ことは何かと考へし我ら

熊本水前寺公園 北里美知子

一昨年の熊本地震被災時を回想しての一首です。家がつぶれた、街が壊れた、といった物理的な体験ではなく、地震を心的体験として仲間と共有するようになったというのです。すばらしいですね。

「近所の方々でしょうか、たぶんそれまで他人事と考えていた「奉仕」が、自分たちの問題となったのです。地震はマイナスだけではなくあったのです。」

雨みがきの鏡を見れば亡父の顔
目・鼻・口もと吾は父の子

神奈川・川崎西 吉田 恵一



てじま晩秋 選

いつもパー出して皆んなを和ませる

大阪東淀ちゃやまち 小坂 克彦

いいお話ですね小坂さん、周りの皆さんの和気藹々（あいあい）の素を率先されておられるのですね。皆さまの笑顔の輪が浮かびます。私も「なるほど」とは思いますが、なかなかできません。

あっこれだ見つけた言葉宝物

東京日本橋東 井戸 弘子

何気なく発した一言。それが意外な効果を発揮したのでしょうか。周囲の人たちからの良き反響にびっくりした感じ、この効果「キャリーバックに」大切にしまっておきましょうか。

念のため出でない杭も打っておく

高知西 山岡 陸宏

出てきた杭の頭を叩き、「平らな景色」にしたものの念には念を入れて、「静かで穏やかな世界」にした作者の用意周到な危機管理が伝わってきて思わず手を打って入選としました。

ほっとして何か空虚な休日

神奈川・横浜旭 吉原 則光

わかります、わかります。普段は惰性化？した状態で流し読みしている新聞紙も本日は休刊。何か空虚なのんびり感の中、ふと寂しさに襲われる。お世話になっています。感謝です。

こわいほど綺麗な夕陽人を恋い

大阪西 鴨谷瑠美子

海で長いものの話

(有) 石亭 代表取締役 上野 純一

海で長いものといえば、ウミヘビ、ウツボ、ウナギ、アナゴ、ハモなどがイメージされます。これらはウナギ目に分類されます。

ウツボやハモが沿岸海域に生息し、繁殖するのに対し、ウナギとアナゴの詳細な生態は不明でした。数年前にニホンウナギの産卵が太平洋の西マリアナ海域で見え、産卵場所が特定されています。西マリアナ海溝は、日本から南へ二千数百キロメートル離れたところにあり、採取された受精卵の分布エリアは、一定の温度、塩分濃度、水深200メートルなどの要件がそろった、広い太平洋の中のピンポイントとってよいくらい場所です。

ウナギはこれまで、湖や川で生まれていると一般的に考えられていました。しかし、調査の結果、多くのウナギは海で生まれて太平洋の潮の流れに乗って北上し、餌になる生物が豊かな河川や沿岸で過ごし、その後、河口から淡水域に遡上、5〜10年かけて成魚となって再び川を下ることが判明しました。湖や川にいるウナギには20年を超

える個体もいるようです。

ニホンウナギは近年「絶滅する危険性が高い絶滅危惧種」に指定されました。日本で養殖ウナギとして販売されるものの多くは、日本近海にやってきたシラスウナギと呼ばれる稚魚を漁獲し、約半年〜1年半かけていけすで育てたものです。自然界なら10年かけて成魚になるシラスウナギの乱獲が続けば、先は見えています。

一方、アナゴの産卵場所は沖ノ島島南方沖の九州―パラオ海嶺付近。黒潮に乗って約1000キロメートルを移動し、日本近海に流れ着くと考えられています。しかし、その生態については謎が多く、養殖技術の確立までには至っていません。食用の大きさになるまで約2年かかると考えられています。

ウナギ目の魚類は世界の熱帯・温帯域に広く分布し、その代表的な例がハモです。ハモの多くはインド洋・西太平洋に多く分布していましたが、近年の地球温暖化の影響で次第に北上しており、瀬戸内海などでハモの漁獲高が近年増えています。京都でハモを食べる文化が発展したのは、ハモが熱帯エリアの魚であるため、水温の上昇に耐えられ、京まで生きた状態で輸送でき、鮮度を保てたからだと思われます。

(第2710地区広島県・広島西RCにて・同RC会員)

絵本

星の王子さま

足利東RC 石井 道康

「大人は誰でも元は子供だった(そのことを覚えている人は少ないのだけれど)」「ものは心で見える。かんじんなことは目では見えない」稚氣愛すべし。絵本を読めない大人になつてはいけないと思う。

現在頻発している、人間の奇怪な行動や虐待、事件、戦争などのほとんどは、相手の気持ちや立場に立たない思考、自分さえ良ければ相手はどうなっても構わない、という考え方に起因している。

今、まさにロータリアンが試されている時代といえる。ロータリアンにとって、人間にとって、大切なことはこの本にある。

絵本も、昔話も、大切なことは、子どもの頃から教わり続けている。

(第2550地区 栃木県)



サンテグジュペリ 著
池澤夏樹 訳
集英社 2006年10月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定か友ウェブサイトで！

卓

話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

囲碁とAI

日本棋院 常務理事
七段

久保 秀夫

囲碁は、一人が白石、もう一人が黒石を使って陣地を取り合うゲームです。交互に石を交点に打ち、陣地を広げるだけでなく、相手の石を囲ってその石を取ることで相手の陣地を減らします。陣地の多い方が勝ちとなります。先手が有利と考えられ、先手の有利性をコミ（ハンディキャップ）で調整しています。

碁盤は縦横19本の線があり、決着するまでの手順が長く、手数も多いため、コンピュータといえどもプロレベルの打ち手なるのは2030年前後というのが専門家の

の意見でした。ところが、2016年3月、18回にもわたって世界チャンピオンを獲得している韓国の棋士、イ・セドル氏と、Google DeepMind社が開発したコンピュータ囲碁プログラム「アルファ碁」との5番勝負が行われ、アルファ碁が圧勝しました。アルファ碁は、今注目されている囲碁の人工知能（AI）です。

アルファ碁の強さの理由は、ディープラーニング（深層学習）、強化学習、モンテカルロ法（最も勝率の高い手を選ぶ方法）の3つ。トップ棋士との対局のために、アルファ碁同士で1日10万局対局させたそうです。プロ棋士が生涯対局する局数は多くて1500局に対し、アルファ碁は3000万局と、とてつもない対局数です。今や人間同士で研究会をするより、AIに習って勉強する方が上達の近道かもしれません。10代の若い棋士が短期間に強くなった理由は、インターネットの発展と大きく関係しています。今の若い棋士は、アルファ碁や世界トップの棋譜の勉強しやすい傾向があります。囲碁界ではAIが人間を超えましたが、囲碁は人間対人間のゲームです。AIに習うべきものは習い、上手にAIを活用していくとよいでしょう。

（第2750地区・東京都・東京芝RCにて）

私の一冊

ものづくりの理想郷

日本酒業界で今起っていること

和歌山城南RC 井手 良明

著者の山本典正氏は東京の人材ベンチャーで働いた後、2004年、「斜陽産業」といわれていた日本酒業界に帰ってきた。当時、40年以上も右肩下がり続けていた日本酒業界の市場は、全盛期の3分の1にまで縮小していたという。斜陽産業ならではのチャンスがあるかもしれないと、和歌山の実家の酒蔵「平和酒造」で、人材育成や酒造りのシステムなど、従来の日本酒業界に見られなかった新しいモデルを試してきた。

就職などの人気企業ランキングからは見えてこない、不況しか知らない世代の新たな潮流と価値観、そして「ものづくりの理想郷」がこの一冊で見えてくる。働くとはどういうことなのか、日本のものづくりとは何か、考えさせてくれる一冊で、ぜひ読んでいただければと思います。（第2640地区 和歌山県）



山本典正 著
dZERO
2014年12月刊

給、生活習慣病の予防改善、ダイエットや美容効果の期待などがうたわれています。サプリメントは食品であり、薬品のような即効性はなく、治療には用いられません。しかし、薬品のような効果を期待する人も多く、以前、消費者庁がサプリメントを摂る目的(複数回答)を調査したところ、「健康増進」が41%で最も多く、「栄養バランスを考えて」が38%、次いで「疲労回復」が23%という結果が出ました。

EPA(エイコサペンタエン酸)やDHA(ドコサヘキサエン酸)などのサプリメントは、わが国の医療現場でも脂質異常症に広く使われています。最近では、アメリカの55〜69歳の女性3万8772人を対象に22年間という長期の追跡調査により、15種類のビタミンとミネラルのサプリメントの大半が、総死亡率を下げないことが確認されました。

しかし、中には、食品成分と医薬品の相互作用で医薬品の作用を相殺したり、増強したり、また有害作用になってしまうことも少なくありません。ひどい場合は健康食品で生命に危険が及ぶ場合もあります。

それにもかかわらず、それぞれのサプリメントの成分や効能効果、留意点について詳しく知らないまま、日常的に摂取している人が多いのも現状です。サプリメントを食事代わりにしたり、より多く摂った方が効果的だと思い、摂り過ぎになっていたりするのは誤った利用法といえます。

サプリメントはあくまでも補助食品ですので、安易に頼らず、日頃からバランスの取れた食生活や適切な運動など自分の生活習慣をチェックし、改善を心掛けることが大切です。その上で必要

な成分を補うサプリメントを選び、活用するといでしょう。
(第2690地区 鳥取県 内科医)

IMでRLIを体験

仙台レインボー 秋田 陽子

2月25日、第2520地区第7分区のIM(インターシティーミーティング)が行われた。2年前に地区に初めて登場したRLI(Rotary Leadership Institute ローターリー・リーダーシップ研究会)を体験しようとの企画で、11クラブから131人が参加した。

藤崎三郎助ガバナー(当時、以下同)のあいさつ後、RLI日本支部ファシリテーター・中村靖治委員長(第2770地区)による基調講演は「ロータリーを楽しもう」。参加者には委員長から、委員長の娘さんが作ったアメの入った折り鶴をいただき、まさにアメとムチ。

思い起こせば2015〜16年度、「RLIを勉強したい」という一会員の願いを聞いた当時の菅原裕典ガバナーは、笹氣光祥バスターガバナーと共に1年をかけて準備。翌年度の濱守豊秋ガバナーの時に、RLI研修小委員会が発足した。

RLIはパートI・IIのコースを受けて修了証書授与となる。初年度の2016〜17年度は出席者157人、卒業者25人。中村委員長は計6回も来仙、パートごとのリーダーへの研修と、当日の監督もしていただいた。そして藤崎年度で岩手3回、宮城3回の開催となった。

さて今回のIMだが、いよいよRLIの実体験。地区で初めて渡されたバッジを着けた卒業生がリーダーを務める。10人の受講生を束ねなければならぬ。今回は「クラブの活性化」について45分間話し合うセッションを行った。実際のRLIと違って各円卓の距離が近いせい、自然と声が大きくなる。リーダーは18時間の研修を経験しているので、司会も上手だ。その後、笹氣バスターガバナーから当地区におけるRLIの発足と経緯を聞き、藤崎ガバナーから講評をいただいて閉会となった。

「もつと長く話したかった」という声が多かったが、そこが狙い目。「面白そうだから行ってみつか」と思ってくれればと思う。そして、これをクラブの話し合いに生かし、より良いクラブになってほしいと願っている。

(第2520地区 宮城県 高齢者福祉施設経営)

Annotation

衛星クラブ (satellite club)

2013年規定審議会で決議された新たなクラブの形で、ロータリークラブ設立のための手段の一つ。衛星クラブの会員はスポンサークラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続きます。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (Rotary Leadership Institute)

1992年にアメリカ・ニュージャージー州(第7510地区)で、デビット・リンネット元RI理事の提案で始められた研修組織です。ロータリアンの知識を啓発し、将来の指導者養成を目的としています。

私の戦記

鎌倉中央 都筑 健一

戦史に残る硫黄島の戦いを経験した西進次郎氏の戦記を読みました。西氏は1923（大正12）年生まれ。そして私も大正12年生まれ。古都鎌倉に生を受け、建長寺の境内、森に囲まれた旧制鎌倉中学校で5年間を過ごしました。

卒業後は専門学校に学び、在学中に学徒出陣で現役出征し、朝鮮を経て満州へ、そして北支（中国北部）、山東省へ到着。ここにおいて北支派遣軍の教育隊で、日本軍の猛訓練に入りました。訓練中は中国共産党第八路軍が当面の敵でしたが、即実戦となりました。

そして北支部隊は満州、さらに北朝鮮へ移動し、ここにおいて終戦を迎えました。しかし、程なくしてソ連軍が来て武装解除され、北朝鮮、さらに夜間輸送船で極東のウラジオストクへと移動。収容所（ラーゲリ）暮らしを迎えました。極寒の中、収容所を3カ所移動し、12月に至り翌年へ——一瞬のような夏季を過ごしてからナホトカへ移動。部隊の編成はバラバラになりましたが、階級章を外された状況の中で、おおむね収容所の先住者がリーダーシップを取りました。その年の12月に帰国の情報。恵山丸が来てナホトカより乗船、深い恨みを抱えたままナホトカを後にしました。

わずかの手荷物、完全防寒の服装で生きて乗船……日本海を渡り、京都・舞鶴へ。12月10日、復員手続き後、懐かしのわが家に電報。「マイ

ヅルツイタ安心コウ 12・10」。この電文は現在でも、祖先が眠る仏壇に安置してあります。

（第2780地区 神奈川県 名誉会員）

ラオスの研修生を 京都でももてなし

京都中 小森 一宏

京都の文化を肌で感じて日本への興味を高め、将来の日本語学習に役立ててもらおうと、「ラオス日本語研修生京都文化交流招待事業」を昨年度に続き実施。ルアン・パバンから日本語研修生2人を京都に招待しました。

4月17日、早朝6時半にベトナム・ハノイ経由で関西国際空港に到着、京都から会員が2人を出迎えました。まずは奈良へ足を延ばして鹿たちと遊び、古都を感じて夕刻、京都入り。

2日目は定番の京都観光で、金閣寺と清水寺を見学し、着物で鴨川河川敷を散策、そして三条大橋の擬宝珠を挟んで記念写真。この木製の欄干を改修するために京都市が寄付を募っていますが、ラオスの木材が使われるかもしれないという話があるそうです。

夜は先斗町にホストファミリー、会員やその家族が集合し、ウエルカムパーティーを開催、京料理を堪能しました。その後4家族でのホームステイほかいろいろな体験をして、23日の例会に出席。ラオス名誉領事の大野嘉宏氏にも同席いただく中、ラオスの歴史、民族事情、文化、生活などの紹介と、今回の京都訪問での感動について、しっかりとスピーチしてくれました。

最終日の夜には「今日でお別れね、SEE YOU!」さよならパーティーを開催。翌朝、関空への見送りに猪奥隆志会長（当時）も同行し、無事にラオスへの帰路に就きました。

今回驚いたのは、ラオスの学校支援に長年携わってこられた方々がフェイスブックで彼女らの来日を知り、旧交を温めようと広島や東京から京都にわざわざお越しいただいたこと。日本中で奉仕の輪が広がっていることに感動しました。

（第2650地区 京都府 不動産賃貸）



着物で散策、三条大橋で記念撮影

サプリメントの利用法

鳥取 塩 宏

近年、健康志向や老化防止の目的で、日本人の4割がサプリメント（サプリ）を飲んでいますが、サプリとは、栄養成分や機能性成分を補うもので、「栄養補助食品」などとも呼ばれています。サプリの効用として、足りない栄養成分の補

翌日、兄たちと新市街周辺を見に出掛けました。長六橋まで来ると、辺りは一面焼け野原で惨憺たる状況。兄から「お前は帰れ」と言われました。兄の話では、地下劇場は死人の山。防空壕になると思ってた勢の人が逃げ込んだのでしよう。8月10日には艦載機グラマン戦闘機の機銃掃射があり、近所のおばさんが亡くなりました。戦後の食糧事情はというと、学校への弁当は握り飯など一切なし。私は小さいサツマイモを3個ぐらい。何も持ってこれない子は、昼休みにになると運動場へ駆け出しました。母親も子どもも、どんなに辛かったでしょう。地元紙に掲載された戦争体験の記事を読みました。中国で、引率兵隊の「足手まといは殺せ」との命令に、子ども心に少し分かったたのしう、その子どもが「痛くしないでくれ」と言いましたが、母親は子どもの首を絞めきれず、祖母が代わりに手を掛けたという話。



花見例会で。例会場から見える修復中の熊本城とお堀の桜

熊本の戦後の写真でよく見る、花畑公園前のコンクリート廃屋があります。私はそこで遺体を見つけて花畑交番に届け、翌日の熊本日日新聞に載りました。

戦争体験を語り継ぐことは、当時を生き残った者の大切な務めです。今、熊本地震で被災した熊本城を見ながら例会に出ています。大変な時こそロータリーを楽しまなければならないと思います。

「ロータリーを知っている人は、ロータリーを好きな人にはかなわない。ロータリーを好きな人は、ロータリーを楽しむ人にはかなわない」

(第2720地区 熊本県 製材業)

北海道命名150年 記念事業

札幌南 舟本 秀男

2018年は、1869(明治2)年に「北海道」と命名されてから150年。北海道開拓の先駆者を思い、さらなる150年に向けてロータリアンはどのような役割を担うべきか。札幌市内、近郊の14クラブから587人の登録を得て、3月17日、地区第4・第5グループの合同IM「北海道命名150年を迎えて」更なる150年に向けて「が札幌市内で開催された。基調講演は「武四郎が夢見た北海道の未来」。北海道と命名した松浦武四郎(1818-1888)について、その人物像とアイヌ民族への強い思いを1時間、自分が解説させていただいた。概要は以下の通りである。

松浦武四郎は今の三重県松阪市に生まれ、26歳の時、長崎で博識の町人から蝦夷地がロシアに侵攻される恐れがあると聞き、「蝦夷地調査こそ自分に託された使命」と、独り未開の大地に赴いた。28歳から41歳までの間に6度蝦夷地に渡航して調査・探検を行い、150冊超の著書や詳細な地図を作成している。40歳の時、山川地理取り調べの御用で天塩川上流(音威子府村)を調査し、その時アイヌの長老から「カイノ」という言葉を聞かされた。「カイ」とはこの大地に住む人を意味するアイヌ語である。

明治2年、開拓使が設立された。武四郎は「道名の儀につき意見書」提出を国に求められ、6案を提出。その中から「北加伊道」が選ばれ、太政官令により道名は「北海道」と決定された。「加伊」にはアイヌ民族の思いがこもっているのだ。その後、武四郎は開拓判官に任命され、アイヌ民族を苦しめる「場所請負制度」を廃止すべきという意見を述べるが、長官に受け入れられず、7カ月で辞任している。

その後の座談会では、窪田毅北海道副知事が「北海道を愛し、アイヌの皆さまを本当に大切にされた松浦武四郎の思いを150年事業のコンセプトに実行委員会を立ち上げました」と道が取り組む150年記念事業を説明。徳中征之第5グループガバナー補佐(当時)は「今後、道との情報共有により150年事業に対する協力が進めやすくなるでしょう」と関係強化を提案。寄付目録を贈呈、副知事より謝辞が述べられた。懇親会では北海道150年の歴史を語り合うロータリアンの輪が広がっていった。

(第2510地区 北海道 定期刊行物出版)

わがまちの味

斜里町 知床産つぶのかき揚げ冷やしかけそば



地元のそば粉と名水を使った打ちたてのそばに、地元のつぶ貝とタマネギをふんだんに使ったサクサクの大きなかき揚げ。知床観光の後、コシと歯ごたえのあるそばにかき揚げが2つのったボリュームたっぷりの一品を。大満足間違いなしです！

鈴木 市郎（北海道・斜里RC）

日本の「職業奉仕」と「決議」二三―三四

熊本西 出田 晴彦

り方を定めるロータリークラブ定款の訂正から始めるべきである。

（第2680地区 兵庫県 弁理士）

『友』2018年5月号本欄に、札幌東RC・山崎俊彦会員の「私見・職業奉仕論と、高山中央RC・剣田廣喜バスターガバナーの『決議二三―三四』採択一〇〇周年に向けて」の2つの主張が掲載されておりました。これらに対する私の意見を述べさせていただきます。

「私見・職業奉仕論」については、本田博己

第2840地区バスターガバナーが『友』に寄稿した記事「職業奉仕」はロータリーの根幹か？（2017年1月号横組み14（17頁））への反論となっています。この記事では、「職業奉仕」という言葉で職業観を語ることといったんやめて、奉仕活動という行動の中で「職業奉仕」を考えてみたら、ということです。本稿は長文かつ難解ですが、奉仕とは行動であると世界のロータリアンは考えていると紹介されます。「ロータリーの目的」にいう「職業」とは自らの「職業」であり、「職業奉仕」という「職業」とは他人の「職業」ではないでしょうか。

例えば、RIの6つの重点分野の一つ「基本的教育と識字率の向上」は、子どもたちの将来の職業選択に役立ちますし、「経済と地域社会の発展」の中の農業支援は、農民の職業支援そのものです。つまり、「職業奉仕」はこのような行動の中に存在するといえるのではないのでしょうか。

一方、「決議23―34」は1922年にエドガー・アレンが巻き起こしたロータリーの奉仕に関わる考え方の違いによる分裂騒動を解決すべく、翌年に採択された文書であり、「社会奉仕に関する1923年の声明」としてその後の奉仕の指針となります。しかし、この文章はロータリーの分裂を避けることを目的に記述されたため、冗長で権威的な感じがします。最初の文章の「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり……」という部分が、日本人にとって心地よいのかもしれませんが。

1992年には、ロータリーの奉仕に対する方針を示す新しい「社会奉仕に関する声明」が

採択されました。内容はほぼ同じですが、より簡潔に記述されています。その結果、「決議23―34」は歴史的な文書となり、すでに四半世紀が経過しました。過去の声明にとらわれることなく、新しい声明に従って奉仕活動に邁進することがより重要だと思っています。

（第2720地区 熊本県 建築設計）

大変なときこそロータリーを楽しむ

熊本江南 後藤 伸二

「子曰く、之れを知る者は之れを好む者に如かず。之れを好む者は之れを楽しむ者に如かず」。孔子が言われた。学問を知っているだけでは、学問が好きで学んでいる人には及ばない。また好きで学んでいるだけでは、楽しんで学んでいる人には及ばないのである。

当クラブの創立を知る人は、とうとう私一人になってしまいました。終戦時の1945（昭和20）年8月15日の放送を知っている人はもう78歳以上で、会員の中でも少なくなりました。数年に一回、卓話を頼まれ、戦中の空襲の話、戦後の空腹の話、焼け野原の話、空襲警報のサイレンで皆で学校から急いで帰った話などをしていきます。会員の中には「またか」と思われる方も多いと思いますが、本人の私が思い出にふけりながら、話をしています。

昭和20年7月1日、熊本大空襲のことは鮮明に覚えています。B29の焼夷弾爆撃がありました。夜なのに、昼のように明るくなりました。



赤ちゃんを見守る楊さん夫妻と塚田会員

ウンセラ・塚田俊夫会員と2人で伺いました。

楊さんは2月21日に身長50センチ、体重3058^gの女兒を無事出産。台湾では10年ほど前から産後ケア施設が目立つようになり、出産後4～5日で病院を退院し、そのまま約3週間前後、産後ケア施設に入り、体調を整えてから育児の準備に入るとのこと。それは共働きの多い台湾のお国柄によるものと、楊さんは笑顔で話してくれました。まだ名前が決まっていないうわが子に対し「元気に健やかに育ってほしいね」と夫婦で仲むつまじく語り合っている横で、私たちは赤ちゃんと感激の初対面となりました。

楊さんは、台湾に戻ってから地元の高校や大学で、日本語の授業や日本文化を伝える講座を受け持つなど、文字通り、母国・台湾と日本の懸け橋となる活動をしています。私たちの宜蘭滞在は2時間半でしたが、今年12月に開催される台湾米山学友会総会での再会を約束し、急

いで台北に戻り、帰国の途につきました。

高雄、台南、台北そして宜蘭へと台湾を縦断する旅は、暖かい南風に吹かれ、豊かな時となりました。そして台湾のロータリアンの皆さんの熱意と、米山学友が大活躍する姿に、改めて米山記念奨学事業の素晴らしさを再認識しました。感謝。（第2580地区 東京都 一般貨物輸送）

クラブ定款・会員の身分条項は訂正を要す

神戸東 角田 嘉宏

標準ロータリークラブ定款では、ロータリークラブの会員身分を第10条第1節で「全般的資格条件。本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および（または）地域社会でよい評判を受けており、（中略）奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする」旨を規定しており（※傍線筆者。以下同）、各クラブはこの規定を順守しなければならない。

この第10条第1節の英語の原文規定中の「within their business, profession, and/or community; (後略)」という語句を「職業上および（または）地域社会で……」と訳すのは、日本語として文意不明である。「および（または）」という表現は『広辞苑』などの主だった日本語辞典には掲載されていない。

英英辞典『The New Oxford Dictionary of English』、研究社刊『リーダーズ英和辞典』の「and/or」欄などを参照すれば「A and/or B」

は「A B両方とも、またはいずれか一方」とある。ここから分かる通り、会員身分の全般的資格条件の前述部分の英文を正しく解釈すれば「本クラブは①職業上ならびに地域社会においても、よい評判を受けている成人により構成されているか、あるいは②職業上よい評判を受けている成人により構成されているか、③地域社会でよい評判をうけている成人（筆者注：職業人だけでなくともよい）により構成されているか、の3態様①②③のうちのいずれかでなければならない」旨を定めているのである。

日本のロータリークラブの総意を反映すると思われる国際ロータリー（RI）公認のロータリー地域雑誌『ロータリーの友』の毎号横組み6ページにある「ロータリーとは」欄に「職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まり」と明記されている通り、大多数の日本のロータリークラブは上記の3態様中の「②職業上よい評判を受けている成人で構成されるロータリークラブ」に該当し、現状のままでクラブ定款第10条第1節に違背していないのである。

この条項の英語原文の誤訳により誤解して、無職の成人の入会を認めるようクラブ細則や内部規定を改定する必要もない。むしろ各クラブはその自治権に基づき、クラブ細則中に「職業人」であることを入会条件にする旨を明確に規定するのが望ましい。

このように、RIにおいて英文で制定されたクラブ定款、その他の規約の日本語版作成時に「and/or」を「および（または）」とした意味不明の誤訳が散見され、これらは早急に正さなければならぬ。まず、ロータリークラブの在

震災での被災がそれ以前の体験と違ったのは、私がロータリアンであったために心の裕福さを大きくしたことである。被災者同士だけでは味わえない大きな財産を得た喜びがあったし、これからもこの思いを大切にし、伝えていきたいと思う。感謝、感謝である。

この7年、クラブはさまざまな支援を受けた。大阪RCが宮古市の被災学生に奨学金を贈る「宮古・大阪みおつくし奨学生」は6回を数える。3月、6回生2人への奨学金を、大阪RC早嶋茂会長(当時、以下同)、井戸剛幹事が立ち合い、贈呈。奨学生はそれぞれ感謝と将来への心構えを披露した。奨学生の親と、今年大学を卒業した2回生からも謝意と就職の報告があり、まさに厳粛の中に喜びを共有した時間であった。

実力校ながらヨットが流失していた宮古商業高校と宮古高校ヨット部には、越谷南RCと第2600地区の都筑文男ガバナーからヨットを贈呈。「ここより下に家を作るな」の現代版「津波到達地」の石柱を堺東RC、下関RC、岐阜淡墨RCの支援で18カ所に建立。東京品川RCからはパネル付きトラック1台を寄贈いただいたし、植樹の手伝いも続いている。越谷南RCにはその時々元気付けに来宮してもらおうという、有形無形の応援も大きな励みである。

逆説的だが、こうした素晴らしい行為は被災しなければ味わえなかったことで、わがクラブの会員は、大きな頻度でそれに出合うことができた。ロータリーの仲間であることが、この裕福さを知ることだ。ロータリアンになることは、奉仕の深層を知る唯一の方法だろう。

(第2520地区 岩手県 事務機販売)

電子会議形式の 衛星クラブを設立

坂出東四国ロータリー衛星クラブ 岩本 吉隆



2018年4月、電子会議形式の衛星クラブとしては日本で初めて、また同形式のクラブとして四国(第2670地区)

で初めて、「坂出東四国ロータリー衛星クラブ」が設立されました。前田直俊バストガバナーが初代議長として、四国在住の学友12人を中心に設立したもので、会員には四国学友会会長をはじめ、元ロータリー財団奨学生、元大学教員、医師、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)学友、その他実業家や芸術家、インターネット事業者など多士済々です。

私は2010年に当地区のロータリー財団国際親善奨学生として、ロンドン芸術大学大学院美術専攻に留学。その間、ロータリーには大変お世話になり、恩返しのできる気持ちで衛星クラブ設立に参加させていただきました。

衛星クラブは、会員数20人以上と規定する通常のロータリークラブとなるまでの移行形態、という考えが主流ですが、当衛星クラブは発想の転換で、学友を中心とした若い会員と、スポンサークラブの会員との連携を多様化し、将来的に細分化を考慮した、新しい時代を意識したクラブと位置付けています。スポンサークラブの支援を受け、最低必要人数である8人以上

の会員を有し、会長を議長と称す他は、例会の開催(当クラブは隔週)、理事会運営、クラブ活動や奉仕活動は既存クラブと何ら変わりません。

オンラインクラブですので会費が安いという利点があり、スポンサークラブとの連携もネットのできるので会員維持にもつながります。また、長期出張や多忙ゆえ退会をお考えのロータリアンも、会員として残ることができます。

今後さらなるネット社会を迎えるに当たり、ロータリークラブ活動において電子会議形式のクラブはますます重要な役割を果たしていくと信じています。新会員募集に際し、特に転勤のある方、若い方や退職された方にも参加いただけると思います。どうかお気軽に、当クラブのウェブサイト(www.shikoku-rc.club)をご覧ください。なった上で、メールアドレスにもご活用いただければ幸いです。

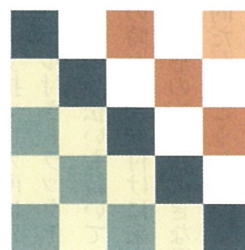
(第2670地区 香川県 造形作家)

米山学友の出産祝いに 台湾へ

東京東江戸川 嶋村 文男

台湾の高雄で今年3月1日に行われた「第6回日台ロータリー親善会議」に会員4人で出席し、台湾のロータリアンの熱烈的な歓迎を受けました。帰国の日となった3日、2014年4月から2年間、米山奨学生としてクラブでお世話をした楊意心さんの第1子の出産祝いに、彼女の故郷・宜蘭市にある産後ケア施設へ、当時のカ

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

アフリカ熱

田川 濟城 靖彦

東アフリカには「アフリカの水を一度飲んだ者は、再びアフリカに帰る」ということわざがある。ご多分に漏れず、私もその一人のようだ。

三十数年前、ケニアの首都ナイロビに1年間語学留学をしていた私は、子どもの頃から憧れていた野生動物を見たいがために、語学研修の合間を縫ってケニア国内やタンザニアにまで足を延ばし、時間の許す限り各地の自然公園巡りをしてきた。帰国後、現在の動物病院を開院して今日に至っている訳だが、あの無限大に広がるサバンナや、そこで生活する無数の野生動物の姿を一日たりとも忘れたことはなかった。

5年前に長男が地元に戻り、一緒に診療するようになってから精神的に楽になった。ちよう

どその頃、学校の先輩で名古屋市在住の清水邦子さんが、現地の友人とタンザニア北部にある第2の都市アリユルシヤで、キリマンジャロ・エコロッジ(Kilimanjaro Ecology and Culture Exchange Center)を経営されていると知り、居ても立ってもいられなくなった。体の中に潜んでいた例の「アフリカ熱」が沸々と騒ぎ始めたのだ。早速清水さんに連絡を入れ、彼女が再訪する予定の今年の1月中旬から10日間の旅に合流させてもらうことにした。

1月13日、私は福岡から、清水さんと4人の友人は成田から出発し、KECECで合流。世界遺産のンゴロンゴロ、セレンゲティ国立公園への3泊4日のサファリと、タンザニア最大の都市ダル・エス・サラーム訪問の旅が始まった。出会いとは不思議なものである。旅の途中、何かのきっかけでロータリークラブの話になった。すると清水さんの友人の中に、名古屋みなとロータリークラブ(RC)の事務局員・山田みどりさんがおられたのだ。偶然とはいえ、清水さんを介して知り得たことに不思議なものを感じつつ、ロータリーの話で盛り上がった。

その後の旅は素晴らしかった。セレンゲティ国立公園では五十数頭という、圧巻のアフリカゾウの大群に遭遇する幸運に恵まれた。その他多くの野生動物、手付かずに残る大自然には、一同、畏敬の念を抱かずにはいられなかった。ダル・エス・サラームでは清水さんが頻繁に通われているティンガ・ティンガ村を訪れ、そこで創作活動をしている作家の健康管理法に関するレクチャーや、日本式ラジオ体操の実演、サッカーチームへのボールの贈呈式など、彼女

の個人的なボランティア活動に参加。小さな活動ではあるが、地元の人たちにとって大切なことを地道に続けられている清水さんの姿を見ると、「われわれロータリアンに必要なもの」を見せていただいたような気がした。

(第2700地区 福岡県 獣医師)



約30年ぶりのタンザニアは圧巻でした

人とのつながりで知る心の裕福さ

宮古東 山崎 秀男

人は、人とのつながりの多さで心の裕福さを感じると、改めて実感している。私たちは東日本大震災で、地震と津波の被害に打ちのめされた。自身、82年間の人生の中で、自然災害では大きな台風を3回、津波は大小で計3回体験した。この地では平均的な数値らしい。東日本大



横浜西ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
YOKOHAMA WEST



卓話を熱心に聞き入る会員たち



う。銀行マンから警備会社社長へと転身した人物で、湯川ガバナーの右腕のような存在だ。湯川さんを盛り立てるため、横浜西RCから12人が地区幹事や副幹事をしているそう。取材しながら、重慶飯店のコース料理を食べるといった贅沢なひとときを過ごさせていただいた。皆さんの巧みな座談と北京ダックとフカヒレは絶品だった。

横浜から、未来を拓く

会長の岩澤昌之さんは、奥ゆかしいほどに先輩会員を立てる真面目なお人柄だった。ロータリーは7月から新年度が始まる。トロントの国際大会に出席する人も多いため、今回の取材は5月29日に行った。岩澤さんに、「掲載号は8月号で新しい会長になってから出ます。人事をまたいでの取材で申し訳ないのですが、新会長の取材もぜひしたいのですが」とお願いすると、「分かりました。次の60期会長の瀬戸さんに、明日取材があると連絡しておきます。新しいクラブの姿を取材していただくのはクラブにとってもありがたいこと

です」と快く応じてくださった。最初の取材対応は、幹事の船木拓志さんだったが、急に海外出張が入って29日は間に合わず、岩澤さんにすべて仕切っていただく形になった。岩澤さんはクラブ歴12年。台湾の花蓮RCとの姉妹クラブ締結50周年を記念して台湾の太魯閣国立公園に桜を50本植樹したり、パレスチナ・ガザ地区の子どもの栄養失調・貧血防止プロジェクトなどに力を注いだ。今年のクラブ親睦旅行会は鹿児島に行った。西郷どん人気でにぎわっていて、知覧まで足を延ばしたという。

翌日の例会前に全体写真の撮影。前日の深夜帰国した船木幹事は、どのようにすればうまく収まるか頭を悩ませながら整列させた。70人を超す会員が並ぶ様子は迫力満点。例会はピアノとフルートの生演奏で始まった。隣席の三澤さんによると、「ピアノの生演奏はたぶん創立以来続いている」



瀬戸恒彦さん



船木拓志さん



岩澤昌之さん



写真提供：横浜西RC

とは」というタイトルでNPO団体の岡勇樹さんが動画を使って40分ほど話をした。デジタルリハビリテーションなど初めて聞く興味深い分野だった。卓話の最中、離席する会員は誰もいなかった。例会後に瀬戸恒彦

会長エレクトに話をうかがった。瀬戸さんはもと神奈川県庁で介護保険など福祉関係の仕事に携わっていた公務員だった。県庁を辞めてから自分で立ち上げた公益法人かながわ福祉サービス振興会の理事長になって、横浜西RCに入ったという。創立60周年を迎えるに当たっての抱負を聞くと、「実行委員会などを立ち上げて準備を進めています。地区のテーマは『それぞれが輝くロータリー』。横浜西RCは大きなテーマとしては『未来を拓く』を掲げています。そのための5つの会長方針も決めています」と力強く語ってくれた。さすがに国際都市横浜の中核クラブ。間違いなく国内外に拓かれた輝かしい未来が待っているはずだ。

(※肩書きは取材当時のものです)

山本朋史(やまもと・ともふみ)
元週刊朝日記者
工藤隆太郎(くどう・りゅうたろう)
フリーの写真家



今は横浜の顔。横浜ランドマークや赤レンガ倉庫



例会後、喫茶店に仲間10人くらいが寄り集まる人が多い。この第2例会で盛り上がった話し込むそうだ。

時に4カ月ほど例会を休みましたが、今はみんなに会うのが楽しみで毎回出席しています」

「10年ほど前に舌がんの大手術をやった、その時に4カ月ほど例会を休みましたが、今はみんなに会うのが楽しみで毎回出席しています」

う名前だったが、今は重慶飯店の龍門グループが経営している。クラブ会員でもあるグループ専務の李宏為さんは言う。「重慶飯店も来年で創業60年です。私は2代目。ホテルの名前は母が好きだった花の名にしました」



李宏為さん



三澤漸さん



大野睦子さん

ちなみに息子の隆さんも会員、唯一の親子会員である。

やんちゃなガバナーが目指す日本一フレンドリーなクラブ

第2590地区のガバナー、湯川孝則さんは会員から慕われる「オヤジ」のような存在だ。湯川さんが会長の時にクラブ50周年事業を手掛け、「日本一フレンドリーなクラブ」を合言葉にした。上から目線ではなく若い会員も意見が言える素晴らしいクラブを目指し、家族会も積極的にやったという。横浜西RCからは2人目のガバナー。ガバナーになると地区の他クラブだけでなく全国を飛び回るため、クラブの例会をしばしば欠



湯川孝則さん



山本邦近さん

平均年齢は61・5歳である。ロータリーの友地区代表委員の山本邦近さんは6年前に会長を務めた。入会6年目にしての会長就任だった。クラブの出世頭と冷やかされたものだとい

「湯川ガバナー夫妻にはいつもお世話になって、頼りにさせていただいています。湯川さんはジョークの達人なんです。私が会長になる時は、ご自分が幹事をやるなんてあり得ないとも言われるのですが、それだけ気に掛けてくださっていると感謝しています」

親クラブの横浜RCは最近まで女性の入会を認めていなかった。そのせいもあるのか横浜西RCは女性会員が多い。現在13人。会員総数は92人。40代と50代の働き盛りが54人と半数以上を占め、

席せざるを得なかった。「例会に行って俺の顔を知らない会員から（他クラブからの）メークアップですかと聞かれたこともあったよ」と、どこまで本当か分からないような冗談を言って、豪快に笑う。会長ノミニーの大野睦子さんはクラブ歴15年、湯川さんの妻とも仲がいいそうだ。

東京港と横浜港を結ぶ横浜ベイブリッジ

代錯誤だったろう、反
応は今ひとつだった。
都内に転居してから横
浜に仕事で来たことは
何度かあったが終わる
とすぐに戻っていたた
めゆっくり回ったこと
はなかった。

「私は80年生まれで
すから、その頃は3歳。

あまり記憶にないですね。MM21が整備されて
今は様変わりしています」

と言いつつ、ぼくを思い出の場へいざなうべ
く車をスタートさせた。33年前にぼくが取材した
帆船日本丸を見に行く。メモリアルパークになっ
ていて、風景は当時と全く変わっていた。道路を
隔てそびえるように建つのが横浜ランドマークタ
ワーである。93年の開業時は日本一高
いビル（70階）だった（現在は大阪の
あべのハルカスに次いで2番目の高
さ）。横浜西RCはこのビルのロイヤ
ルパークホテル宴会場で毎週水曜日に
例会を行っているという。



加藤英さん

新しく整備された赤レンガ倉庫や横
浜美術館なども、ぼくがいた頃にはな
かった。MM21地区には新しいビルが
建ち並び、平日なのに人があふれてい
た。横浜西RCから出た子クラブは3
つあるが、横浜MM21RCもそのうち
の一つ。今も合同で花火見物などを
行っているそうだ。

港の見える丘公園や外人墓地、横浜



日本丸

ボートタワーなどはほとんど変わっていないなかつ
た。しかし、街並みや道路などが昔とは比べよう
もなくきれいになっている。加藤さんが34歳でク
ラブに入会したのは、トンカツの勝烈庵や牛鍋の
荒井屋といった老舗のおかみさんたちに勧められ
たからだそうだ。

「日頃親しくさせていただいているので横浜高
島屋を見学した後に寄ってみたいしょうか」と言い
ながら携帯電話を何カ所かにかける。クラブの先
輩たちからは「ヒデくん」と呼ばれる人気者だ。
なぜか独身だという。横浜高島屋では、店長の青
木和宏さんが店内を案内してくれた。青木店長は
クラブの企業会員代表である。

「横浜高島屋は横浜西RCと同じで来年、開業



青木和宏さん



本多初穂さん

馬車道の勝烈庵本店では、女将の本多初穂さん
に会った。ぼくも何度も通ったことがある。懐か
しい看板の味を思い出した。数店舗経営してい
て忙しいのだが、「水曜日の昼はロータリークラブ
の例会があると店のみんな
には話しているので、理解
してもらっています」
夕方6時。中華街のロー
ズホテル横浜。横浜西RC
の長老数人が取材のために
集まってくれているとい
う。このホテルは、昔は違



吉備カヨさん

60年です。初代社長の飯田東一が横
浜西RCの創立会員でした。クラブ
の創立例会は、高島屋にあったホー
ルで開かれたと聞いています」

横浜西RCも来年6月に創立60年
を迎えるので記念事業の準備を進め
ているという。高島屋の近くに次年
度幹事の吉備カヨさんの会社がある
と聞いて訪ねた。人材派遣業などを
展開するジヨビアという会社の女性
会長さんである。吉備さんの母が起
こした横浜マ
ネキン紹介所という会社が前身。こ
こも来年創
立60年という。吉備さんは7歳から
フィギュアスケートを始め、27歳で
アイスダンス部門で全日本大会で優
勝したスターだった。伊藤みどりが
活躍した時代だ。スポーツウーマンの
吉備さんは言う。
「来年はラグビーのワールドカップ
が横浜市でも行われます。60周年事
業や奉仕活動については、横浜市と
も連携を取りながらプロジェクトを
実施したい」

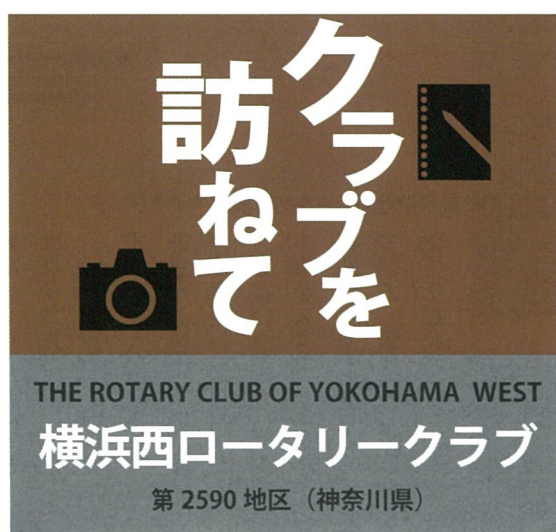
創立60周年へ燃える

ハマのフレンドリーなクラブ

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

変わりゆく横浜
変わらない横浜

スマートな体型にストライプのスーツをビシッと決めたイケメン。口元のちょびひげが小粋だった。待ち合わせの横浜駅東口に現れた加藤英さん。



横浜西ロータリークラブ(RC)最年少会員の38歳という。旅行代理店などの事業を29歳で立ち上げた若き起業家。タイで数年生活したという国際派である。

「横浜らしい場所を案内しましょうか」

そう言われてぼくは何やら郷愁に

誘われる思いがした。1983年から3年間、朝日新聞横浜支局で神奈川県警詰めなどの記者だった。ついつい当時の話をした。今は高層ビルとなった県警本部が中華街近くのボロ庁舎だったことや、何も建っていない空き地だったMM(みなとみらい)21地区のこと……。加藤さんにしたら時

ホテル宴会場入口にある階段に並んでいただき、全体写真。キツキツに詰めていただき、申し訳ありませんでした



う指示を出す。「全員集まりました。経営理念唱和……」。これでは何もありません。社員には説明が必要です。仕事全てにこのことは共通します。

6つ目、言葉の独り歩き。企業において最大の危機は、本当に危機が迫っているにもかかわらず、社員に危機意識がない時です。危機でない時に、社員に危機感を持つてもう必要はない。しかし、本当に危機が来る時があります。その時に、社員に真の危機意識があるか。経営者が真の危機意識を社員に持たせているか。ここが最大のポイントです。「火事だ」と言ったら、専務が消火器を取ってくる、常務が片付けに行く、取締役がバケツを持ってくる……という具合に、連鎖的な行動ができて初めて、企業は変化できるのです。このブレイインが必要だということです。

7つ目、拙速^{せつそく}。時間軸で仕事をしなければなりません。その時間軸に引つ張られないようなやり方もある、ということが大切。出来上がりより時間を重視し、「拙速」に陥っていないかが、重要なチェックポイントです。

例えば、富士山に部下を100人連れて行く。8合目付近で20人がへたつてしまい、休憩したいと言う。その時、リーダーはどうすべきか？ その20人を残し、元気な80人を登頂させ下山するか、100人全員を休ませ、全員で登頂して下りるか。

私は後者の判断です。なぜか。翌日の会社で、どんな会話が起ころう？ 「あいつらは途中でへたつた。俺たちはちゃんと登ったな」。たぶん、こんな会話でしょう。しかし、8合目で1時間休憩し100人全員で登頂すれば、翌日の会話は「昨日はすごかったね、全員が登れたね。1

時間遅れたけども、みんな一緒に登れたね」。

これが、感動の共有です。感動の共有ができる組織は強くなります。それなのに、単純に時間軸で物事を考え計算してはなりません。リーダーが「この時間でやってもらいます」という拘子^{しこしこ}定規の思考をすると、人の気持ちはばらけてしまいます。

8つ目、現状埋没。人は誰でも現状復帰したいもの、ということをよく心得ておくこと。

9つ目。美しい文章、メールで指示、整った文章です。でも、伝わらない。やはり膝詰めで、顔を見て、目を合わせ話をしてこそ伝わる。書面で流したからOKと思ったら大間違いで、その過信はむしろ失敗の原因になります。

そして、10点目は問題のすり替え。「自分はしている、他の人がやらないから」では、全員がやっているのに、なぜうまくいかないのでしょうか？ 他人の責任にするばかりで、自分の責任でものを考えていない。こんな会社は、改革が進むはずがありません。皆、自分自身をチェックしながら各部門、各役員と議論をする。こういうことがあって初めて、意思疎通がきちんとできる、あるいは気持ちの通った経営ができると考えています。

新しい技術を駆使して チャンスを生かす

10のチャレンジポイントと10のチェックポイントについて、ずっと考えながら、私は経営を進めてきました。不況の時こそ、その会社の本当の力が見える、あるいは逆風を受けた時にこそ、その会社の本当の力が見える。世の中がいくら暗くても、先の明るい見通しを社員に示せば、社員が

やる気を出してくれるものです。トップが暗い顔をしてどうする？ と。

全員一律にお手々つないでスタートすべき、という説も昔はありましたが、現代では逆です。一部のできる人材を引っ張って改革を始め、ゴールする時に全員でゴールするようにするのです。達成感全員で味わいます。

最後になりますけれども、秋田県は銀などの、鉱山資源に恵まれた土地であり、北前船などの往来で、貿易においても非常に重要な位置を占めてきた地域だ、という理解を私はしています。そういう意味では、新しい発想や新しい文化を好む傾向にあるお国柄ではないでしょうか。例えば、稲庭うどんや比内地鶏、横手の焼きそばにしても、ブランドにしていくことによつて、ほとんど全国に情報発信ができていくと思うのです。まだまだ未知なる材料がたくさんあるのが秋田県ではないか、と認識しています。枝豆一つ取っても、全国でもかなりの出荷量でなおかつ、非常に長期間、新鮮なものが出荷されています。

何かをスタートするには金がかかるから難しい、と言う方がいらつしやいますが、これも今は違います。SNSなどの新技術を駆使すれば、想定よりお金はかかりません。人が、情報を広げてくれます。秋田もぜひ、新しいツールを駆使してチャレンジしていただきたい。地域の商品や文化を日本全国の人がもっと知ることが大切。知るということは、人にその地に行ってみたいという気持ちを起こさせます。

そして、来訪者が増えれば観光が活発化するわけで、将来的に好循環がつけられるでしょう、ということに期待し終わりとします。(ホスト 能代RC)

を社内では掛けること。「またか」と思った瞬間、心理学的には頭が半分凍ったようになるらしいです。お客さまのために、を突き詰めていくと、成果が出てくる。経営者が腹をくくって従来の仕事の仕方を変え、そして具体的な変化の事実を下ろすことによって、具体的な成果を皆に提示してもらいます。

9つ目、「金太郎飴集團」から「桃太郎軍団」へ。人事に関しては高度成長期には、どこを切っても同じ顔が出る金太郎飴集團が有効でした。しかし現代はこれではだめ。現代社会は個別対応が必須となります。「桃太郎軍団」とは、いわゆるダイバーシティー（多様性）のことです。サル、キジ、イヌがいて桃太郎がいる。キジは空から全体を俯瞰できる。サルは木の上を走り回れる。イヌは嗅覚が利き、古来愛情深く人と関わってきました。別々の特長を持った3人の部下と桃太郎により、鬼退治を成功させる。

すなわち、トップの能力を超えたチームメンバーがいるということです。会長の私は部下の意見を聞く立場に身を置き、優れた人物を周りに置いています。彼らの能力を思い切り発揮してもらう。これが強いチームを作る。

桃太郎はきび団子を与えますが、私は全部、成果給。能力に応じて払うという趣旨で進めてきました。このような組織が非常に大事だと思えます。腹を割って話をし、経験として若者たちに伝える部分と、若者たちだからこその挑戦があります。両方を同じように評価することが非常に重要だ、と思って仕事を進めています。

最後の10番目のチャレンジポイントは改革の時期。業績が悪いから改革するのではなく、業績に

勢いがあるからこそ、そのタイミングで改革をすべきです。勢いがあるからこそ、次の手が打て、リスクも取れるのです。

赤字に落ちてから手を打つと、次の年には赤字を減らして、経営者としては改善したことになりましたが、社員から見ればボーナスはない。赤字になる手前で、業績をUターンさせれば、社員にボーナスを払いながら再建、あるいは革新運動が進められます。やはり、赤字まで持っていってしまうのは、経営者の責任だと思います。

成功するコツは分からないが、失敗する要因は分かる

続いて、複数の経営改革を進めながら、落とし穴がないか、チェックポイントを10項目、かいつまんで挙げてみましょう。

1つ目は実行度です。華々しくプランを作り、社内用パンフレットを刷り、各事業所にポスターを張って「さあやるぞ」。ここまででもよくあることです。しかし、ここから先が動かない。

いつのまにか消失して実行されない。現場の社員としては「ああまたか」。プランをどうやって実行するかが重要です。

2つ目は信頼感。経営者、上司に対して社員が本当に信頼感を持っているか、尊敬しているか。日常的な信頼関係をどうつくるか。

3つ目。上司へ部下は盲従していないか。上が指示をすれば、社員は当然首を縦に振りますが、本当に自身が分かった合図として、首を縦に振っているのか、上司あるいは権力に対して「はい」と言っているのか。上司と社員で共通の理解ができているのか。

4つ目。成果なきプロセス。業績が苦しくなると、打ち合わせと会議が増えます。業績が良い時は会議が減ります。会議の暇などありませんから。会議だ、打ち合わせだ、上への報告だ、と言っていること自体が、仕事の目標になつてしまふ。目的は、業績を上げることです。ここをよく間違えてしまふ。

5つ目。逆にプロセスなき成果。例えば、経営理念の暗記のため、社員に毎朝唱和させよ、とい



■ アサヒグループホールディングス(株)
代表取締役会長 泉谷 直木

1948年 京都府生まれ。72年 京都産業大学法学部法律学科卒業。アサヒビール(株)入社。広報部、経営企画部、経営戦略部、執行役員を経て、2000年 執行役員戦略企画本部長。01年 執行役員首都圏本部本部長兼東京支社長。03年 取締役。04年 常務取締役。06年 常務取締役兼常務執行役員酒類本部長。09年 専務取締役兼専務執行役員。10年 代表取締役社長。14年 アサヒグループホールディングス(株)代表取締役社長兼CEO。16年 代表取締役会長兼CEO。18年 代表取締役会長、現在に至る。

考えれば、主人公はお客さまに切り替わります。これが一番。

2つ目は「思い込み」から「事実確認」への現場発想の転換。お客さまも市場もどんな変化しています。変化しているということは、きちんと分析し調査をして事実をつかまないと、分かりません。ところが、調査せずに過去の思い込みで判断をしてしまいがちなのです。こうして、お客さまとは全くズレてしまう。

一番気を付けるべきは、経営者側です。過去に成功体験を持っている人は「俺たちの時代はこうだった」と言いたくなるわけですが、言った瞬間アウト。それは、10年、20年前の話で、今のお客さまに全く関係のない話をしているわけですから。経営幹部がそれをする、下の管理職以下は抵抗できません。そうすると、今、現実には何も起こり得ないことを社長あるいはオーナーのために、長時間議論をすることになり、業績は逆に下がってしまいます。

もちろん、経営には変えなくてはならない部分と、変えてはならない部分があると思います。先ほど申し上げましたように、経営理念とは変えてはならない、わが社のものの考え方、価値観、哲学です。しかし、その哲学をお客さまに商品やサービスとして伝えるためには、ここは変えねばならない部分として、商品も変え、営業活動も変える。この変革ができない限り生き残れません。

3つ目は商品開発。これからは商品開発に当たり、社内発想型から市場発想型に変わっていくかねばなりません。技術革新だけではダメです。常にお客さまのニーズあるいはウォンツ（Wants）が重要。お客さまが「言葉では表せないけれども、

こういうものが何かあったらいいんだよね」といったところまで踏み込んでお客さまのニーズ、ウォンツを探し、それに応える商品を作ることが必要です。

仮説を立て調査を進めることにより、生産部門あるいは開発部門、営業部門、管理部門を含め社内共通の言語をきちんと持つことができます。お客さまの言葉を社内共通言語化する。全て、お客さまの言語で対策を考えていくことにしよう、と決めました。

以上、3つ目で大事なことは、事実を調べ、その事実に基づいてチャレンジをすることです。こういう事実があつて、こういう方向で行ったら成功するから、チャレンジしよう。ここまで言えば、社員はきちんと分かってくれて、付いてきてくれる、そして自ら活動してくれます。

4つ目は「物的品質」に「精神的品質」を加えること。ものの品質だけではなくて、それを使ったり食べたり飲んだりするお客さまの総合的な満足感、これを精神的品質と言うわけですが、物的な品質と精神的な品質の二つがそろわないと、お客さまに買ってもらえない。これを含めて商品やサービスを開発していく必要があります。

5つ目は広告宣伝から、情報発信へと発想を転換すること。例えば、30年前にヒットした商品に「いいな」と言っていたいたお客さまは、もう50〜60代になります。その間30年、次の若い人たちが市場に入ってきています。

若い人たちに調査をしたところ、氷点下まで冷やしたビールはシャープでおいしいと感じていることが分かりました。そこで、マイナス2℃でビールを提供する方法を開発し、銀座にパイロッ

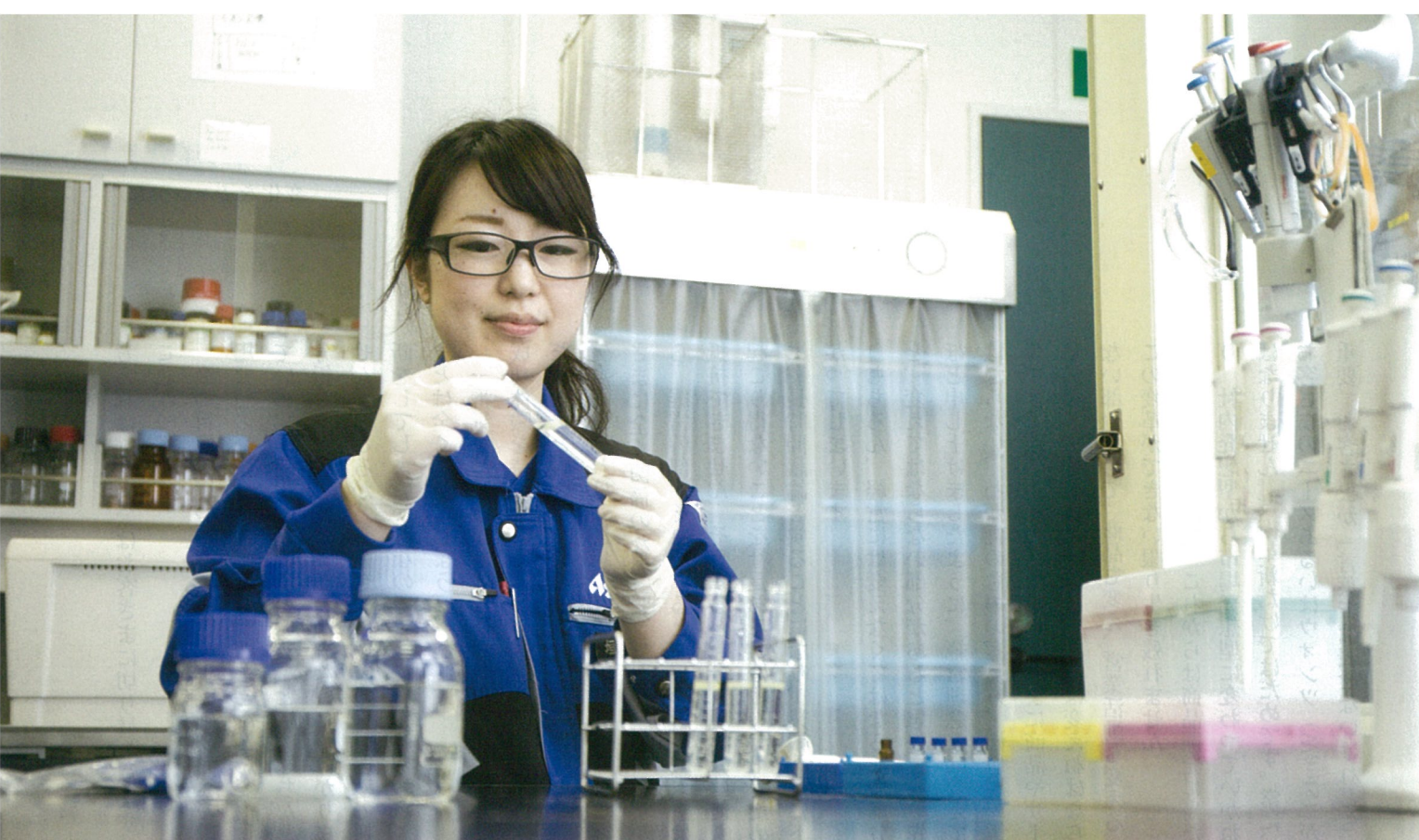
トショップを設け、経験してもらったところ、長蛇の列。SNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）の時代ですから、そこで飲んだ人が体験をどんどん広げてくれます。経験して分かっていただと、企業とお客さまに合意関係ができるのです。これも、作る人と売る人が一体化し、お客さまの言葉を共通言語にしないとできない事例です。この経験型マーケティングというのが、これから非常に重要になります。

次は6つ目、営業。「お願い型」から「品質論理型」へ。苦しい時の営業は「そこを何とかお願いします」の一言、人間性で勝負と昔、僕らも言われました。しかし、これからは商品の品質を語り、論理的に説明する営業を展開する時代です。

社内にも目を向ける

7つ目は「他人の意識」から「自分の意識・行動改革」へ。ここからは社内の問題となります。どこの会社でも意識改革をせよ、危機感を持って、仕事の仕方を変えろ、と命じています。私も長年言い続けてきました。ところが、本社の机に座って仕事をしていると、出した指示が伝言ゲームに終わってしまっていることに気が付かない。トップは現場を見に行く必要があります。具体的な変化の事実を作って事実を下ろしていく。そのことによって社員全員に理解してもらおう。言葉だけでは何も変わりません。

8つ目、社内で仕掛ける時の発想の転換です。具体的な仕組みや制度を変更することで「またか」「あれっ」と思わせる計画、キャンペーン



写真提供：アサヒグループホールディングス(株)

を見てほしいというご意見もあると思います。確かに、県の人口は100万人を切っています。人口が減ればお客さまの数も減る、ビジネスは厳しくなる。これをどう考えるのかと。

私の職業であるビールを例にすれば、日本のビール市場の規模は、今から23年前の1994年がピークでした。そこから労働人口の減少、あるいは少子高齢化の影響といったことがあって、既に30%近く縮小しています。さらに今後も、年率1%程度の縮小が見込まれている。こういう厳しい状況が続きます。

中には気軽に、国内がダメなら、海外があるではないかと言う方もいらっしゃいますけれど、海外に出れば成功するという保証はありません。世界中でM&A（企業の合併・買収）が行われています。しかし、成功したものは半分以下、そのほとんどが失敗です。新聞記事には「減損」という言葉が出てきます。つまり、買ったときの価値が下がってしまつて何百億、下手すると1000億単位で損を出すので自社の利益が飛んでしまう。そういう厳しい環境の中で皆、闘っています。

厳しい状況が続く中で どんな挑戦ができるか

そういった中でこの20年、私は経営改革の仕事をしてきました。そして今も新しいことに挑戦をしている。そのことを「10のチャレンジポイント」としてまとめました。具体的な話に入っていきます。

チャレンジポイントの1つ目は「どうやって売るか」から「どうやって買っていたか」への

基本発想の転換。「最高の品質と心のこもった行動を通じて、お客様の満足を追求し、世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献します」がわが社の経営理念です。どこの会社にも経営理念、あるいはビジョン、社訓といったものがあると思います。これをどこまで徹底して進めていくのが大事です。

現代は家庭の中までもものがあふれ返り、新しいものを買う必要がありません。「自分に合ったもの、自分の気持ちを豊かにしてくれるものだけが欲しい」。お客さまのニーズは多様化し、個性化しています。

従って、メーカーが従来進めてきた、大量生産、大量広告で皆さんに認知してもらい、売っていく、というマスマーケティング方式はもう通用しなくなってきました。お客さまは買いたいものしかお買いにならない。こうなってきましたと、お客さまにとって価値のあるものを作り、販売して買っていたかどうかという流れが社内で共有されないと、売れる商品は生み出されません。

こういった時代では、生産部門と営業部門が一体となって、どうやって買ってもらうか、というお客さまの視点に立った方法でないと通じません。ものを作るところから販売するところまで、一貫してお客さまのため。私たちの経営理念で言えば「最高の品質と心のこもった行動を通じて」ということを、現実のものにしていかなければならないのです。経営理念と現実をそろえることを、原点としました。

「どうやって売るか」という議論は、商品を買ってくださるお客さまを無視した社内での議論になりがちです。「どうやって買っていたか」と

変化をチャンスに

私はこの20年間、厳しい経済環境の中で経営改革に取り組み、これらを10のチャレンジポイントとして整理しました。変化をチャンスと捉え、心豊かで幸せな暮らしを築いていこうという思いは、企業もロータリーも同じです。

アサヒグループホールディングス(株) 代表取締役会長 **泉谷 直木**
Naoki Izumiya

デンマークが 世界一幸福な国の訳

今日は、「変化をチャンスに」というテーマで私どもがこれまで取り組んできた経営改革、さらに現在取り組んでいる状況について、元氣の出るような話をしたいと思います。

国連では世界幸福度ランキングを毎年発表しています。その国の国民の自由度、1人当たりの生産性、政治、経済、福祉の状況などを総合的に判断してランク付けをしたもので、日本は2016年で53位。世界の主要7カ国では最下位です。

では、世界一幸せな国は？ 2013年、14年、16年のトップはデンマークです。人口約570万人(秋田県の約6倍)、国土面積は4万3000平方キロメートル程度(北海道の約半分の広さ)の国。なぜここが世界で一番幸せな国なのか。現地に行つて2つの理由が分かりました。

1つは、さまざまな趣味を持った人が、いろいろなクラブ活動を行っていることです。スポーツ、芸術、料理。国民1人当たり3つくらいクラブに入っているそうです。これによって、日頃から家庭内だけではなく街の人たち、地域の人たちとの交流が生じるのです。交流が上下関係ではなく、まさに仲間。そういった意味で、精神的にも文化

的にも、非常にいい効果を及ぼしているということです。

もう1つは、国民の半分以上が、何らかのボランティアに参加しているということ。人のために何かをする、人を助ける、そんな意識を持つことで、ボランティアをする人も、それによって支えられる人も、非常に幸福を感じるという研究成果が出ています。

仕事でデンマークを訪れた時、街中で面白い光景を見ました。仕事着姿の若い女性が、自転車のサイドカーにお年寄りを乗せ、街を走っているのです。何をしているのか何うと、労働者には、週に何時間かボランティアをするルールがあるとのこと。仕事中にそのサイドカー付きの自転車でお年寄りを迎えに行つて、買い物や病院へお連れする。こういうことが街の風景として見られるのです。なるほど、これが一つの幸福な姿なのかと納得しました。

私はロータリークラブについて詳しくはありませんが、この街の雰囲気から、ロータリーの考え方の基本である親睦、そして奉仕について目の当たりにした気がします。何を申し上げたいかというと、どんな国でも、デンマークの街で見かけるような親睦と奉仕があることによって、そこに暮らす皆さんの暮らしが豊かになっている、幸福度が上がっているということです。私自身が見てきた、ということもあり、どうしても冒頭に申し上げておきたかったのです。

デンマークのように人口が少なくても、周囲の人々とのつながり、心の豊かさがあれば、幸せな暮らしを築いていけるという国が、現実にあります。そうはいっても、例えばここ秋田県の実態

8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間です

THE ROTARY-NO-TOMO

変化をチャンスに

◆アサヒグループホールディングス(株) 代表取締役会長

泉谷直木

 4
81

シリーズ クラブを訪ねて

創立60周年へ燃えるハマのフレンドリーなクラブ

横浜西 RC・第2590地区

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

 9
76

友愛の広場

アフリカ熱

人とのつながりで知る心の裕福さ

電子会議形式の衛星クラブを設立

坂出東四国ロータリー衛星クラブ

米山学友の出産祝いに台湾へ

クラブ定款・会員の身分条項は訂正を要す

日本の「職業奉仕」と「決議二三―三四」

大変なときこそロータリーを楽しむ

北海道命名150年記念事業

私の戦記

ラオスの研修生を京都でもてなし

サプリメントの利用法

I-MでR-LEEを体験

◆わがまちの味

 13
72

卓話の泉

囲碁とA-1

海で長いものの話

私の一冊

和歌山城南 井手良明／足利東 石井道康

 20
65

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選

 22
63

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

 22
63

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

 22
63

ロータリー・アット・ワーク

 24
61

氷上ならぬ床上がりリングで感動！

八尾東 RC

〈写真〉小山北／市原中央／静岡東／八戸中央／

徳島／別府東／朝霞／二本松あだたら／

名古屋東／名古屋東山／名古屋錦／草加シティ／

大館南／水沢

ボルネオ熱帯雨林再生事業

地球と私の運命をテーマにI-M開催

ゴミゼロからの街づくり モラル川柳コンテスト実施

不法投棄禁止の標語募集と看板設置

仲良し3クラブのバンドで植林ボランティア支援

知立・刈谷・西尾

成田山開基1080年を祝し、記念植樹例会を開催

統合新小中学校に時計台を寄贈

50周年を迎えた奨学会事業

青少年奉仕部門のクロスプロモーション

東北から伝えたいこと

誰かおられませんか？ JGFRの復活に向けて

高齢者医療を考えるセミナーの開催

声

 33
52

表紙 横組み 「ロータリーの種をまく・輪を広げる」

表紙 縦組み 「花火」

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4～5ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み51ページを参照。



一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp





ロータリーと共に

“ちから”をつなごう

地域社会で活動する世界中のロータリー会員の合言葉は、「もっとよいことをしよう」。私たちは、地元に永続的な変化をもたらすために、人びとを結びつけることに力を注いでいます。「世界を変える行動人」である私たちが目指すのは、地域社会をもっと良くするために“ちから”をつなぐこと。Rotary.orgからあなたもご参加ください。

Rotary



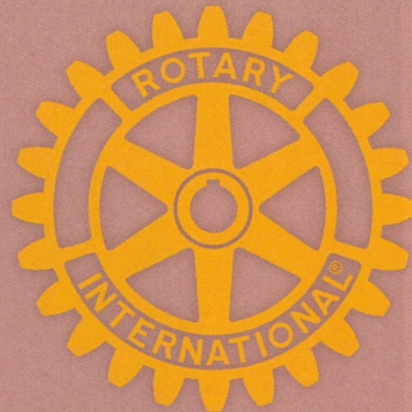
世界を変える行動人

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

8

2018
AUGUST
VOL.66 NO.8



SPEECH

変化をチャンスに

泉谷 直木

クラブを訪ねて
横浜西ロータリークラブ

Rotary

